

チャットログ

キャラシ作る部屋	
KP	しゃきーん
長谷部国重	タブの用意を有難う。 成長会、拙い説明になるがよろしく頼む。
長船光忠	こんにちは！鶴さんも長谷部くんもありがとう。こちらこそよろしく！
KP	ああ、こちらこそ長谷部先生よろしく頼む！
長谷部国重	顔だけ出しておくか。
KP	ついでにキャラ駒も設定しちゃう お、助かる こんな感じで下の模様の上にキャラ駒を載せてほしい
長谷部国重	サイズが中々難しそうだな w
KP	ありがとう！こんなもんか
長船光忠	おおお いい感じだね 僕の立ち絵が高校生のまんまなのが気になる また描いてこなきゃ
KP	今回は会話するときに見える設定だ！
長谷部国重	成長は光忠が高校卒業後に大学に進学したかどうか等を聞き取りつつ行うこととなるので、まずは色々教えてくれ。
KP	そうだなあw
長谷部国重	今から成長するからな、今回は良いんじゃないかw
長船光忠	なるほど、それならまあいいか！w ええとね、いろいろ考えたんだけど、花葬終わった後に店を出せたのなんなの言われたから実は方向転換したんだよね まって〜〜アイコンどこ行った
長谷部国重	お、そうだったのか？
長船光忠	あ、できた そうそう、で、店持とうかなと.....(チョロい) できるかな そもそも成長でそれだけできるかにかかってきそうな気がするけども
KP	やったー
長谷部国重	ふむ、では専門学校だのそういった方面になるだろうか。
KP	青の好きな料理を出す店か？
長谷部国重	まずは打ち込んでおいた概要...説明を貼るぞ。<成長
長船光忠	ありがとう！とりあえず見ます
長谷部国重	学生探索者の成長 2010 これはCoCサプリ2010に載っている学生探索者の創造を既存探索者の成長に応用(流用)したものだ。 本来は、新規学生探索者の作成に使われるものだな。 大学時代の成長 1年経過するごとに以下の成長を行う。ただしEDUは最大でも21までしか成長しない。 ・1D6をロールする。3~6が出ればEDUに+1 ・<運転(自動車)>もしくは<運転(二輪車)>に+5、<図書館>もしくは<英語>に+5 大学の学部決め(ROC) 01~05 文学・語学系 06~01 人文学系 11~15 教育系 16~20 化学系 21~25 情報・工学系 26~30 経済・経営系 23~35 芸術系 36~40 音楽系 41~45 農水系 46~50 医学・福祉系 51~55 心理学系 56~60 法学・政治学系 61~65 体育系 66~70 防衛系 71~90 サークル活動に精を出していた 91~00 アルバイトに精を出す。

	<p>< 運転 > 技能に+5入るのは4年間で20にするためだな。 < 大人の新規の初期値が20 % 四年制大学を基本として考えられているが、専門学校等でも可能だ。</p> <p>その場合何年学校に通ったかによって成長が変わる。</p> <p>調理師専門学校に通うのか、店を経営するということとで四年制大学の経営学部等に入るのか？</p> <p>ROCとあるが、今回はチョイスで決めて良いだろう。</p> <p>学部を決定するだけだと思ってくれ < 学部表</p>
長船光忠	大学進学したけど途中で退学して専門って感じの想定かな...3年？でいいんだっけ
KP	ほとんどが2年って知恵袋が言ってる
長谷部国重	今調べて見た処、どうも調理師（免許）になるだけならば一年で学べるようだな。経営も教える処であれば二年、その後は何処かに修行に出るというケースもあるようだが。 https://careergarden.jp/chourishi/naruniha/ 上記サイト等を参考にした。
KP	修行かあ！
長船光忠	2年+修行か ふむふむ
KP	やっぱ長谷部先生だな
長船光忠	せんせーすごい！
長谷部国重	やめろググっただけだ 大学に進学し、進路を決めて退学後、専門学校等で調理師免許を取得するコースか？
長船光忠	打算的なことを言うとEDUの成長チャンスが2回か.....ってとこで悩んでるんだよね 対人技能推奨だけど気持ち程度にしか持ってないから、これで成長できなかったらな、とか思って..... 長谷部くん対人技能持ってたっけ...
KP	対人技能の重大なメリットを君はもっている それはAPP18
長谷部国重	大学に経営を学びに行っ、アルバイト等で飲食へ従事し、卒業してから改めて免許を取るでも良いんじゃないか？ それな。 俺に対人技能を期待してくれるな。
長船光忠	APPロールってなんか胡散臭くない.....？
KP	人間だったらイケメンに話しかけられたら何でも教えちゃうだろ。
長谷部国重	野菜収穫と同じようにすれば問題ないんじゃないか
長船光忠	あ~どうしよう いや、普通に4年大学通って司書さんになってもいいなっていうか、最初はそっちの想定だったんだよ 教職取っておけば対人技能の言い訳にもなるし そっちのほうがバランスいいような気がしてきたな.....波乱万丈な人生はやっぱハイリスクだよな.....
長谷部国重	どんな道でもお前の選ぶ物だからな。何だろうと応援はする。
長船光忠	野菜収穫と同じようにってなんだよお..... うん、いや、普通に司書さんになろう その方向でお願いします
長谷部国重	本当に進みたい道、興味のある道があれば教えてくれ。 お前のやりたい事を尊重したうえで技能がどうにかならんか探してみよう。
KP	先生になるには顔面が暴力だったんだな...きっと
長船光忠	まあ教職は保険で取ったって感じかな..... 料理は青くんとか長谷部くんとか伽羅ちゃんがおいしいって言ってくればそれでよかったんだよ！てことで光忠は司書になります
長谷部国重	司書であれば文学部や国文学、人文学、または教育学部辺りか。
長船光忠	そうそう、もともと最初にキャラシ作った時から国文学科進学の手配だったからね 変わらずって感じかな
長谷部国重	国文学だな。では、対応する技能を打ち込むので待っていてくれ。
長船光忠	はい
KP	こんなに詳しく書いてあるんだなあ2010って
長谷部国重	< 文学・語学系 > 芸術（書道、詩文など）、心理学、人類学、図書館、日本語、英語、他の言語、歴史 *上記の中から1年につき4つ（EDU成長が成功した場合は6つ）それぞれに+5点 または1d10をロールした結果を加えて成長させる。項目は重複可能だ。 まずは、EDUの成長を振るか？ 2010の最大の特徴かもしれんな。 < 学生探索者作成ルール
長船光忠	振る！1年につき、1d6で3以上で+1だよ
長谷部国重	ああ。
長船光忠	1d6 1年生 Cthulhu : (1D6) > 2 1d6 2年生 Cthulhu : (1D6) > 1 僕真面目に学校通ってた？

	1d6 3年生 Cthulhu : (1D6) > 4 1d6 4年生 Cthulhu : (1D6) > 2
KP	光坊...
長船光忠	えええ.....
KP	きっと長谷部のお見舞いに行って...
長谷部国重	俺がお前の分まで吸い取ったかもな...
長船光忠	悲しいね...+1か.....
長谷部国重	では、1年は技能の中から4つ選んで技能値に+5してくれ。 3年時だけ4つではなく6つ選べるぞ。 +5と言ったが、1d10でも可能だ。
長船光忠	今の数字みたら1d10怖いし手堅く+5確定で行くよ
長谷部国重	留年は、四年制ならば八年まで通えるが..... ストレートに出るか？
長船光忠	あ〜っ留年 留年という制度があるか
長谷部国重	俺の看病を献身的にしていたんだろう。 それが原因で留年は大いに有得るんじゃないか。 (言ってるで苦しくなってきた)
長船光忠	よく考えたら4年の時にそれで殺されかけてるしな.....1年留年しとくか.....
長谷部国重	これ俺も大学卒業できてるのか大いに怪しいな。
KP	長谷部は修行はまじめに受けてほしい、行けんじゃないか？
長船光忠	頑張ってるよ長谷部くん.....
長谷部国重	青の件で1年浪人して入学後、また入院騒ぎがあったなら1年留年で、...医学系だから、都合俺は卒業時には26歳か。 ともあれ光忠が一年留年するのならば、EDU成長ロールはもう一度だな。
長船光忠	1d6 もう一回遊べるドン！ Cthulhu : (1D6) > 6 よっしゃ
KP	真面目になった！
長船光忠	さすがに留年して焦ったかな...
長谷部国重	良かったじゃないか。これで+2になるな。
長船光忠	<文学・語学系> 芸術(書道、詩文など)、心理学、人類学、図書館、日本語、英語、他の言語、歴史 ってこれ全部取らないといけないよね？他の言語何にしよう
長谷部国重	俺の場合は欲しい物だけ取った。
KP	その授業は寝てたのかな
長船光忠	あ〜なら、いいか そ、そんなかつこわるいこと...!
長谷部国重	https://iachara.com/char/110251/view だろうな、尖って集中した感じか。 見れるだろうか、俺のシートのメモ欄にどのように取得したかを記入してあるんだが。
長船光忠	あっすごい いっぱい書いてる そして長谷部くん真面目過ぎる
長谷部国重	EDU判定では目を疑う結果だったため、近くに居た切国に証言を依頼した。
KP	俺も始め見た時噴いたわ ダイスの女神はわかってるなあ
長谷部国重	俺の運は前払い制だったんだろうか... <SAN払い
KP	それなあ...まあ0にならなかったのが奇跡と思おう
長谷部国重	そうだな... このSAN値は次回までに何処まで回復していいんだ？
長船光忠	1年 心理学x2、日本語、歴史 2年 芸術(書道)、心理学、日本語、歴史 3年 心理学x2、図書館、人類学、英語、歴史 4年 芸術(書道)、日本語、人類学、英語 4年(2) 芸術(書道)、日本語、英語、歴史、心理学、人類学 芸術(書道) +15

	<p>心理学 +30 人類学 +5 図書館 +5 日本語 +20 英語 +15 歴史 +20</p> <p>とりあえずこうなった</p>
KP	ルルブを読んだんだが、KPにまかせるってなっていたので、完全回復でいっそ未遂事件を起こして、めっちゃすごい病院に入院したってことで。>長谷部
長谷部国重	<p>ああ、お疲れ様。</p> <p>全体のバランスを見て成長させた感じか？</p> <p>.....檻のついた個室だったんだろうなあ（遠い目）</p> <p>全快して良いのならば甘えよう。助かった。</p>
長船光忠	バランス重視だね！いうて図書館は元から75だし母国語も60だからここは結構頼れる値だな拘束されたり檻に入れられたり、大変だな君
KP	いつも発狂するしなあ
長谷部国重	精神力は光忠とそう変わらん筈なんだがなあ！
長船光忠	本当だよ、5しか変わらないのに...
KP	うそ
長谷部国重	光忠が強靱過ぎるんだ
KP	女神のおもちゃにされてるのか...
長船光忠	<p>W W W</p> <p>女神さまが君の発狂RPをご所望だよ！</p>
KP	それはKPも所望してる
長谷部国重	気軽に気安く狂わせないでほしい処なんだが??
KP	今回は入院しないといいな
長谷部国重	俺ではなく光忠が精神分析を持っているのは本当に助かった...様式美にはしないからな。<入院
KP	今回はどうかなあ~楽しみだw
長谷部国重	シートに反映ができれば、次は社会人としての成長に移るぞ具体的に俺らが何歳の時の出来事になるんだ？そういえば<次回
KP	それは自由で構わんぞ
長谷部国重	長谷部の入院は...たぶん1年くらいだろきっと
KP	では卒業時であれば26、社会人としてなら更にプラスされるといったところか？
KP	大学卒業する年の夏休みでいいんじゃないか？
長谷部国重	ちょっとフライングで成長しちゃったけど、まあよからうて
長谷部国重	俺に合わせると、光忠は卒業後になりそうだな互いに留年しているとしても、俺の浪人分がある
KP	あ、舞台は夏で1週間程度の夏休みの間の出来事です
長谷部国重	一週間なら、...確かに学生の方が良さそうか。
長船光忠	お~なるほど いいんじゃないかな？僕もお盆休みってところかな
KP	じゃ、そうしよう~
長谷部国重	そうだ、EDUで増えた分の職業P分は加点してあるか？>光忠
長船光忠	あ、忘れてた
長谷部国重	+2だから40点分が加点されるぞ
長船光忠	じゃあ信用と説得に適当に振っておくよ
KP	このシナリオに限ってはどっちかに特化してもらって構わんぞ
長船光忠	<p>https://charasheet.vampire-blood.net/3020338</p> <p>こんなかんじになったよ！</p>
長谷部国重	改めて見直したが、俺本当に対人技能壊滅してるな。
長船光忠	<p>そこは僕が頑張るよ...！</p> <p>あ、まてよ、準推奨の鍵開けどっちも持ってないよね</p> <p>まいいか！</p>
長谷部国重	お前の1d4でどうにかならないか？
KP	対人技能失敗してもRP頑張っておれを満足させてくれたら成功になるからfight！！
長船光忠	なんとかなるなる>鍵開け
長船光忠	殴り壊せと...そんな無茶な...
長谷部国重	RPなあ.....
長船光忠	よし、じゃあRP頑張ろう

KP	君たち高APPだからな。女性に対してだったら補正もやるぞ
長谷部国重	期待してるぞ光忠。
長船光忠	僕は君が人誑しだって知ってるからね、期待してるよ
長谷部国重	人聞きが悪過ぎる
長船光忠	w w
KP	キャラシはこれでOKか？ならシナリオの設定しなきゃいけないことがあるから、のせるぜ
長谷部国重	俺が言葉を惜しまないのは、大事な奴にくらいだからな。 ああ
KP	できれば最低一人はKPCと接点を作ってください（親しい仲であるほど、楽しいと思います。恋人、友人、兄弟などなど） PCは一週間の夏休みを取ったところから話は始まります。なので、一週間ほど夏休みの取れる職業が良いでしょう。 PCのお家の描写があるので、一人暮らしか家族と同居か、どんな雰囲気の家に住んでいるのかを、ふんわりと考えておいてもらえると、より楽しくなるのではないかと思います。 だって！
長谷部国重	そうだ、関係性と住居を決めるんだったな。
長船光忠	長谷部くんは甥っ子にするとか言ってたよね？
KP	KPCは伽羅川龍吾 年齢は決めてなかったが24くらいじゃないか？
長谷部国重	親類ならやり易そうだからな。別の関係性でも構わんが。
KP	年が近い甥っ子だな
長谷部国重	光忠が一時期でも世話してくれていたんだらう？ 互いの住居は近いだらうか。 年の離れた兄姉がいるか、従兄弟辺りでもいいな。＜年が近い
KP	従兄弟にするか、そうだな 光忠はどうする？
長船光忠	せっかくだし僕も関係性あったほうが楽しいよね～とは考えてる 年齢的には大学のサークルとかで交流があった感じでもいいかなあ
KP	ほ一何サークルだ？
長船光忠	いやでも伽羅ちゃんサークル入ってなさそう……学科会とかで一緒になった、のほうがそれっぽいな 本の 趣味で意気投合した感じ
KP	wwwww 確かになあ…席がよく隣になったとかそんな感じか
長船光忠	そうだね！たまたまちょっと話したのがきっかけで、僕が一方的によく世話焼きしてるかな…
長谷部国重	心の殻を砕くのが巧い男だな…
KP	従兄弟の長谷部が世話になったし、伽羅川もだいぶん心を開いてるだらう
長船光忠	後から長谷部くんの親戚って知って「えっそうだったの！？」ってなりそう
長谷部国重	確かに、自分から言うような事でもないしな 事件まで知らなくとも不思議ではないな
KP	そうだな きっと3人は落ち着いた後は普通にともだちだったんだらう では現在の住居だが、実家暮らしか一人暮らしか どっちかな
長船光忠	僕は独り暮らし中！本好きが高じて底を抜かすのが怖くて1階にしか住めない身になってしまったよ
長谷部国重	俺も一人暮らしにしようかと思う。
KP	へえいいね！光忠は本でいっぱい部屋かな？ 長谷部はどんな家だ？ こいつやばい
長船光忠	やばいね 広過ぎてびっくりした
KP	今回どっちかの家に集まってもらおう設定から入るんだがどっちがいい？
長船光忠	長谷部くんち
KP	そらそうかw
長谷部国重	俺か
長船光忠	そらそうよ……むしろ長谷部くんちに私物いっぱい置いてそう
KP	本もいっぱいあるしな
長谷部国重	専門が違うだらうに。まあ、広さよりも駅徒歩が近い物件を選びそうだ。 台所は広かろうが綺麗だぞ、きっと。
KP	医者の不養生か
長谷部国重	湯は沸かす。 レンジも使う。
長船光忠	ちゃんと食べて…

KP	それだったら伽羅川も学生時代とか入り浸ってたかもなあw 今も光忠の飯を食いに来ると
長谷部国重	今凄いだぞ、弁当がそのまま冷凍されたような冷食がある。
KP	パスタはよく食べる
長船光忠	まあ便利だね！それはすごい分かる 自分の家が狭すぎて長谷部くんに入り浸ってしまいそうだ
KP	司書さんはそうだろうなあ 決めることはこれくらいだな～何か質問とかあるか？
長船光忠	「ぜんぜんわかんない…」って言いながら長谷部くんの本棚を物色してたい いや！僕は特には大丈夫！>質問
長谷部国重	本棚の関係なら俺もIFかもなあ 俺も大丈夫だ。
KP	そかそか！ いや——めっちゃ楽しみだ——！！ すっごい楽しそう いやクトゥルフなんだけど
長船光忠	僕もすごく楽しみ！
長谷部国重	本当にな。<CoC
KP	今日の夜、少しだけやる？ 導入だけとか
長船光忠	やれそうなら…！
長谷部国重	時間が貰えるのであれば、本日から始めたいな 大丈夫か？
KP	光坊は…ちょっと制服っぽい私服という事でな… 皆がいいならやっちゃおう！
長船光忠	んんんw まあ見えないこともない…か…？ やった！楽しみにしてるよ！
KP	ネクタイだけ雑に消すとか…？
長谷部国重	雑にw
KP	21時から大丈夫か？
長船光忠	ああ、それくらいならすぐなんとかなるよ そうしよう
長谷部国重	そうだな、諸々準備も含めてその位か
長船光忠	大丈夫！>21時
KP	うひょ——い！楽しみだぜ！！ 長谷部のキャラシは前と同じか？
長谷部国重	俺は特に成長がないからな。SAN値が回復したくらいか。
KP	わかった、なら花葬からもってくるか
長谷部国重	チャットバレット等は直ぐに準備できるのでやっておくぞ
KP	まじか！ありがとう！ そんじゃ一回解散だな。また21時に～
長谷部国重	ああ、お疲れ様。また夜に会おう。
長船光忠	はいー じゃあ、また

雑談

KP	ごはん食べて準備万端！よろしくな！
長船光忠	こんばんは～こちら準備できてるよ！よろしくね
KP	服が違う！w 仕事早いな
長船光忠	お着換えしたよ！サマーニット風！
KP	いい感じだな！少し違うだけで印象がガラッと変わる
長船光忠	でしょ！ありがとう～
KP	光忠は持ち物は前のままでいいか？
長谷部国重	すまない、遅くなった。
KP	間に合ってる！大丈夫！
長船光忠	あ、持ち物変え忘れてたな…まあたぶん大丈夫
KP	長谷部も持ち物あるなら、キャラ駒に書き込んでくれていいぞ
長船光忠	というか毎度持ち物って何持ってたらいいいのかわからないんだよね……手帳と筆記用具だけ足したけど大丈夫かな？
KP	構わんぞ～
長船光忠	ありがとう！
長谷部国重	所持品か…、外に出る際の一般的な持ち物で良いのか？
KP	ああ、もし欲しいものがあつたらその都度いってもら感じだな
長谷部国重	取敢えずの持ち物を入れた。 能力値なども入れておくべきだったか
KP	まあなんとかなるだろ！w それじゃ、初めて行くか！

長船光忠	はーい！
長谷部国重	ああ、よろしく頼む。

メイン	
KP	それではisora様作『コッペリアの証明』初めて行こうと思う。よろしくたのむ。 KPは俺、鶴丸国永だ！！
長船光忠	こちらこそ、よろしくね
長谷部国重	宜しく頼む。

雑談	
KP	光忠も長谷部も名前の色変えなくていいか？
長谷部国重	そうだった
長船光忠	本当だ 忘れてた

メイン	
KP	きみは朝起きると、真っ先に携帯電話を見る。 着信もメールも無し……そのことを確認して、きみは落胆するだろう。

雑談	
長谷部国重	変更しておくか

メイン	
KP	この始まりは一週間前、きみは、伽羅川 龍吾と一緒に食事をする約束をしていた。しかし、待ち合わせの時間になっても伽羅川は現れないまま。そのまま音信不通の状態が一週間も続いているのだから。 もちろん、警察には行った。しかし、伽羅川が見つかったという連絡は、いまだきみのもとに届かない。 今日は夏休みの一日目。本当なら伽羅川と予定を合わせて、どこかにでかけるつもりだった。けれど、伽羅川がいない今、どこかにでかけようという気分にはなれないだろう。！

雑談	
KP	ちなみにまだそれぞれの家で目を覚ましてとこだ
長谷部国重	伽羅川と俺が親戚なのは光忠は未だ知らないんだっか？
長船光忠	あ、これは各々自分ちが。了解 あれ、知ってるんじゃないかな…？
KP	いや、長谷部家に泊まってもいいぞ
長谷部国重	もう知っているんだっか。承知した。
長船光忠	んー、まあ自宅でもいいかな
長谷部国重	画像を変更した 喪服だったんでな…
KP	そうだったw
長船光忠	ふふ、なるほど確かに 普通のスーツかと思ってたw

メイン	
長谷部国重	では、俺はスマホを確認後、伽羅川へ「連絡しろ」といった旨のメールを送信しておこう。ほぼ日課になっている文面だ。

雑談	
長谷部国重	(規約を再確認したところ、反転等の加工が禁止だったため向きを戻しておく)

メイン	
長船光忠	ああ、もうこれ行動して大丈夫なのか じゃあ僕は長谷部くんに、あれから進展はあったかどうか、メッセージで聞いておこうか 僕から直接何度も…というのも悪いね

雑談	
KP	そうなのか…個人利用ならいいと思ってばんばん加工してた… 見逃してくれ

メイン	
KP	ああいいぞー
長船光忠	じゃあ「伽羅ちゃんの件、あれからどうなった？」って送ってみるかな。一週間ともなると不安だね
長谷部国重	「未だ返信は無いな。警察からも音沙汰無しだ」 光忠からのメールには、返信が来ない旨を伝えておこう。 伽羅川の住んでいる場所へ行ってみる、等は既にやりつくしているんだよね？>KP
KP	ああ、そうだなあ

	そんで今日は3人で食事の約束をしてたってことで、ふたりとも暇だな
長谷部国重	では、光忠と直接会って話をするか。
長船光忠	そうだね、長谷部くんとどこかで落ち合って話でもしたいかな
KP	なら長谷部の家に集合でいいかい？ なんなら飯の材料買いこんで構わんぞ
長船光忠	うん、じゃあ長谷部くんの家に向かおうか
長谷部国重	俺の知らない鍋やらなにやらありそうだな...家... では、メールでやり取りをして家に呼ぶ流れか。
長船光忠	お、いいね、じゃあ「今から長谷部くんち向かって大丈夫？あと晩御飯何食べたい？」ってメッセージを送信！っと

雑談	
KP	もう楽しい

メイン	
長船光忠	(最初から断られるつもりがない文面)
長谷部国重	「来てもらうのは構わんが、今米すらないぞ。」 「マーガリンだけある。」
KP	wwwww
長船光忠	「分かった、じゃあお米も買ってくよ」
長谷部国重	しかもチューブ状のやつな。バター風味だったかの。
長船光忠	「ちゃんと食べてくれよ！」
長谷部国重	「すまん、清算するから何時も通りレシート取っておいてくれ。」
長船光忠	「うん、分かってるから大丈夫。じゃあ1時間半くらいで向かうからね」 って感じかな？
長谷部国重	だろうなあ
KP	そんじゃ買い出しして、長谷部の家 合流～
長谷部国重	光忠の飯を当てにして台所広い所に決めたまで有得る。
長船光忠	じゃあ適当に材料を買い込んで家に向かおう。両手いっぱいレジ袋抱えていくよ！
KP	おかん...
長船光忠	www
KP	駅ちかだから店もたくさんあるだろうな
長谷部国重	玄関の扉を開き、「重かったろう」と荷物を受け取り乍迎えよう。 無駄な物は少く、掃除はされている家だ。 玄関先で荷物を受け取れたらキッチンへ其れを運ぶぞ。

雑談	
KP	そういうとこだぞ！！

メイン	
長谷部国重	キッチンが対面式になっていて、ダイニングテーブルが横付けしてある。椅子は二脚。 続きになっているリビングスペースにあるソファとテーブルに生活感が出ているだろうな。
長船光忠	「これくらいなんてことないよ」って言いつつも、まあ厚意は無駄にしないでおこうか。相変わらず使った形跡のないキッチンなんだろうな.....
長谷部国重	キッチンと冷蔵庫は綺麗だぞ。
長船光忠	綺麗(使われていない)

雑談	
長谷部国重	なんだ？
KP	さらっと荷物持つとこ

メイン	
長谷部国重	綺麗 (ほぼ新品)

雑談	
長谷部国重	そりゃあ俺のために買って来てくれたんだし、持つたら...？

メイン	
長谷部国重	光忠も、使い方が綺麗そうだなあ
長船光忠	時間は、朝から行動してるなら今はお昼前くらいなのかな？簡単に軽食でも用意して話をしようか
長谷部国重	そうだ、食事は昼の事でよかったのか？
KP	お、それじゃな

	<p>そうして、きみたちが家で過ごしていると、唐突にインターフォンがなる。 時刻は午前十時半。 いったい、誰だ？</p>
長船光忠	<p>10時半か、思っていたより早い時間だな 「あれ、お客さん？」って反応はするけど家主じゃないからね、買ってきたものを整理しよう</p>
長谷部国重	<p>「……？ 特に配送の予定は無いと思ったが」 配送業者くらいしか思いつかないだろうな。 インターフォンを確認にいくぞ。</p>
KP	<p>はいよ！ もしかして、伽羅川が帰ってきたのでは……そんな期待を微かに胸に抱きつつ、きみは扉を開く。 しかし、きみの視線の先には誰もいない。 イタズラ？ ピンポンダッシュ？ そんなことを考えるきみの足元で、声が響く。</p>
アキラ	<p>「キミが長谷部 国重か？」</p>
KP	<p>きみが視線を下に向けると、そこには5歳ぐらいの少年がいた。 白いシャツにサスペンダー付きの半ズボンを履いたその少年は、じっときみを見上げている。 きみはその顔に見覚えがあることだろう。 そう、一週間前に行方不明になった伽羅川に瓜二つなのだから。 驚き立ちすくむきみに、その少年は言いつた。</p>
アキラ	<p>「ボクはアキラ。龍吾から手紙を預かっている」</p>
KP	<p>何と答える？</p>

雑談	
KP	上目かかわいい
長船光忠	かわいい……僕も顔を早く見たい……

メイン	
長谷部国重	<p>「—————は？」 無意識に伽羅川を期待していた所為だろう、 視線をあいつの目線に合わせていた。 予想外過ぎる声の幼さとその位置に、間抜けな声が出る。 「伽羅、——じゃ……ない、……アキラ？」 「伽羅川の、事を知っているのか！？」</p>

雑談	
KP	そうだな、きみはいそいそと冷蔵庫に食材を詰めている
長谷部国重	可愛い。

メイン	
アキラ	「しってる」
KP	<p>5歳ぐらいの少年だ。行方不明になった伽羅川に驚くぐらいよく似ている。 質の良さそうな白い半袖のシャツに、サスペンダー付きの半ズボン、白い靴下に黒いローファーを履いている。手ぶらで、荷物らしい物は持っていない。/ 瞬間に『隠し子』などと莫迦な考えが過る。 然し其れを払拭出来ない程、似ていた。 否、似過ぎてているのだ。 狼狽えた頭では適切な言葉が咄嗟に出ず、 「……話を聞きたい。入ってくれ」 年端もいかないだろう見目の子供に対して、扉を更に開き 招き入れる言葉を向ける。/ そんなじゃ子どもはそのまま靴であがってくる</p>
長谷部国重	<p>「……おい、靴は脱げ」 数拍遅れるか慌てて言うぞ。其の頃にはキッチンへ続く扉を越えているかもしれないな。</p>
アキラ	<p>「わかった」ぬぎぬぎ 「靴はどこに置く」</p>
長谷部国重	<p>素直なんだがなあ… 「此处に置くんだ。いつも靴の儘なのか？」 脱いだ靴を預かろうと手を伸ばす。寄越されたなら玄関に揃えておいておこう。</p>

<p>寄越さない場合は玄関を示すだけに留める。</p>
<p>KP 靴をよこすぞ</p>

<p>雑談 長谷部国重</p>	<p>冷蔵庫は麦酒とマーガリンと乾溷びた何かくらいしか無いな、きつと。</p>
---------------------	---

<p>メイン 長谷部国重</p>	<p>では、小振りなそれを玄関に揃えておいて置く。 服装も、言葉遣いも伽羅川とは異なる感じで良い...よな？</p>
----------------------	--

<p>雑談 長船光忠</p>	<p>干からびたものは勝手に捨てちゃおう.....</p>
--------------------	-------------------------------

<p>メイン KP</p>	<p>まあ、ぶっきらぼうというかそんなところは似てるっちゃ似てるがボクよびだからな 服装は似てないだろw</p>
<p>長谷部国重</p>	<p>否、幼少期だとかw</p>
<p>KP</p>	<p>ん、洋服をよく見るなら目星が振れる</p>
<p>長谷部国重</p>	<p>そうなのか、では振るぞ</p>

<p>雑談 KP</p>	<p>掃除まで始めたか</p>
-------------------------	-----------------

<p>メイン KP</p>	<p>はいよ！</p>
<p>長谷部国重</p>	<p>CCB<=75【目星】 Cthulhu : (1D100<=75) > 55 > 成功</p>
<p>KP</p>	<p>おいしいね 身につけている服はとても上質な物だが、少し古びている気がする。誰かのお古なのだろうか？!</p>
<p>長谷部国重</p>	<p>お古か。.....見覚えは、ないか？</p>
<p>KP</p>	<p>どうだろうなあ</p>
<p>長谷部国重</p>	<p>そうか、親戚と言えどもワードローブ把握している訳ではないからな... ではアキラと名乗る少年と台所へ行こう。</p>
<p>KP</p>	<p>ではどこそこついてくる</p>
<p>長谷部国重</p>	<p>「光忠、伽羅川について知る伽羅川そっくりな奴がきたぞ」 まだ若干混乱している。</p>

<p>雑談 長谷部国重</p>	<p>きつと極稀に料理する気になって買った野菜のなれの果てだな。</p>
<p>KP</p>	<p>よかったな干からびてて</p>

<p>メイン 長船光忠</p>	<p>「え、からちゃん.....、え.....？」 お客さんは誰だったか聞こうと思ったら連れてこられた小さい子を見て2度見するだろうね</p>
---------------------	---

<p>雑談 長谷部国重</p>	<p>モヤシやレタスなんかだったら融けてたな。</p>
---------------------	-----------------------------

<p>メイン 長船光忠</p>	<p>「え.....子供？」</p>
<p>長谷部国重</p>	<p>「.....アキラといったか。遅れたが俺は長谷部、こちらは光忠だ。」 思い出したように子供の側に膝を折ってしゃがみ乍、自分と光忠を順に示して言う</p>
<p>KP</p>	<p>アキラと名乗った少年は、家の中に入れてもらうと、ポケットから一枚の封筒を取り出す。 白いありきたりな封筒には封はされておらず、中には一枚の便箋が入っていた。</p> <p>便箋には「光忠・長谷部へ、アキラをよろしく頼む。伽羅川 龍吾」とだけ書いてあった。 便箋と封筒に目星が振れるぞ!</p>
<p>長谷部国重</p>	<p>「これが預かっていた物か？」 差し出された其れを受け取り、光忠にも見えるように広げたいが... そうだな、まずは便箋をよく見たい。</p>

<p>雑談 KP</p>	<p>大惨事すぎる</p>
-------------------------	---------------

<p>メイン</p>	
------------	--

アキラ	「そうだ」
長船光忠	「ええと、ぼく、アキラくんっていうの？こんにちは、光忠です」 とりあえず子供に対しても礼儀はあるからね、目線を合わせて挨拶はしておこう。 僕も目星振って大丈夫かな
KP	なら目星だな 光忠はどっちにする？
長谷部国重	では便箋に目星だ CCB<=75【目星】 Cthulhu : (1D100<=75) > 91 > 失敗
KP	んw
長谷部国重	失敗したか...
長船光忠	じゃ、僕も便箋で
長谷部国重	便箋にトラウマ出来てないだろうな俺... <列車
長船光忠	ありそうで困る..... KP、僕も便箋に目星して大丈夫？
KP	うん！いいぞー
長船光忠	CCB<=55 目星 便箋 Cthulhu : (1D100<=55) > 78 > 失敗 だめだ
KP	長谷部は封筒にもするか？ あああ ふたりとも便箋は普通だなあと思ったかな
長谷部国重	そうだな、では封筒も見よう。
KP	光忠も封筒に目星していいぞ
長谷部国重	CCB<=75【目星】 Cthulhu : (1D100<=75) > 72 > 成功 危ない数字だな...だが成功した
KP	ぎりだったなあ 光忠は振らないでOK？
長船光忠	あ、長谷部くんが成功したなら僕は大丈夫！僕待ちだったか、ごめん
KP	わかった 長谷部のみ よくある白い封筒だ。よく観察すると、封筒の底にあたる部分の糊付けが少し剥がれかけ、赤黒いシミが付いていることに気づく。 軽く引っ張るとパリパリと音を立てて糊付けは剥がれ、そしてあなたは気がつくだろう。 封筒の底の糊付けが一度剥がされて、そして血を接着剤代わりにして、貼り直されているということに。 そっと丁寧にそれを剥がすと、ごくごくわずかな余白に小さな字で「古本屋の二階」と書かれていることが分かる。 これはKPCからのSOSサインなのではないか？ そう考えたきみの背筋がぞっと冷たくなる。 (SANチェック0/1)
長谷部国重	早速か！！
KP	だから目星するか聞いたんだあ
長谷部国重	CCB<=50【SAN値チェック】 Cthulhu : (1D100<=50) > 6 > スペシャル
長船光忠	ひええ
KP	今回は強い
長谷部国重	良い数字だ。
KP	共有するかい？
長谷部国重	そうだな。この程度光忠なら何ともないだろう。
KP	ならSANCだな！！
長船光忠	はい CCB<=55 SANチェック Cthulhu : (1D100<=55) > 27 > 成功
長谷部国重	光忠へどう共有するかな
KP	余裕すぎる
長谷部国重	目線と指先の動きだけで伝わるだろう、多分。 改めて便箋を見れないか？

	封筒の情報へ繋がるだけだろうか。
長船光忠	うわ、血だ...ってちょっとびっくりしたくらいか
KP	今はちょっとな...少し時間が立ったら再度目星を勧めることにする>長谷部
長谷部国重	流石に短時間が過ぎるか。承知した。 古本屋の...という示されていた場所に心当たりはあるか？>KP
KP	ないなあ
長船光忠	便箋の筆跡が本当に本人のものかって判断できない？過去のものとか見比べたりとかできないかなあ
KP	便箋については今は調べられないな。また時間が経ったらだ>光忠
長船光忠	分かった、じゃあアキラくんに話を聞きたいな
KP	それじゃその前にだな
アキラ	「ここにおいてほしい」
KP	淡々とした口調で、きみたちに告げる。 その顔は驚くほど伽羅川に似ているのに、表情らしいものが一切ない。(…いや伽羅坊もないけども) 知らない大人達に囲まれているから、緊張しているからだろうか。 それにしても声に緊張の色はなく、幼子特有の舌つたらずな喋り方なのに、感情の起伏を感じられない冷たさがある。!

雑談	
長谷部国重	() の中身よw
KP	だってw

メイン	
KP	はい！質問どうぞ
長船光忠	「ここに？どうしてかな、おうちには帰れないの？」 緊張しているようなら、しゃがみこんで、できるだけ声色を和らげて聞くかな
アキラ	「ひみつ」
長谷部国重	「.....お前にも、親や保護者がいるだろう？」 光忠と同じように膝を折り、 ...そうだな、俺は怪訝そうな声になっただろう。
アキラ	「いる」
長船光忠	「秘密か.....それはどうしてかな、それも秘密？」
アキラ	うなづく
長谷部国重	「お前がいなくなると、お前の親や保護者が心配するだろう。」 「.....お前の親は、伽羅川ではない、な？」 気になって仕方なかった事も序に聞いておくか。
アキラ	「血縁者」
長谷部国重	「血縁者.....、兄、だとか、従兄弟、か？」 「しかしそうなると.....お前は、俺の血縁でもある事になるんだが」
アキラ	「龍吾とだけ...血がつながっている」
長谷部国重	彼奴の子か！？ 「龍吾は、お前のお父さんなのか」
アキラ	「もくひけんをこうしする」

雑談	
KP	あああーアキラかわいいなあ――

メイン	
長谷部国重	「も..... 何処で覚えたんだ.....」 聞けそうにないな...

雑談	
長谷部国重	伽羅川としか繋がってないとか不穏しか感じられないんだが！？

メイン	
アキラ	「いえない」

雑談	
KP	wwwww さあどうだろうなあ～！

メイン 長船光忠	「血縁とか、黙秘権とか、難しい言葉知ってるんだね。龍吾くんが教えてくれたの？」 どうい生活をしてきたんだろ……
アキラ	「ないしょ」
長谷部国重	「光忠、俺は…念の為、親類にこいつの事を聞いてみる。その間、相手を頼む。」 駄目目で連絡だけしておきたいと思うんだが、可能か？
アキラ	「むずかしいって…なんだ？」
KP	いいぞ、電話しても誰もわからんだろうが
長船光忠	「分かった、連絡は君にお願いするよ」 じゃあアキラ君にジュース、はないかな……牛乳とお菓子でも出してあげようか
長谷部国重	だろうなあ。 一通り思い当たる親類にそれとなくライン等で聞いてみるが、成果は無く戻ってくるだろうな。
長船光忠	「君が大人が使うみたいな言葉を使うからびっくりしたんだ。君は賢いんだね」
アキラ	「かしこいってなんだ？」 「むずかしいはびっくりするの？」
長船光忠	「たくさんのことを知っていることだよ。君くらいの小さい子は、君のようにいろんな言葉は使えないから、だからびっくりしたんだ」 ちなみに牛乳とかお菓子とか、与えたら普通に飲み食いしてはくれるのかな？
アキラ	「そうなの？」
長谷部国重	「……駄目だ、親類に心当たりはなさそうだ。」スマホを片手に戻ってこよう。 牛乳と菓子は買ってきたのか？
KP	菓子はどなんだ？
長船光忠	牛乳くらいは買うんじゃないかな？ お菓子は勉強の合間に夜食で食べる用の小さいチョコとかないかな？
長谷部国重	俺の常備品だと、おそらくブドウ糖しかないぞ。
長船光忠	「そうか、誰も分からないのか……なんだか不思議な子だね、アキラくん」 ないのか……じゃあパンとかかな
KP	なら牛乳は？？って顔で見て、パンを袋のまま齧ろうとする
長谷部国重	「……、袋から出して喰え。」 子供は不可思議な事をする、とは思うが違和感があるな。
長船光忠	「ま、待って待って、今袋空けてあげるから、食べちゃダメ！」 慌てて止めて、袋を開けてあげよう あーびっくりした…
アキラ	「出す？」
KP	パンを奪われるアキラ
長船光忠	なんだか現代社会を知らない感じだね、それなのに難しい言葉は知ってるのか…
KP	じーっと光忠を見る
長谷部国重	「……腹が減っているなら、いっそ食事にするか？」 今何時くらいだろうな、昼くらいにはなっていないか？
長船光忠	それじゃあ、袋を開けて中身のパンだけ渡してあげよう 「これ、外の袋は食べちゃダメなんだ。はい、食べていいよ？」
KP	時刻は昼だ、きみたちも腹が減るころだろう
アキラ	もぐもぐ
長谷部国重	「光忠、すまないが何か作ってくれ。折角だから、美味しい物を食わせてやろう」
KP	こくんとうなずいて、アキラは食べ始めた
長谷部国重	市販のパンより確実に美味しい。
長船光忠	そんなにすったもんだしてたんかね…… 「分かった、じゃあ簡単にだけど、何か用意しようか」
アキラ	「うまい？」
KP	パンを口の周りにつけたまま、アキラは言う
長谷部国重	「美味しい、って事だ。光忠の作る食事は美味しいぞ。」 しゃがんで口許のパン屑を拭いてやろう。
アキラ	「おいしい？」
長谷部国重	椅子は二脚だからな、折り畳み椅子を出して無理矢理3人で座りたいところだが、……高さがなあ。 「……味が良い、って事だ。食べばわかるだろう。」
アキラ	「これはおいしいか？」パンを見る
長谷部国重	少し考える間を挟む。 「……口に入れて咀嚼し、飲み込む一連の動作の中で不快感を覚えたか？」 子供相手に言い方が解らん。
アキラ	首を振る
長谷部国重	「お前の感覚はお前だけの物だからな、俺が決めることはできない。」 「不快感を覚えていない、更に言うのなら、もっと食べてみたいと思えば、それは美味しいと思っていると判断出来る……と思うぞ」

アキラ	「そしゃく?のみこむ?どうさ?ふかいかん?おぼえた?」
長谷部国重	「そうだな、……なんと言うべきか……」 理解しないよなあ。困って光忠を見よう。
アキラ	「かんかく?はんだん...?」
KP	じいっと長谷部を見る
長谷部国重	食べる動作そのものは出来ているんだよな? > KP
KP	ああ、食ってるな
長谷部国重	俺を見るのか... ではなんとかしてみるか... パンは全部喰われたかな。
KP	半分くらいじゃないか?
長谷部国重	「すまんが一口借りるぞ」とアキラのパンを一口千切りたいが可能だろうか
KP	ああ、いいぞ
アキラ	「かりる?」
KP	んでパンをぶちっと
長谷部国重	「これは、お前が与えられたお前のパンだ。それを俺が今だけ……そうだな、返す約束で、人の物を一時的に自分のもののように使う。それを『借りる』と言う」 言いながら、パンを一口大に千切る 「口を開ける」

雑談

長船光忠

当たり前を感じていることを伝えるのって難しいね……顕現してすぐの刀剣男士みたいだなって思ったけど、ここまで難しくないや

メイン

アキラ	あー
長谷部国重	一口大のパンをその口に入れてから手を離すぞ。 「口を閉じて、噛む事を咀嚼という。…さっきのように、喰ってみろ」
アキラ	「もぐもぐ」 「これが咀嚼」
長谷部国重	「そうだ。そうしたら先程と同じように喉に通せ。それが『飲み込む』という動作だ」
アキラ	ごっくん 「飲み込む」
長谷部国重	「……出来たな。」わしわし撫でるぞ。
KP	アキラは目をパチンパチンと閉じた
長谷部国重	生物としての基本動作は出来ているんだよなあ。 「もっと喰いたいか?」 味覚が無い可能性までであるが
アキラ	「...?」 「ほかも咀嚼したい」
長谷部国重	「このパン以外をか?」 そういえば借りていたんだ。残りのパンはアキラへ返そう。
アキラ	こくんとうなずく
長谷部国重	「なら、光忠が飯を作ってくれるから待っている」
KP	じっとパンを見てじっと長谷部を見る
長谷部国重	KP、パンの受け渡しの際にでもいつでもいいんだが
アキラ	「わかった、まっている」
長谷部国重	アキラの脈の有無を確認できるだろうか。
KP	ああ、脈はあるぞ。子供体温だ
長谷部国重	そうか、弱っている様子などは無いか
KP	ないな
長船光忠	お米を炊くのは時間がかかるし、簡単に作れるうどんとかだとアキラくんが素手をつっ込みそうなのが怖いから、すでにパンを食べさせちゃったけどサンドイッチを作ったよ! レタスとハムのと、タマゴサラダのと、二種類のサンドイッチを並べてお昼ご飯にしようか
長谷部国重	わかった。 一瞬ネグレクトの文字が浮かんでな…。

雑談

長船光忠

ずっとどこで割って入ったらいいか分からなくて…ごめんね……

メイン

長谷部国重

良いな、美味そうだ。

雑談

KP	すまんww
長谷部国重	すまない、勢いよく続け過ぎてしまった...

メイン	
KP	アキラはサンドイッチをじっと見る
長谷部国重	アキラの座る椅子はクッションでも重ねて無理矢理テーブルに高さを合わせるか。
KP	ふふ、ちょっと低そうだがいいんじゃないか
長谷部国重	「ありがとう、美味そうだな」光忠に礼を言ってテーブルに置いて貰う
アキラ	「ありがとう？」
長谷部国重	「人に何かしてもらった時は、そう言うんだ」
アキラ	「わかった」 「光忠、ありがとう」
長船光忠	「いいえ、こちらこそありがとう。さ、召し上がれ」

雑談	
長谷部国重	サリバン先生の気分になかった。

メイン	
長船光忠	(長谷部くんちの食糧だけどね！)

雑談	
長船光忠	僕もそれはちょっと思った

メイン	
KP	アキラは「いただきます」も言わずに食べようとする
長谷部国重	光忠に作って貰ってるからな、光忠分も勿論だがプラスαくらいは払うぞ。

雑談	
長谷部国重	情緒面は光忠に任せる心算でいる。

メイン	
長谷部国重	手を合わせて「いただきます」と言って食い始める。
アキラ	「いまのはなんだ？」
長船光忠	僕としては好きでやっているから別に大丈夫だよって言ってるだろうけどね...! 「アキラくん、食べる前に『いただきます』ってするんだよ。こうやって」 って手を合わせて見せるよ
アキラ	「いただきます」

雑談	
長谷部国重	(母みが凄いな...)

メイン	
KP	見よう見まねで真似をする 光忠をじっと見る
長谷部国重	助かった。俺だと宗教作法から説明するところだった。
長船光忠	「上手にできたね、どうぞ、召し上がれ」 じっと見られたからよしよしって頭を撫でてあげる
KP	無表情のままパチンパチンと大きく瞬きを二回して、きみを見上げる。
長船光忠	ふふふ、長谷部くんの真面目なところいいと思うよ！
アキラ	「めしあがれ？」
長船光忠	「うん、召し上がれ。これは君のぶんだから、食べていいんだよ」 小皿に何個か取り分けて、アキラ君の前に出してあげる
アキラ	「いただきます」もぐもぐ
長船光忠	食べてる様子を見て、好き嫌いしてたりするようには見えるかな？
KP	何でも食べてるな
長船光忠	なるほどなるほど
長谷部国重	ひと足先に喰い終えた俺は、食事前と同じように手を合わせて「御馳走様」をするぞ。 「ありがとう、美味かった」と光忠に言ってから、スマホを取り出し文面を打ち込む。 「便箋に『古本屋の二階』とあったが、心当たりはあるか」と光忠へラインを送信しておく。
アキラ	「ごちそうさま？それはなんだ？」
KP	長谷部を見る
長谷部国重	言葉を探して、そうだな、 「.....食べ終わった後は、ごちそうさま、と言うんだ」

	光忠の言葉を其の儘借りる事にする。
アキラ	「そうか、ごちそうさま」
KP	長谷部の真似をする
長船光忠	「うん、よくできたね」 じゃあ『ご馳走様』ができたことを頭をなでなでして褒めてあげて、僕もご馳走様をしよう。 長谷部くんからのメッセージを確認してみるけど、僕は伽羅ちゃんの言う「古本屋」に心当たりはあるのかな
KP	アキラはまた無表情のままパチンパチンと大きく瞬きを二回して、きみを見上げる。 心当りは...書物好きだからな。たくさんありすぎるんじゃないか？
長谷部国重	二階がある古本屋に絞ればどうだ？
KP	ちなみに午後は自由行動で、行けるところを提示できるぞ
長船光忠	「ん、どうかしたのかな？」 見上げてくるのを見返して聞いてみるよ。 そうだよなあ、本はよく買いに行くだろうしな
アキラ	「わからない」
長船光忠	「わからない？」

情報	
KP	《家で過ごす》やっぱり我が家が一番！ゴロゴロ、ゴロゴロ..... 《ショッピングモール》あなたの家から一番近くのショッピングモールだ。衣類や日用雑貨など、大抵の物はここで揃うだろう。 《図書館》市内の大型図書館。蔵書はかなり充実している。調べごとについてつけ。楽しい本もたくさんあるよ！ 《自然公園》それなりに広い公園だ。散歩するのにうってつけ。中央には噴水のある広場や色んな遊具がある。 《警察署》失踪した伽羅川はどうなったのだろうか？担当の人に訊いたら、教えてもらえるかな？それと、アキラの保護者が捜索願いを出しているかどうか確認できるかな？

メイン	
KP	情報に載せといた
長谷部国重	有り難い。 警察もありなんだな。
KP	(会話どうぞ)
長船光忠	分かった、ありがとう！ 手早く長谷部くんに「心当たりはいっぱいありすぎるなあ」って返してから、アキラ君に 「ええと、何が分からないのかな？」って聞き返そう
アキラ	「光忠がどうしたと聞いたからわからないと答えた」

情報	
KP	ちなみにこれ以外も行っても構わん そのうちの1つだけ行けるぞ
長谷部国重	承知した

メイン	
長船光忠	ああ、なるほどそういうことか 「君が僕のことをじっと見てたから、何か気になったのかなって思ったんだけど、なにかついてるかな？」
アキラ	「ついてない」

情報	
長谷部国重	警察が妥当なんだろうが、アキラが手掛かりだろうからな... 古びた服を着ているとあったから、服を買いに行くのもアリか...

メイン	
長船光忠	どうしたらいいんだろう.....助けて長谷部くん.....って感じで長谷部くんに目線で助けを求める
KP	www
長谷部国重	「咀嚼したいという欲は満たされたか？」 視線を受けて、ふと思い出したことをアキラへ訊くぞ
アキラ	「うん」

長谷部国重	欲と、その欲を満たした自覚があるのか。 「そうか、また何か食いたくなったら光忠に言うといい」 手を伸ばして、アキラの頭を撫でようとする。
-------	--

雑談	
長船光忠	長谷部くんのほうが扱いうまいんじゃないかなこれ.....

メイン	
KP	撫でていいぞ
長谷部国重	ではわしわし撫でるぞ。
KP	またまた無表情のままパチンパチンと大きく瞬きを二回して、きみを見上げる。

雑談	
長谷部国重	俺は混乱を重ねることになる気がするんだがなあ

メイン	
長船光忠	なんで頭を撫でられるか分かってないのか！
長谷部国重	「.....お前は撫でられるとそう反応するな」 不思議そうな顔にも見れるな。 「嫌だったか？」
アキラ	「いや？」 「いやとはなんだ？」
長船光忠	「そうやって頭を撫でられて、嫌い！ってなったりしない？」
アキラ	「きらい？ならぬい」
長谷部国重	「もっとこうされたいと思うか？」 再度頭を、先程よりは大人しく撫でるぞ
アキラ	「されたい」 「されるにはどうしたらいい？」
長谷部国重	「そうか。じゃあ、それが好きという事だな」 撫で撫でぼんぼんする。
アキラ	「好き...好き...好き...」
長谷部国重	「俺は俺がしたいときに撫でているからなあ...」 光忠に視線で助けを求めよう。
KP	光忠をじっと見る
長谷部国重	俺は動物子供を愛でるだけの動きに近いが、光忠のは加えて褒める動きのようだな。
長船光忠	「されたいこと、したいこと、好きなこと、もっと言っていいんだよ。難しいことじゃなければ、できるように考えてあげるから」 って答えて、頭を撫でる
KP	またまたまたまた無表情のままパチンパチンと大きく瞬きを二回して、きみを見上げる。
長船光忠	「アキラくんは、これまでこうやって頭を撫でてもらったことはないの？」
アキラ	「ない」
長船光忠	「誰か、一緒に暮らしていた人がいるだろう？その人にもしてもらったことはないの？」
アキラ	「ない」
長谷部国重	何とも言えない顔になるなこれは
長船光忠	ネグレクトかなあ.....CoCだから穿った目で見てしまうけど、順当に考えたら育児放棄だよな... 「伽羅ちゃん.....ああいや、龍吾くんとか、君のことを褒めてくれたりしなかった？」
アキラ	「ない」

雑談	
KP	ないないロボットになってきたぞアキラ君

メイン	
長船光忠	「答えたくないことは答えなくていいから、少しかだけ教えてくれるかい。君がどうして龍吾くんのおつかいでここに来たのか、君はどこからきたのか。話せる？」 少し声のトーンを下げて、しっかり目を見て、真剣な話だって理解できるように問うでみる。
アキラ	「ないしょ」
長谷部国重	警察が一番良い気がしてきたが
長船光忠	質問が一周してしまったな...
長谷部国重	CoCなんだよなあ 「.....兎も角、此処に居続けるのでも、なんでも、其の服装ばかりでは不便だろう。」 「午後の予定は無いからな、服でも買いに行くか？」 子供は服を汚すからな...

	外に出る事で何か進展があるかもしれない。
長船光忠	そうだね、アキラくんから聞き出すのも詰まってしまった感じがあるし、僕もそれでいいと思う
KP	ならショッピングモールだな

雑談	
長谷部国重	時間は大丈夫か？
長船光忠	僕は大丈夫～

メイン	
KP	専門店街もある大きなショッピングモール。子供用品も充実しているので、アキラの着替えや生活必需品などを買うことができる。
	アキラは無表情ながら目を輝かせ、いろいろなものを見て触っている。/

雑談	
KP	俺は大丈夫だぜ。
長谷部国重	俺も問題ない。では無理そうになったら教えてくれ。
KP	それにしてもアキラの質問攻めになってしまったなwすまんw

メイン	
長谷部国重	これは見失いかねんな
アキラ	べたべた、つんつん

雑談	
長谷部国重	思わずなぜなぜ期をググったぞw

メイン	
長船光忠	じゃあ手を繋いで歩いたほうがいいかな。 「アキラくんはこういうお店は初めて？」
長谷部国重	「こら、不用意にさわると壊すぞ」

雑談	
長船光忠	あるねえ、なぜなぜ期...w

メイン	
アキラ	こくと頷く 「わかった」

雑談	
KP	見てて大変だなあと思ってたぞ いや、俺のせいなんだが

メイン	
長船光忠	「迷ったらいけないから、僕たちから離れたらだめだよ？」
アキラ	こくと頷く
長谷部国重	「はぐれたり、迷ったりしたら此処にくるんだぞ。」 1Fに受付カウンターだの何かしらあるだろうからな。そこを示しておくか。 迷子札でも作るべきだったか...？
アキラ	「わかった」
長谷部国重	5歳児の服か、...取敢えず子供服だな。
長船光忠	そうだね、とりあえず西〇屋とかでお洋服を調達してあげようか。
KP	それらしき店もあり、5歳児用品はたくさんあるな アキラは相変わらずきよろきよろ見ている
長谷部国重	ショッピングモールなら、子供服ブランドなどもありそうだな。
KP	専門店もあるし、あるんじゃないかな
長谷部国重	ZARAだと子供服なんかもあるか...？ 俺なら取敢えずユニクロ連れて行きそうだが。

雑談	
長谷部国重	伽羅川に瓜二つの子供だろう、そういえば。 こいつもAPP高そうだよな。

メイン	
長船光忠	子供服なら安いもので遠慮なく洗濯できるほうがいいなって思っちゃうし、ユニクロでいいんじゃない？ とりあえず上下をそろえてあげればいいのか？ 赤いシャツと青いシャツを持ってきて、「どっちが好き？」って聞いてみる

KP	そんじゃユニクロだな
アキラ	「わからない」
長船光忠	あっこめん 先走って送ってしまった
KP	かまわんぞ！
長谷部国重	俺はとりあえずマネキンが着ている服を持ってくるぞ。

雑談	
KP	15だな
長谷部国重	5歳時で15とは 流石伊達...

メイン	
長船光忠	試着室とか行けるかな？虐待の疑いがあるなら痣とか痕とかもありそうだし、着替えさせつつ確認したいな
長谷部国重	ああ、成程。確かにそれは確認しておきたい。
KP	構わんぞ なら光忠の服と長谷部の服をもって試着室に

雑談	
長船光忠	将来有望だ

メイン	
KP	光忠も一緒に入るか？
長谷部国重	店員に、光忠とアキラを示してこの二人で一緒に試着室へ入れるか確認したい。 ああ、出来るのか？
KP	出来るぞ
長船光忠	あ、うん入る！ まあ年齢的には親子でもおかしくないしね

雑談	
長谷部国重	目立ちそうだな

メイン	
KP	なら入って、着替えさせるか？

雑談	
KP	こいつらみんなして高APPじゃねえか

メイン	
長谷部国重	俺は試着室の外で待つかな。
長船光忠	そうだね、脱がせてあげて、その隙に肌を確認してみる感じで
KP	傷は全くないな
長谷部国重	試着が終わるのを待ちながら、『5歳児 必要なもの』とか『5歳 玩具』等スマホで検索している。
KP	パパあ
長船光忠	傷はないか。痩せていたりとか、体型とかでおかしいところもない？
KP	おかしいところもないぞ
長谷部国重金と世話人だけ与えられるネグレクトも、無い訳ではないが。
長船光忠	じゃあ大丈夫そうだなってホッとしつつ、気取られないように服を順番に着せてあげて、どっちが好き？って聞いてみる
アキラ	「好き...好き...」
KP	赤の方を指さす
長船光忠	「そっか、赤のほうが好きか！」 初めてちゃんとアキラくんの意思を聞いたような気がするよ...！じゃあ元通り服を着せて、長谷部くんに報告に行こう！
KP	ではカーテンを開けて外へ
長谷部国重	試着が終わった様子に顔を上げる。 「終わったか？ 結局、どれにしたんだ」 何着か持ち込んだ服を見て尋ねる。
長船光忠	「赤いほうがいいって！アキラ君、ちゃんと云えたんだよ。ね！」 興奮気味に伝えながら、アキラくんと長谷部くんを交互に見るかな。すごく嬉しい！
アキラ	「赤いほう好き」

雑談	
KP	ほっこりするなあ

メイン 長谷部国重	「.....そうか、赤いの似合うだろうからな。良いと思うぞ。」 目を細めて、アキラの頭を撫でる。 其れ以上に嬉しそうな光忠をみて思わずわらうだろう。 「なんだ、お前の方が嬉しそうだな」
KP	無表情のままパチンパチンと大きく瞬きを二回して、きみを見上げる。
アキラ	「撫でるのも好き」
長谷部国重	素直に好きを出すようになったのを見て、頬が緩む。 「好き、は多ければ多いほど良いぞ。」 わしわし撫でてから手を放そう。 「食器も必要かと思って調べていたんだが、.....まだメラミン製の物の方が良さそうだな」スマホの画面を光忠に見せる。
アキラ	「多いほどいい...」

雑談 長谷部国重	いかん、本気で養育する心算になりかけた
-------------	---------------------

メイン 長船光忠	「.....はは、ちょっとはしゃぎすぎちゃったかな。でも嬉しかったんだよ」 指摘されて初めて、ちょっと盛り上がりすぎていたことに気付いて苦笑するよ。お、大人げない.....。 「そうだね、壊れにくいもののほうが安全かな」
長谷部国重	「色々な好きが、もっと見付かるだろうからな。」
アキラ	「うれしい..嬉しい...」

雑談 長船光忠	育てよ...育てたい.....
------------	-----------------

メイン 長谷部国重	「食事の動作を見ていると、未だ不慣れのようなだからな。怪我をしにくいものが良いだろう。...服と、食器以外に何が必要だ？」>光忠
--------------	--

雑談 KP	こころが保護者になっている...
長谷部国重	なるだろう、コレはエジソン筆とか買うぞ。
KP	www

メイン 長船光忠	「僕としては防犯ブザーを持たせたいんだよね、目を離れたときに何があるか分からないし、怖いだろう」
長谷部国重	「あんしんスマホとか持たせるべきか？、防犯ブザー機能もあるやつ無かったか、確か。」

雑談 KP	過保護すぎんか？この保護者会
長谷部国重	今の世とこいつのAPPを思えば当然だろう。
長船光忠	CoC的な何かあった時にも安心だろう.....というメタ的思考もあるんだよ...
KP	なるほどwww

メイン 長船光忠	「スマホかあ.....そもそもアキラくん扱えるのかな、スマホ」
-------------	---------------------------------

雑談 長谷部国重	神話生物に遭ったらブザーを鳴らしましょうという教育...
-------------	------------------------------

メイン KP	たぶん携帯ショップもあると思うけど...
長谷部国重	「飲み込みは良いからな、教えれば使えるんじゃないか？」 光忠が社会人だったな、確か。

雑談 KP	すまんふいた
長谷部国重	CoC的な何かと言うからww

メイン 長船光忠	「そうだね、使えそうならもたせるのもアリか」 ああ、契約は僕名義でってことだね！
-------------	---

KP	なら食器やら下着やら小物も買って、ついでに子供用携帯も契約して家に帰るか。 光忠の財布がすっからかんだな
長船光忠	まあさしてつかう予定もないしね...!
長谷部国重	服と食器は俺が持つぞ
KP	そうだぼっちゃんだった
長谷部国重	こういう時こそその金だからな!
KP	堂々としてんなあ そういえば夕食はどうする?
長谷部国重	齧れる脛はある内に齧る。 そうだったな、どうするか。外食よりは家で食わす方が色々安全だろうが...
長船光忠	生かされる金持ち設定..... じゃあ僕が作るうか!スプーンの練習を兼ねて、三色そばろ井とかで
KP	そういや米炊いてたんだっけか よしでは長谷部の家へ きたーく
長谷部国重	食器もアキラに選ばせたという経緯で良いか?
KP	アキラはきちんと靴を脱ぎ揃えて玄関に入る
長谷部国重	お、早速だな。
KP	そうなるかな>長谷部
長船光忠	教えたことはちゃんと覚えて実行できるんだね、できないわけじゃないんだ...
長谷部国重	「きちんと覚えたな」と頭を撫でる
KP	また目をバチバチする
長谷部国重	えらい、と言い掛けて言葉を正そう。 「良い子だ」と言って頭をぼんぼんしてから手を下ろす。
アキラ	「いいこ?ボクのこと?」
長谷部国重	「ああ、こうするんだ、と教えられた事を自分でちゃんと出来たろう?」きちんと並べられた玄関の靴を示す
アキラ	こくんと頷く
長谷部国重	「それは、褒められるべき事だ。アキラは良い子だよ」 褒める時は、膝を折り視線を合わせて言おう。
アキラ	「わかった」
KP	アキラは長谷部から言われたことを反芻してる
長谷部国重	言おうか迷うが、どうするかな。 「.....だが、言われた事でお前が嫌だと思ふ事は、そう言えよ」 「嫌だと伝える事も、大事な事だからな」 あまりに素直なんでな、念のため。
アキラ	こくんと頷く
長谷部国重	この辺りは光忠のほうが適任だと思うんだよなあ
長船光忠	そう?長谷部くんの伝え方は誤解がなくていいと思うよ
長谷部国重	俺はしばしば言葉が多すぎるからな
長船光忠	言葉を尽くすのは長谷部くんのいいところだよな

雑談	
KP	相棒感がすごい...この二人 いや前の卓ですごく分かっているけど
長谷部国重	辛苦を共にしたからな、と言いたいが 前はイマジナリー光忠だったからな...
KP	そのあともその前も苦楽は共にしてるだろう
長谷部国重	付き合いも随分長くなっているしな (光忠が打ち終わるのを待ってから一文出す)
長船光忠	あ、いや、待たなくていいよ

メイン	
KP	そんじゃ、光忠が飯を作ってその間に長谷部は携帯でも教えておくという事でいいか?

雑談	
KP	すまんw どうぞ続けてくれwww

メイン	
長谷部国重	光忠のように、自然に手を伸ばせるのは才能だと思うがな。 それだけだ。そうだな、俺はアキラへみまもりフォンだのエジソン箸の使い方だのを教えておくか。
KP	おっ箸もか、了解

雑談 長船光忠	すまない、下にずっと入力中が出ていたんでな。 ごめん、そうだよね見えるもんね...! 全然違うこと書いてたんだ、気を付けるよ...
------------	---

メイン 長谷部国重	光忠と俺の番号だけ登録しておくぞ。<携帯
--------------	----------------------

雑談 長谷部国重	ああ、いや、大丈夫だ。 気を付けないと俺ずっと喋るからな...
-------------	------------------------------------

メイン KP	おうよ アキラは教えられたことをすぐに出来るようになるぞ
長谷部国重	飲み込みが本当に早いんだよなあ そういえばアキラは文字を読めるのか？
KP	読めないな 勿論かけない
長谷部国重	そうか。では余った時間で...文字を教えるにはどうするかな。適当な紙に5音を書くか.....？
長船光忠	読み書きは出来なさそうだなと思ったけど、やっぱりか。基本的な知識はあるし、難しい言葉も知ってるから、どこかで聞いたことがあるのだろうけど...
長谷部国重	見聞きだけで得た知識、とするには幼いんだよな。見目だけという可能性が無い訳では無いが。
KP	ならアキラは書こうとして鉛筆をボキッと折ってしまう
長谷部国重	鉛筆の芯を、ではなく鉛筆その物をか？
KP	その物だ 無表情ながらおろおろして長谷部を見る
長谷部国重	驚くが、咄嗟にアキラの手を見るぞ。 「怪我はしていないか？」
KP	手も指もなんともない

雑談 長船光忠	や”さ”し”い”
------------	----------

メイン アキラ	「怪我してないぞ」 「ありがとう長谷部」
長谷部国重	では、折れた鉛筆をアキラの手からそっと外す。尖った箇所があるだろうから、慎重にな。 「そうか、.....怪我がないなら良かった。」 「力を入れすぎたか？」
アキラ	こくんとうなずく
長谷部国重	おろおろとした風情だったな。では頭をぼん、と撫でるように手を置くぞ。 「折ってしまっ、困ったのか」
アキラ	「こまる...困る...」 「うん、困った」
長谷部国重	「どうして、困ったと思った？」
アキラ	「壊したから」
長谷部国重	「壊して、なんで困ったんだ？」 「思い浮かんだ事を、なんでもいいから言葉にしてみろ」
アキラ	「いえない」
長谷部国重	「言えないことか？」
アキラ	「もくひけんをこうしする」
長谷部国重	「言いたくない事か？」
KP	アキラはむっつりと黙り込んでしまった
長谷部国重	「お前を困らせたい訳じゃあないからな、このくらいにするか。」 では頭をくしゃくしゃと撫でて問答を切り上げよう。
アキラ	「長谷部は嫌か？」
長谷部国重	「なにがだ？」
アキラ	「ボクが嫌か？」
長谷部国重	「嫌じゃない。どうして、そう思うんだ？」
アキラ	「そうか」
KP	またむっつりだな
長谷部国重	光忠たすけてくれ

雑談	すまんが困る長谷部に笑っちゃうwww
メイン	
長船光忠	じゃあ、様子を見に行こうか..... 「鉛筆、折れちゃったんだね。怪我はなかったかな」
雑談	
長谷部国重	痛切に光忠の助けを求めている。 俺では何で合戦になるということがわかった...
メイン	
アキラ	「怪我してない」
長船光忠	「それならよかった。長谷部くんとは、何を話してたの？」
アキラ	「長谷部とのひみつ」
長船光忠	「じゃあ、長谷部くんに聞いてもいい？」
アキラ	こくん
雑談	
長谷部国重	アキラが可愛いんだが。
KP	だろう？(にんまり)
長谷部国重	扶養家族にしたい。 学生だから出来ないが...!
メイン	
長船光忠	長谷部くんからはいいのか..... 「じゃあ長谷部くん、アキラくんと何を言い合ってたの？」
雑談	
長船光忠	それなら僕が
メイン	
KP	(まあ同じこと聞かれてもきょひけんをこうするんだけどな)
長船光忠	かわいい
長谷部国重	俺か！？という顔をするぞ 「.....字を書く練習を、していたんだよな。」 「アキラが秘密というなら、俺も秘密だ。」
アキラ	長谷部を見てこくと頷く
長船光忠	長谷部くんにも秘密にされちゃったか...! まあ半分くらいは聞こえてたと思うけど! 「それなら仕方ないね。じゃあそろそろご飯の支度ができるから、片づけてくれるかい」
長谷部国重	「しかし鉛筆は慣れていないだろうから、難しいかもしれないな。折れにくいとなるといっそ筆か...?」 「そうだな、片付けるか。光忠のご飯、楽しみだな」
アキラ	「片づけるとはどうしたらいい」
長船光忠	ってかんじで片づけるように促すかな。ふたりに信頼関係ができてるのはいいことだ
長谷部国重	「出したものを元の位置に戻したりするんだ。教えてやるから、一緒にやるぞ」
KP	ならアキラはその通りやるだろうな
長船光忠	じゃあ片づけてくれたテーブルに3人分の食事を並べるお手伝いも、ふたりにしてもらおうか。 今日の夕飯は三色そばろ井に、副菜にきんぴらごぼうだよ。あとデザートにりんごも! お味噌汁でもいいかな と思ったけど熱いものはまだ危なそうだからね。
雑談	
長谷部国重	くッ
メイン	
KP	ならアキラは慎重に食器を並べ、手伝うが一つくらいぼきっとするかもしれない
長谷部国重	「美味そうだな、支度を有難う。」 では食卓に並べる手伝いをアキラと行うか。 昼はパンだったからな、米の美味しさも知れる機会だ。 食器を割るのか? 急いで怪我の有無を確認するぞ。
KP	怪我はないな、そうだな、きんぴらの皿かな やけどもないぞ
長谷部国重	金平は、熱い品物だったか?
KP	勝手に熱いと思ってたわ
長谷部国重	ふむ
長船光忠	力が強いのか.....。昼間はずっと手を繋いでたと思うけど、その時におかしいなって感じたりはしなかった?

	> KP
長谷部国重	熱い物と認識している品が入った食器を割って、火傷も、怪我もないんだな？
KP	ああーまあアキラは握ってなかったんじゃないか？ ああ、ないな
長船光忠	自分からは握ってなかったのか……ふむ
長谷部国重	そうか。…しかしまずは怪我がないのを確認できた事に安堵しよう。 「まだ、力加減が難しいようだな。ゆっくり慣れていけば良い。」 「怪我が無くて良かった。」
アキラ	「ありがとう長谷部」
長船光忠	自分の力が強いことは認識しているし、物を壊すことが悪いことであるのも分かってるみたいなんだよなあ……
長谷部国重	「……光忠、俺が見ていなかった。作ってくれたのに、すまないな。」 零れたり落ちた金平を集め乍、眉尻が下がる思いだ。
KP	片づけはアキラも手伝うぞ
長船光忠	「そうだね、怪我がなくてよかった。物を持つときは気をつけようね」 「僕は全然いいんだよ、むしろ長谷部くんちのお皿割っちゃったね……ごめんね、割れないやつにしておけばよかった」 きんぴらは僕と長谷部くんのぶんから取り分けておいてあげよう
アキラ	「すまない…ごめん…？」
長船光忠	「アキラくん、触ったら危ないよ。それにわざとじゃないんだから、もう謝らなくて大丈夫」
長谷部国重	「皿は買い直せるが、作ってくれた物はその時限りだろう。」
アキラ	「謝る…？ごめんの事か？」
長谷部国重	「……そうだな。不注意だったり、考え違いから他人などに悪い結果を与えた場合に、謝るんだ。」 「ごめんなさい、って」
アキラ	「ごめんなさい長谷部光忠」
長谷部国重	「悪いことをしたとわかって、ごめんなさいと言えるのは良い事だ。」しゃがんで頭を撫でるぞ。

雑談

KP	アキラ君がかわいいよお
----	-------------

メイン

KP	アキラはパチンパチンと大きく二回まばたきをする。
長船光忠	「まあわざとじゃないし、怪我もなかったしね」 「ありがとう、アキラくん。ごめんなさい出来て偉いね」 僕も長谷部くんと一緒になでなでしてもみくしゃにしよう
長谷部国重	「つぎに同じことを繰り返さないようにするだけでいい。どうしても、またやってしまったら、また謝るんだ。」
KP	じゃ光忠を見上げてパチンパチンだ
アキラ	「わかった」

雑談

長谷部国重	可愛さについてこんな時間なわけだが本当に大丈夫か？ 俺は問題ないが
KP	俺は2時くらいまでなら大丈夫だ みなに合わせるぞ
長谷部国重	では光忠次第だな。無い場合はそれを目安にするか。
長船光忠	僕もまだ大丈夫～ 2時くらいなら全然大丈夫だよ！
KP	ならもうちよいしようか！
長谷部国重	承知した

メイン

KP	そんなこんなで夕食か。 アキラは席についていただきますをするぞ。
長谷部国重	出来ているな
KP	食事でも長谷部に教えてもらった通りに箸を使う事だろう
長谷部国重	「いただきますを覚えてえらいな」 出来ているのを見付ける都度に褒めるぞ
アキラ	「ちゃんと、できている？」
KP	パチンパチンと大きな瞬きを二回して得意げに言う。
長谷部国重	「ああ、ちゃんと言っている。」 得意げな様子に思わずまた撫でる。食事中だからな、直ぐに戻すが。

アキラ	「ごちそうさま」
KP	アキラは全部残さず完食だな。
長谷部国重	「美味しかったか？」
アキラ	「美味しかった」
長船光忠	「はい、お粗末様でした。きれいに食べてくれてありがとう！」
アキラ	「光忠ありがとう」
長船光忠	「アキラくんも、全部食べてくれてありがとう」
長谷部国重	「光忠、御馳走様。美味かった。」 アキラの影響というか、釣られて俺も普段より感謝の言葉が多いかもしれないな。
KP	いいことだ
長船光忠	「うん、お粗末様。お口にあってよかった」 まあ長谷部くんのことだし、普段からことあるごとに言われてそうな気もするけどね...!
長谷部国重	御馳走様等の挨拶は当たり前として、美味いだけの感謝は日頃から言ってそうだな。
KP	食事が終わって、風呂なんだが、アキラは使い方がわからんから入れてやったことにしてくれ。
長谷部国重	だろうなあ 台所を光忠に任せて、俺が入れるか...
KP	お風呂あがり、きみたちが髪を乾かしている間に、アキラが何かを読んでいる。 それは、きみの部屋にあった辞書だった。!
長谷部国重	医学も他言語も様々置いてあると思うがどれだろうな.....国語辞典等か?
KP	国語辞典だろうなあ
長谷部国重	「それが読めるのか？」と声を掛けるぞ
アキラ	「おとうさんをよろこばせたいから、べんきょうしてる」
長谷部国重	「アキラが勉強すると、おとうさんは喜ぶのか」
アキラ	「わからない」
長船光忠	「アキラくんは、お父さんに喜んでほしいの？」
アキラ	こくんと頷く
長船光忠	「そっか.....お父さんのこと、好きなんだね」
アキラ	「すき」
長船光忠	「いろんなことを覚えたら、次に会うときにお父さん、きっと喜んでくれるよ」 あ~これは絵本とか買ってあげればよかったな...!
アキラ	「よろこぶ...喜ぶ...」
長谷部国重	「おとうさんをよろこばせたい、んだろう？」
アキラ	こくんと頷く
長谷部国重	「そうか...無理はするなよ。」
アキラ	「わかった」
KP	アキラの髪も乾かし終わり、寝ることになるんだが、きみたちはどう寝る？
長谷部国重	どうするかな。 伽羅川や光忠が泊まりにきたこともあったろうから 客用の布団はありそうだが。
長船光忠	じゃあアキラくんは僕と一緒に布団に入ろうか
長谷部国重	ベッドから落ちてても怖いからな...
KP	ならベッドで寝ようとする長谷部をアキラはくいくい引っ張る
長谷部国重	「どうした？」
アキラ	「いっしょにねたい」
長谷部国重	リビングの家具を寄せてそこに布団二組敷いて一緒に寝るか。
長船光忠	長谷部くんに負けた気分だ.....悔しい.....!
長谷部国重	「じゃあ、布団を敷き直すぞ。手伝ってくれるか？」
アキラ	「みつたでもいっしょ」
長谷部国重	3人で並んで寝たいって事だと思ったんだがw
アキラ	「手伝う」
長船光忠	あ、あ~そういうことか!!許しちゃう.....
長谷部国重	ベッドは流石に一人用だからな、リビングに布団をなんとか二組敷いて、真中にアキラを寝かすか。 布団を横にして使うようにすれば真真中に隙間も出来ないだろう。
KP	ではアキラは真真中に陣取る

雑談

長谷部国重

既に大分親元に帰したくないんだが。

メイン

KP

(寝室の写真だが許せ)

長船光忠	ふおお仲良く川の字だ..... 「ちゃんとお腹しまって寝るんだよ」ってズボンの中に寝間着突っ込んで寝かせよう...
------	--

雑談	
長船光忠	わかる

メイン	
長谷部国重	「布団もちゃんと被れよ」夏だからな、薄掛けだが。ちゃんと掛けて寝かせるか。
KP	電気を消して寝ようとしたとき、アキラはこう訊ねた
アキラ	「光忠と長谷部には、おかあさんはいる？」 「おかあさんをよろこばせるには、どうしたらいい？」

雑談	
KP	ふははwいいぞいいぞwww
長谷部国重	くっそ

メイン	
長谷部国重	「お母さん、か。居るぞ。」 「お前が元気にわらっていれば、よろこぶと思うんだがなあ.....」 アキラの様子を見てるとどうしても歯切れが悪くなるな...
長船光忠	「もちろんいるよ。今は仕事もしてるし、なかなか会えないけどね」 「お母さんを喜ばせるには、か.....そうだな、たくさん『ありがとう』を伝えてあげるといいんじゃないかな。そうやって言ってあげられるのは今だけだから」

雑談	
長船光忠	こういう展開はしんどいって相場が決まってるんだよ.....
長谷部国重	銭であんなに思い知ったのにな、俺等.....

メイン	
アキラ	「そうなのか。物知りだな。すごい、ちゃんとした人間なんだな」 「.....光忠と長谷部に会いに来て良かった」

雑談	
長船光忠	今まさにそれを思い出しているとこだよ~~

メイン	
KP	そう言ってアキラは目を閉じる。ここで聞き耳を振ってくれ。
長谷部国重	「.....最初から、ちゃんとした人間はいない」 「小さい頃から、積み重ねてそれらしくなっていくんだ」 CCB<=75【聞き耳】 Cthulhu : (1D100<=75) > 34 > 成功
長船光忠	CCB<=76 聞き耳 Cthulhu : (1D100<=76) > 85 > 失敗 んん
KP	光忠は眠かったのかな w
長谷部国重	寝たか w
長船光忠	むにやむにや...
KP	長谷部のみ「.....おとうさん、おかあさん」と小さくつぶやいたのが聞こえた そうしてきみたちは眠りへと落ちていく
長谷部国重	布団の上から、小さな体をぼんぼん、と寝かしつけの緩やかさでたたこう。 表情も感情も乏しく見えた此奴が、どんどん色々な物を得ていく様を思い起こしながら俺も眠りにつく。
KP	...こいつ..泣かせる...
長谷部国重	お前にだけは言われたくない お前にだけは、言われたくない！
長船光忠	w w w
KP	あっはっは！そうだったな！ 夜、アキラと一緒に眠った探索者は夢を見ます。 そこはととても冷たく、薄暗く、そしてじめじめとした洞窟。そこに、“それ”はいた。ぼこり、ぼこりと泡立つ不定形の塊。そこからは、何百もの触手のようなものが伸び、餌を求めめるかのように蠢いている。ぼこり、と大きな音がして、また一つ“何か”が産み出された。あなたは唐突に理解する。“それ”から産み出されたのが、己なのだ

	このような恐ろしい夢を見てしまったあなたは、SANチェック (1d3/1d6)
長谷部国重	CCB<=50【SAN値チェック】 Cthulhu : (1D100<=50) > 66 > 失敗 ほらみろ！！！！
長船光忠	CCB<=55 SANチェック Cthulhu : (1D100<=55) > 100 > 致命的失敗 やば
KP	はあああwww
長谷部国重	え 1d6 Cthulhu : (1D6) > 1
長船光忠	いやまあSANCでよかったよ... 1d6 Cthulhu : (1D6) > 1
KP	つよい
長谷部国重	今回俺等強いな。
KP	つよすぎる
system	[長谷部国重] SAN : 50 → 49 [長船光忠] SAN : 55 → 54
長船光忠	どっちも失敗はさすがにビビったけどね...
KP	ゆさゆさと体を揺さぶられて目を覚ます。
長谷部国重	おまけに100Fだしな...
アキラ	「朝になった。起きて」
長谷部国重	「ん、.....何だ、.....？」 寝惚け眼で時計を確認する
KP	既に身支度を整えたアキラが、そう言う。 何時だろう7時くらいじゃないか
長谷部国重	普通に朝だったか。
長船光忠	「あ、ああ.....」 変な夢は見たけど、目を覚ましたらちょっと変な夢だったくらいだったのかな 「おはようアキラ君、起こしてくれてありがとう」 頭をポンポンしてあげよう
アキラ	「ああ、おはよう」
KP	目をバチンバチンと二回閉じる
長谷部国重	「.....おはよう。なんだ、随分寝たな.....」 夢は、起きたら忘れていそうだな。伸びをして、起き上がろう。 「起こしてくれたのか、有難う。」
KP	と、こんなところで今日は終わりかな 続きは次回！
長船光忠	はい、お疲れ様！

雑談

KP	俺が好きなシナリオっぼいだろう？
----	------------------

メイン

長谷部国重	ああ、お疲れ様。
KP	お疲れ様だ！

雑談

長谷部国重	結局俺等、伽羅川の事探していないなw
長船光忠	つまりはそのあとの展開がしんどいってことだろう 僕は知ってるんだ あっそうだ！！！！
KP	それなあ
長谷部国重	思いつ切り情をわかせておいて突き落とすんだろう、俺はもう知ってるんだ..... アキラの可愛さについかまけてしまった。
長船光忠	そうなんだよなあ 可愛すぎる...
KP	可愛いよなあ可愛いんだよアキラくん そしてこの完璧な立ち絵な
長谷部国重	本当になあ
KP	びくる一さまに感謝だ
長谷部国重	似具合が奇跡のような立ち絵だ
長船光忠	すっごいかわいい.....これは撫でくりまわしたいかわいさ
KP	俺はこの立ち絵のおかげでモチベが10倍になった 差分も書いたんだぞ

長船光忠	正直最初伽羅ちゃんって言われたから、俺にかまうな慣れあうなかなと思ってたんだけど、思った以上に可愛くてきゅんきゅんしたよ……
長谷部国重	差分あるのか
長船光忠	差分ね！上目遣い可愛かった
長谷部国重	ああ、あの そりゃあ、可愛がるよな…
KP	これな 可愛がってくれえ
長船光忠	あ~かわいい……かわいいよ……
長谷部国重	撫で癖がついたぞ…
KP	いつもぼさぼさかまな、撫でられすぎて
長谷部国重	大丈夫だ、光忠がいる
長船光忠	ふふ、そうだね、そのたびに整えてあげなきゃ
KP	かっこよく決めてやってくれ
長谷部国重	今回はまた日時を擦り合わせになるな
KP	それじゃ今日はありがとう。突発なのにすまなかったな、楽しんでくれたようでよかった。 そうだな、今回は…俺の都合でまた土曜日以降になると思う…すまん。
長船光忠	そうだね！僕も他の卓の予定決まったら早めにお知らせするよ こちらこそありがとう、とても楽しかったよ！
長谷部国重	いや、こちらこそ急な事なのに回してくれて有難う。 そうだな、俺も空いている日を確認しておこう。 今日は有難う、お疲れ様。
KP	せめてものわびに上目遣いで放置しとくから見て楽しんでくれ
長谷部国重	おまえというやつは 此れ以上離れ難くさせてどうする気だ…！
長船光忠	ふふ、ありがとうw いっぱいナデナデしておくよ… それではおやすみなさい、良い夢を。
KP	ログでも見ながら悶えてってくれ。お休み
長谷部国重	くっそ、少しでも不穏だと本当帰したくないな… お休み、良い夢を。
アキラ	こんにちは、ひさしぶり
長船光忠	こんにちは！もうほぼ一週間ぶりなのか、久しぶりだね
KP	そうだな！楽しみにしてたぜ！
長谷部国重	もう集まっていたのか 遅くなって済まない、本日もよろしく頼む。
KP	俺は確認もあるからな！時間前だし気にしないでくれ よろしく～！
長船光忠	あ、長谷部くんも来てたんだね。こちらこそよろしく！
長谷部国重	今回こそ倶利伽羅を探さないとな…
KP	ちょっと早いが始めるかい？
長谷部国重	ああ、そうするか。
長船光忠	はい、こちらは準備できてるよ～

	メイン
KP	では再開しよう。 朝起きたところだったな。みなは朝食を取るだろう。
アキラ	「いただきます」
KP	とちゃんと教えてもらった通りにアキラが食べ始める
長谷部国重	良い子だ。 光忠何作ったんだ？
長船光忠	ね、いい子 僕が作った前提！朝だしパンとか手軽に食べられるものかな…？
KP	ああ、そういえば牛乳を見てアキラは？って顔をしている
長谷部国重	俺が用意すると食パン一枚とかになるぞ 牛乳…は昨日飲ませて無いらったか？
KP	パンだけ食べてたな
長船光忠	じゃあ、「美味しいよ、飲んでみて？」ってコップを支えて口元に運んであげようか 無理には飲ませないけど…どうかな？
アキラ	こくこく 「おいしい」
長船光忠	お、飲めた
長谷部国重	飲んだな
KP	アキラは自分でコップを持って飲んでいる
長谷部国重	「もっと飲みたかったら言えよ」 俺は珈琲を淹れて飲んでる。 アキラの顔色などは昨日と比べて如何だ？
KP	かわらないな、健康に見えるだろう
アキラ	「ごちそうさま」
KP	アキラは片付けもするぞ
長船光忠	いい子……じゃあ食器を運んでくれるのを見て「お手伝いありがとう」って頭を撫でてあげよう

長谷部国重	昨日教えたからか。俺も食器下げて洗い物をするかな。
KP	パチンパチンと大きな瞬きを二回して光忠をみるな。
長船光忠	昨日は力加減間違えて食器割ってたけど、今日はそういうこともなさそうだね
KP	じゃ台所に来た長谷部にアキラは言う
アキラ	「長谷部、今日も外に行きたい」
長谷部国重	「ん、外か。……良いが、何処に行きたいんだ？」
アキラ	「……わからない。いろいろ見たい」
長谷部国重	「色々見たいなら、……そうだな、図書館なんかは如何だ。お前、昨日日本を読んでいたろう。」
アキラ	こくと頷く
長谷部国重	「光忠は、今日時間あるか？」
長船光忠	「ああ、一週間お盆休みを貰ったし、大した用事も入れてないしね」 「アキラ君、僕も一緒にいってもいいかい？」
アキラ	「光忠も一緒」
長船光忠	「よかった、ありがとう！」
長谷部国重	「決定事項のようだな」
長船光忠	「ははは、確かにね」 3人で居て当然って風に思ってるのかな…
長谷部国重	市内の大型図書館だったか、三人で其処に行く事にしよう
長船光忠	あ、ちょっと待って
長谷部国重	思ってそうだなあ ん？
長船光忠	便箋の目星失敗したのが気にかかっているんだけど、振りなおせないかなって思って
KP	お、いいぞ 2人とも振るか？
長船光忠	よし、今度こそ決めようか
長谷部国重	ああ、では俺も振ろう
長船光忠	CCB<=55 目星 Cthulhu : (1D100<=55) > 10 > スペシャル
長谷部国重	お、良い目だな
長船光忠	いい出だしだね！
長谷部国重	CCB<=75 【目星】 Cthulhu : (1D100<=75) > 64 > 成功
KP	おお、成功だな
長谷部国重	少し危ない域だが、成功したな
KP	便箋の筆跡は伽羅川のものによく似ていることがわかった。/
長船光忠	ふむふむ、じゃあやっぱり本人のものなのかなあ
長谷部国重	成程…
KP	これからだが、 基本的に午前中に一か所、午後に一か所探索できるぞ。もし希望があれば早めに切り上げて午後2か所なんてことも可能だ。
	今は図書館だったな。移動するかい？
長谷部国重	そうだな、午前中はまず図書館で良いか？
長船光忠	うん、いいんじゃないかな。移動しようか
KP	市内の大きな図書館だ。蔵書はかなり充実していて調べ物に最適だ/
長谷部国重	児童書のコーナーに連れて行こうかと思ったが…、昨日辞書読んでいたからな…どうするか。
KP	ならアキラは児童書コーナーに行って、本を読み始めるぞ。 アキラは何やら絵本を真剣に読んでいる。彼が読んでいる本のタイトルは「ピノキオ」。 ゼペットおじいさんが作った木の人形、ピノキオが命を吹き込まれて人間の子どもになる物語。
	それを真剣に読んでいたアキラは何やらぶつぶつ呟いている。
アキラ	「……ピノキオはいいな。ゼペットおじいさんにあいされて」
長谷部国重	子供らしい本を読んでいる…
KP	では聞き耳を振ってくれ
長船光忠	なんか不穏な言葉が CCB<=76 聞き耳 Cthulhu : (1D100<=76) > 14 > スペシャル
長谷部国重	CCB<=75 【聞き耳】 Cthulhu : (1D100<=75) > 32 > 成功
KP	おっ調子がいいな

長谷部国重	光忠今日出目良すぎないか
長船光忠	活きがいいね！そのうちファンブったらよろしく
アキラ	「ウソをつくど、はなが伸びる？ウソをつく知能があるピノキオは、ボクよりもずっと、ニンゲンなんだな」
KP	と聞こえる！
長谷部国重	不穩が過ぎる
長船光忠	うすうす感じてたけどやっぱり人間ではないのか...？
長谷部国重	「.....お前は、どうしてそうもニンゲンになりたいんだ？」 読書の途中ではあるが気になって静かに口を挟むぞ
KP	アキラははっと長谷部を見上げる
アキラ	「もくひけんをこうしする」
長谷部国重	「黙秘権を認めないと言ったら？」
アキラ	「こうしする」
長谷部国重	口を割りそうにないかと判断して引くか。
KP	手で口を覆う
長谷部国重	なんだその可愛いやつ
KP	そんなこんなをしているとだな
少女	「あっ！ねえ、あなたもしかして.....」
KP	一人の少女がアキラを見て駆け寄ってくる。年は7、8歳ぐらい。アキラより少し年上だ。
少女	「やっぱり！暁良君だ！ねえ、ミユのこと覚えてる？ つばさ幼稚園で一緒だった、七原美由だよ！」
長谷部国重	「アキラ、知り合いか？」

情報	
長谷部国重	七原美由 つばさ幼稚園で一緒だった

メイン	
KP	少女の言葉に、アキラは顔を強張らせて黙り込んだ。そんなアキラに少女はニコニコしながら話しかける。
少女	「暁良君、突然転園しちゃって、ミユ寂しかったんだよ。ねえ、元気だった？ 今はどこの小学校に通ってるの？」
アキラ	「知らない」
KP	アキラは唇をギュッと噛みしめると、美由を睨みつける。
アキラ	「おまえなんか、知らない」
長谷部国重	では、...そうだな、膝を折って少女の視線になろう
KP	その言葉に、美由は目を大きく見開き、やがてウルウルと目を潤ませて泣き出してしまった。 お、いいぞ
長谷部国重	と、...遅かったか。
KP	ならな、そこに、美由の母親らしき人物が駆けつけてきた。
長谷部国重	
母親らしき女性	「美由、どうしたの？」
KP	ああ、すまんすまんww
長谷部国重	「すみません、うちのアキラがこの子のお友達に似ていたようで 母親に向き直って謝罪しておくか。
KP	すると、美由の母親はアキラの顔を見て、ギョッとしたような顔をした。 そして、彼女はアキラの保護者であるきみたちにペコペコと頭を下げる。
母親らしき女性	「ごめんなさいね、この子ったら勘違いをしていたみたいで.....美由、暁良君はあなたと同じ年でしょう。この子はまだ、幼稚園児ぐらいよ.....ね？暁良君だったら、もっと大きくなってるでしょ」
KP	そう言って少女を諭すと、彼女の母親はきみたちにもう一度
母親らしき女性	「勘違いでお騒がせしてごめんなさい」
KP	と謝り、そそくさとその場を立ち去ろうとする。！
長谷部国重	「うちの子は5歳なので、きっとよく似た他人でしょうね。こちらこそ、お嬢さんを泣かせてしまって申し訳ない」 後押しだけしておく。
長船光忠	僕も頭だけ下げたおこう.....どうしたらいいかわからなくて入れなかったよ、ごめん！ お母さんに話を聞きたいけど...この感じだと無理だよなあ
長谷部国重	子供を懐柔しようかと思ったが遅かったな。すまない。
KP	もし引き止めたいなら、説得・信用・言いくるめのどれかを振ってくれ。
長谷部国重	光忠、頼んだ。
長船光忠	説得振ってみるよ！
長谷部国重	APPと対人技能の合わせ技で頼む
KP	補正いる???

長谷部国重	奥様だからな、補正入らんか？
KP	高APP集団だからな、入ってもいいだろう
長船光忠	まあでも不信感がありそうだしなあ いいのかい！？くれるというなら遠慮せず貰うけど
KP	+10くらいで
長船光忠	ありがとう！！
長谷部国重	最高峰の美貌でなんとかしてきてくれ！
長船光忠	CCB<=85 説得+10 Cthulhu : (1D100<=85) > 60 > 成功
KP	余裕だwww
長谷部国重	余裕だったな
長船光忠	楽勝じゃないか
KP	RPするかい？
長船光忠	分かった、じゃあちよっとだけ
長谷部国重	カッコよく決めてくれ
長船光忠	「僕たちは少しのあいだ預かってほしいと言われているだけで、そちらの事情は分からないんですが...もしよければ、少し話を聞かせて貰えませんか」 って感じてあくまで低姿勢で話しかける、かな
母親らしき女性	(すごいイケメン!!!)
長船光忠	w w w
母親らしき女性	「ええ、私にわかることでよければ...あ、でも...」
KP	美由の方を見てためらっているな、聞かせたくないんだろう
長谷部国重	俺はアキラの頭をよしよしと撫でているか 「俺でよろしければ、お嬢さんとうちの子に本でも読み聞かせていきましょうか」
母親らしき女性	(こっちもイケメン!!)
長谷部国重	w
長船光忠	頼もしい
母親らしき女性	「よろしいですか？少しの間だけお願いします」 (えっ、この人たちどういう関係なんだろう...)
長谷部国重	「知らないお嬢さんとだが、良いか？」 ひそりとアキラに申し出て、児童書を手に少しでも離れたところで何か読み聞かせているかな

雑談

長船光忠 さっきからお母さん心の声ダダ漏れですこい笑ってる

メイン

長谷部国重 俺も光忠もアキラの保護者を言い張りそうだが。

アキラ こくんと顔く

雑談

長谷部国重 心の声よw

メイン

KP アキラはひとりで本を読むようだ

長船光忠 まあ一時的に預かって(?)ることに違いはないしね...?
じゃあ僕は談話スペースにでも移動してお母さんと話をしてみようか

母親らしき女性 「美由が幼稚園だった頃、同じクラスに山中暁良君っていう子がいました.....暁良君は美由とも仲が良かったんですが、交通事故で亡くなって.....子ども達にはショックを与えないように、転園したって話しているんです」

雑談

KP 正直そうだろうなと思って

メイン

長船光忠 「事故、ですか。小さな子にそういった話はショックですからね.....ちなみにそれは、何年くらい前のことなんですか？」

雑談

長谷部国重 不審なイケメンだものなあ

メイン

母親らしき女性 「3年位前かしら...？」

雑談	いろいろ想像しちゃうんだろうな
メイン 長船光忠	「3年前ですか。美由さんは暁良くんとは仲が良かったんですか？すごく仲良く話しかけてくれたから、僕らもお友達なのかなって思ってしまったんですけど」
雑談 長船光忠	何か聞いておきたいことある...？
メイン 母親らしき女性	「実はあの子、暁良くんのことが好きだったみたいで。」
雑談 長谷部国重	余り問い詰める訳にもいかんしな... おや
メイン 母親らしき女性	「当時は凄く落ち込んだんですよ。」
雑談 KP	イケメンだからな
情報 長谷部国重	山中暁良 3年前事故で死亡
メイン 長船光忠	「そうだったんですね。それは、寂しかっただろうな.....」
雑談 長谷部国重	3年前とフルネームが判明しただけでも良い成果だろう。 調べやすくなる
メイン 長船光忠	「わざわざお話を聞かせて貰って申し訳ありません、僕たちも彼の普段の暮らしをよく知らないので気になってしまって。貴重なお時間頂いてありがとうございます」 って感じで切り上げようかな
母親らしき女性	「いえいえ、こちらこそ」 (あとでママ友に自慢しよ)
KP	そそくさと帰っていったぞ
長谷部国重	情報を渡して貰えれば、図書館だから事故の記録などが調べられそうだな
長船光忠	大きいとこなら新聞とかも置いてあるだろうしね...調べられるかな？
長谷部国重	少女の選んだ本を読んでいただろうから、親御さんへお返して合流するか。 アキラはまだ読書中か？
KP	ああ、新聞記事がまとまって置いてあるだろうな。 調べるなら図書館だ。 アキラはまだ本を読んでいるな。
アキラ	「どこかに行くのか？」
長谷部国重	「俺達も読む物があつてな。終わるまで、ここで本を読んでいるか？」
アキラ	「ん...ボクも一緒に行く」
KP	長谷部の袖をきゅっとつかむ
長船光忠	「じゃあ、一緒に行こうか。あ、その本は借りておくかい？」 本音は一緒に来てほしくないんだけど小さい子をひとりにするのもまずいなあ.....って気持ちもある
長谷部国重	「わかった、では好きな本を一冊持って来い。」 調べ物中退屈かもしれんからな
アキラ	首を振る
KP	一緒に行きたいらしい
長谷部国重	一緒に連れてはいくが 該当記事を読ませたくはないな...
KP	結論から言えば、アキラは見ても聞いても何もしないから安心して探索してくれ
長船光忠	「好きな本選んでおいでよ、お家でも読みたいだろう？」 なんてこったい
アキラ	首を振る
KP	ただついて行きたいんだなあ

長谷部国重	置いていったりはしないさ。
長船光忠	じゃあ一緒に連れていくかあ
長谷部国重	図書館は俺が78、光忠が80か
KP	振っていいぞ～
長谷部国重	僅差だな...片方が調べて、片方がアキラと一緒に居るか？
長船光忠	そうだね、交代で調べようか
KP	見張られてるw
長船光忠	字もある程度読めるみたいだし、あんまり見せたくはないよね.....
長谷部国重	そうだな、同じ名の事故記録など。 事故というだけで俺にも精神にくるものがあるというのに...
KP	うっ
長船光忠	本当に...!
長谷部国重	春の日を思い出すな... という訳で図書館振るぞ。どちらからにする？

雑談	
KP	すまねえ...すまねえ...

メイン	
長船光忠	じゃあ一応高いし、僕から振らせてもらってもいいかな？

雑談	
長谷部国重	交通事故に思うところがあるのは光忠も一緒だろうな

メイン	
長谷部国重	ああ、頼む。 俺はアキラを膝に乗せてよう。5歳児ならサイズの的にもいけるだろう。
長船光忠	CCB<=80 図書館 Cthulhu : (1D100<=80) > 62 > 成功
長谷部国重	良い調子だな
KP	おっいいいな
長船光忠	いい感じ!
KP	アキラは長谷部の膝の上でおめめパチンパチンしながら、足をぶらぶらさせてるぞ

情報	
KP	今から三年前の七月三十日、十字路で乗用車とトラックが衝突する事故が発生。事故の原因は乗用車運転手の余所見。この事故で、乗用車に乗っていた山中暁良君（5歳）が頭を強く打って死亡。また、助手席に乗っていた母親、山中繭莉さん（39歳）が重傷。運転席の山中鈴彦さん（42歳）は軽症。トラックの運転手に怪我はなかった。!

メイン	
KP	情報の方に貼ったぞ
長船光忠	親は生きてるのか.....うわぁ辛いやつ

雑談	
KP	SANいる？

メイン	
長谷部国重	トラック...

雑談	
長谷部国重	正直してもおかしくないな
長船光忠	いる？って聞かれたらいるって言っちゃうだろ！勤めないでくれよ.....!

メイン	
長谷部国重	膝の上のアキラを抱きしめようとする
KP	いいぞ、ぎゅ
アキラ	「？」
長谷部国重	温もりと重みが確かに在る事で、気を落ち着かせようとする。
長船光忠	ちなみに事故の発生した場所までは分からないのかな？大雑把にでもいいんだけど

雑談	
長谷部国重	青も、トラックじゃなかったか。

メイン Kr	その小さな身体を抱きしめたのならば、とくんとくんと自分より少し早い心音が聞こえるだろう。こいつは確かに生きている。そう実感した。
雑談 長船光忠	そうだったよなあ
メイン KP	事故の場所は詳細は書いてないんじゃないかな。同じ市内くらいか？
雑談 KP	そうだよ、よそ見運転だな...
メイン 長谷部国重	近場なんだな。まあ、幼稚園が一緒という人間がいるくらいだ、地域内か...
雑談 長谷部国重	俱利川と、似た顔で。
メイン 長船光忠	まあそう考えればそうか。さて、ここからどうするか...
KP	あとは...そうだな、ふたりともアイデアを振ってくれ。
長谷部国重	親の名が判っているならばタウンページとかで探せないか？ ああ CCB<=70【アイデア】 Cthulhu : (1D100<=70) > 8 > スペシャル
長船光忠	CCB<=60 アイデア Cthulhu : (1D100<=60) > 42 > 成功
KP	アキラを知りたい欲が強すぎる
長谷部国重	出目が良いなあ
KP	ならふたりともつばさ幼稚園の住所くらいなら、ここで調べられるのではと思ったな
長谷部国重	何が何でも調べてやろうという気概だな。 ああ、成程幼稚園か。
長船光忠	ふむ、それも調べておこう
KP	これはたぶんロールいらんだらう。住所を手に入れたー！
長船光忠	わーい！
KP	図書館でわかるのはこれくらいだな。 そろそろお昼だ。
長谷部国重	では一旦家に戻って食事にするか？ 外で何か食べても良いが
KP	今のアキラなら何か壊したりはしないだろう
長谷部国重	手間を承知で、光忠の飯を食いたいし食わせてやりたくてな。
KP	www
長谷部国重	外食も良い経験だとは思いが。
長船光忠	たまにはファミレスでも悪くないよね！って思ったけどそんなこと言われたら作りたくなるよね...
KP	今日のご飯はなにかな～ きたーく
長谷部国重	お子様ランチとか食わせてやりたい気持ちもあるにはあるんだが... 「昼飯も、作ってもらえないか。」と光忠に打診はしておこう...
長船光忠	何かな～！お箸が大丈夫そうならおうどんにしようか！
長谷部国重	良いな、うどん。アキラは麺を嚙れるだろうか...
長船光忠	「もちろん、まかせて！」
KP	すすれないだろうなあw うどんみゆだ！
長船光忠	じゃあアキラくんのぶんは短くして食べやすくしておいてあげようか フンフンフンフン♪
長谷部国重	あれどう考えても俺が作ってないよな... 箸でつまんで食えるサイズか。教えれば食えるようになりそうだが。
長船光忠	「今日のお昼はうどんにしたよ。熱いから気をつけて食べようね！」
アキラ	「うどん」 「いただきます」
長船光忠	まあ教えればすぐできるようになりそうではあるよね 良い子...

KP	初めはなかなか箸でつかめないが、次第と普通に食べれるようになるだろう
長谷部国重	「直ぐに口に入れずに、少し冷まして喰えよ」
KP	長谷部はアイデアを振ってくれ
長谷部国重	CCB<=70【アイデア】 Cthulhu : (1D100<=70) > 78 > 失敗
KP	ん
長谷部国重	何だ何についてだったんだ...
KP	では何も気づかないな
長船光忠	長谷部くん限定か 何だったんだろう
長谷部国重	親バカの目線になっていたんだろうか...
KP	んーまあ光忠もアイデア振るか
長船光忠	やったあ！ありがとうKP CCB<=60 アイデア Cthulhu : (1D100<=60) > 31 > 成功
長谷部国重	頼もしい
KP	アキラは出来立てあつあつのうどんを食べているのに、全く熱そうにしていけないことに気付く
長谷部国重	俺それに気付けなかったって事だよな
長船光忠	あ~なるほど
KP	そういうことだな>長谷部
長船光忠	「熱くないかい、大丈夫？」
長谷部国重	うちのアキラは箸も使えてうどんも喰えて良い子だなあくらいにしか思わなかったんだろうな...
アキラ	「熱くない、美味しい」
長船光忠	ただの親ばかじゃないかw
アキラ	ちゆるちゆる
KP	うちのアキラwww
長船光忠	見た感じでやけどとかもしてなさそうなのかな
長谷部国重	もう完全にそんな目線だろうこれw
KP	やけども大丈夫そうだぞ
長谷部国重	自力で嘔れるようになっているぞ、凄いなアキラは...
長船光忠	なるほどね 異常に頑強なのか、あるいは感覚自体がないか.....これまでいろいろあったけど、怪我もやけどもしてないと なると前者なんだろうなあ 「それならよかった。焦らないでいいから、ゆっくり食べるんだよ」
アキラ	「ごちそうさま」 「もう食べた」
長船光忠	「はい、お粗末様！」
長谷部国重	「美味かったか？」
KP	アキラはどんぶりを片付けてる
アキラ	「美味しかった」
長谷部国重	俺も様子を見ているばかりだったが、喰い終えるか。「御馳走様、光忠。美味かった。」 洗い物は俺がやる
長船光忠	じゃあ洗い物をしている間にアキラくんと歯磨きでもしていようかな
アキラ	「ごちそうさま、光忠」
長船光忠	「うん、こちらこそきれいに食べてくれてありがとう！」
アキラ	「歯磨き...歯を磨いて口腔内の細菌を除去し、虫歯・歯周病を抑制する。」
長谷部国重	辞書の文句か
KP	やり方は前の晩に教えたよな、きっと。
長谷部国重	そうだな、小児用の歯ブラシもあるだろう
アキラ	シャカシャカ
長船光忠	「難しい言葉知ってるんだね、調べたのかい？」
アキラ	「きのお、べんきよおひた」
長船光忠	あっそうだ 歯磨きの最中だった 「そっかあ、アキラくんは賢いね」
長谷部国重	歯ブラシくわえたまま... 危ないから注意すべきなんだが可愛いな
KP	無表情のままパチンパチンと大きく瞬きを二回して、きみを見上げる。/
アキラ	がらがらべっ 「上手に出来ているか？」
長船光忠	「うん、綺麗に磨けてるよ。ぱっちりだね！」 って褒めて頭をナデナデしてあげよう

長谷部国重	洗い物を終えて合流するか
KP	アキラはパチンパチンと大きく二回まばたきをして光忠を見上げる、少し得意げだ。
長船光忠	か～わいい～ さて、午後の予定はどうするかな。今情報が出てるとこだとつばめ幼稚園、あと最初にあげられてた公園と警察も行ってないよね 「つばさ」だった
長谷部国重	警察は収穫があるかどうかという処で外しがちだったが、行ってみた方が良いかもしれないな。
KP	あと、水族館とか動物園とかそういうところに行ってもいいんだぞ 海とか
長谷部国重	色々な物を見聞きさせてやりたいのは山々なんだが いい加減俱利川も探さねばならんからな...
長船光忠	KPかほのぼのRPをさせようとしてくる！NPCと！仲良くさせよう！！(疑心暗鬼)
KP	wwwww
長船光忠	警察行ってみる？幼稚園は情報が出そろってからでもいいと思うし
長谷部国重	そうだな、午後早めに回れば二か所行けるという事だったから、まず警察行ってみるか？
KP	警察だな、了解 警察署だが、以前も行った窓口に顔を出しても、進捗はないと言われてしまう。
長谷部国重	だろうなあ
KP	何か聞きたいことはあるか？
長谷部国重	そうだな、...山中暁良が故人であることを先に知ってしまったからなあ...
長船光忠	この近辺で子供の搜索願とかが出てないかって聞けるのかな？あと事故の詳細も聞けたら聞きたい.....けど聞けるんだろうか
KP	子どもの搜索願とアバウトに聞いた場合は答えてくれないかもしれんな。 事故については個人情報だから無理だろう。

雑談	
長谷部国重	(すまない、電話が入った。数分待ってこないか)

メイン	
長船光忠	そうだよなあ.....アバウトにか駄目なら詳細を言えばいいのか 「5歳くらいの男の子」で聞いたら？

雑談	
KP	了解！行ってらっしゃい
長船光忠	はいー！

メイン	
KP	そういう届は出ていないな
長船光忠	ふむふむ.....

雑談	
長谷部国重	すまない、もう大丈夫だ
KP	おかえり！

メイン	
KP	他に移動するか？

雑談	
長船光忠	おかえり～！

メイン	
長谷部国重	そうだな、正直警察で調査できることが思い浮かばない。正当な理由というのも難しいからな。
長船光忠	まだここは早かったってことか
長谷部国重	そうだ、KP
KP	はいよ
長谷部国重	警察署だと、地域の広域な地図があるよな つばさ幼稚園だったか、その近隣の古本屋をいくつか探せないか？ 営業中でも、すでに廃業しているものでも良いんだが。
KP	警察だし、置いてあるのは最新のものだろうな。 つばさ幼稚園の近隣にはブックオフがあるぞ。
長谷部国重	ブックオフか...フランチャイズならば或はとも思うが、.....呑、なさそうだな..... 山中と名のついた古本屋に絞っても無理そうか

K	雑談	ブックオフってフランチャイズとかあるのか
長谷部国重		どうだろうな？

	メイン	
KP		この近隣には見当たらないな

	雑談	
長谷部国重		調べてみたら400店舗ほどはフランチャイズのようだ

	メイン	
長谷部国重		そうか、わかった。 当て推量は駄目だな、ちゃんと調べるか...
長船光忠		いやいや、いろいろ試してくれてありがとう...地図は思いつかなかったな
長谷部国重		地域課があるだろうから... 幼稚園に行きたいところだが、時間は如何だ？
KP		幼稚園は時間が掛かるからな...明日以降にしてくれると助かる。 時間は...15時前くらいじゃないか？
長谷部国重		承知した。では、日暮れまで少し時間があるのか。
長船光忠		じゃあ自然公園がいいかな？ちょっと遊んで帰ろうか、って時間だね
長谷部国重		そうだな、水族館などは時間が足りなさそうだ。 行き路にボールか何か買ってやれるだろうか
KP		公園か、承知した ああ、構わないぞ どんなボールだ？
長谷部国重		浮かばせていたのはメタリックカラーの当たっても痛くないやつなんだが
KP		なるほど、よく小さい子がもってるやつな それを買ってもらって、アキラは目をぱちんぱちんとさせて長谷部を見る
アキラ		「ありがとう長谷部」
長谷部国重		「構わないさ。ボールは初めてか？」
アキラ		「見るのは初めてだ」
長谷部国重		「そうか、これはな投げたり弾ませたりして使うんだ。」
KP		おお、と言ってボールを見る
長谷部国重		貸してくれるか？、と手を伸ばすぞ よこしてくれるなら、緩くアキラへ投げる
アキラ		はしっとつかむ
長谷部国重		「そうだ、上手だな」とアキラの様子にわらおう
アキラ		ふわっと投げる 「ボクは上手か」
長谷部国重		「ああ、上手だ。」 投げたのは俺にか？
KP		また目をパチンパチンとさせる なら光忠かな
長船光忠		わあ すごくほのぼの見てたよ じゃあボールをキャッチして、僕から長谷部くんに投げよう 「うん、アキラ君、上手！」
KP		癒されるなあ そうやってみんなでしばらく遊んでいるとだな 途中でアキラがじっと遠くを見つめていることに気付く。 彼の視線の先には、手を繋いで歩く親子の姿。 アキラはそれを、なんだかとても大切なものを見るような目でじっと見ていた。/
長船光忠		「アキラくん、どうしたの？」 って視線を合わせて優しく声をかけてみる。羨ましいのかなあ
長谷部国重		切ない情景だな...
アキラ		「...」
KP		アキラはむっつりと黙り込む
長谷部国重		ではその頭を無言でくしゃくしゃと撫でよう
KP		アキラはうつむいてされるがまだな そろそろ日が暮れてきたころだろう
長船光忠		「あーあ、僕も誰か手繋いでくれないかなあ？」

	ってアキラくんの目の前で手をひらひらさせてみよう
アキラ	「...？」
長船光忠	もう日暮れか、そろそろ帰らないといけない時間かな？ う～んこの手の冗談は分かんなかったか～！
KP	アキラは光忠の手をもって、長谷部のところに行くかな、で手をつながせる
長谷部国重	「3人で手を繋いで帰るか？」とアキラに言う 俺か！
長船光忠	wwww かわいいな！
アキラ	「手つないでいいのか？」
長谷部国重	「アキラと、俺と光忠で手を繋ごう。」
KP	こくと頷いて、大きな目をパチンパチンとさせて2人を見る。その大きな目には綺麗な夕焼けが写りこんでいた。
長船光忠	じゃあ、そのまま三人で長谷部くんちに帰ろうか。親子にはなってあげられないけど、手は繋いであげられるもんね！
長谷部国重	そうだな、両側から手を繋いで帰ろう。

雑談	
長船光忠	宇宙人に連れ去られる人間の図..
長谷部国重	言うなよw

メイン	
KP	では真ん中がアキラで上に手を伸ばして、2人はすこしかがみつつ、ゆっくり歩いて帰ろうか

雑談	
長谷部国重	俺も思い浮かんだがww

メイン	
KP	帰路につくあなた達はいつもの通り道の川の、そばを歩いている。
男性	「誰か！ 助けてくれ！ こどもが！！」
KP	声の方に目を向ければ、小さな女の子が川に流されている。 女の子は辛うじて頭だけが水面に出ているが、完全に沈んでしまうのは時間の問題だろう。
	そんな女の子に、父親らしき男性が腰に縄をつけた状態で、川の中を進み、ゆっくりと近づいていく。岸の方では男性が流されないように、数人の大人達がロープの端を掴んでいた。 ロープを掴んでいた大人の一人が、きみたちに気づいて声をかける。
長谷部国重	咄嗟に駆け寄ろうとする
男性	「頼む！ 手を貸してくれ！」
長船光忠	もちろん行くよ
KP	ではアキラもふたりについていく
長谷部国重	ああ、人手は多い方が良い。
KP	大人達は懸命にロープを掴むが、増水した川の流は早く、油断すると縄が手からすり抜けてしまいそうだ。 そんな流れの早い川を少女の父親は必死で進んでいく。 やがて、その手が幼い少女の体を掴んだ。
男性	「やった！ こどもを掴んだぞ！ 今だ！ ロープを引け！」
長谷部国重	「アキラも、手伝ってくれるか」と切羽詰まった状況下で声を掛ける タイミングを合わせてロープを引くぞ
アキラ	「手伝う？」
KP	大人達は一斉にロープを引っ張る。 きみたちも、全身の力を使って懸命にロープを引っ張るだろう。
	だが、じりじりときみたちは川の方へ引きずられていく。父親に抱きかかえられた少女はぐったりと青白い顔をしてる。焦る思いとは裏腹に、ロープの引き上げ作業はうまくいかない。
長船光忠	「一緒にロープを引っ張ってほしいんだ。できるかな？」
長谷部国重	「ああ、このロープを掴んで一緒に引いてくれ」
アキラ	「ロープを引っ張ればいいのか？」 「わかった」
KP	すると救助活動をしていた男の一人が声を荒げた。
男性	「坊主！ 危ないから離れてろ！」
KP	男の言葉を無視して、アキラはロープを掴む大人達の一番前に立つと、片手で縄をぐっと掴んだ。 すると、ズルズルと川辺に引きずられていたロープの動きがピタリと止まる。

	そのままアキラがロープを手繰り寄せると、スルスルと驚くほど簡単にロープは引き寄せられていった。
	やがて、少女を抱えた父親が岸にたどり着く。腕の中の少女もぐったりとしているが、どうやら息はあるようだ。人々はわっと歓声をあげる。
長谷部国重	応急処置や救助ができないだろうか 医学生なのでその辺りは学んでいると思うんだが
男性	「やるなあ！坊主！」
KP	なら医学を振るか
長谷部国重	CCB<=65【医学】 Cthulhu : (1D100<=65) > 1 > 決定的成功/スペシャル w w w
KP	wwww 意思が強い
長船光忠	すごい!!!
長谷部国重	目の前で消えそうな命には敏感なんだなきっと
KP	なら女の子は意識を取り戻したろうな
長谷部国重	後は救急隊に任せるところまで請け負いたいところだ アキラも、褒めてやりたい
KP	あと長谷部は任意で+10補正一回分を与えよう！
長谷部国重	ああ、それは助かる。 医学の成長もあとで振ってみるか
KP	ああ、そうだな。シナリオ終わってからになるが
長谷部国重	ああ
KP	アキラというただな 周りの大人がどんなに褒めても、アキラは表情一つ変えない。 そのかわり、きみたちを何か言いたげにチラチラ見ている。
長谷部国重	「.....よくやったな。アキラのおかげで、あの子は助かったぞ」
長船光忠	「アキラくん、手伝ってくれてありがとう。おかげであの子が助かったんだ、偉かったね」
長谷部国重	遅くなったが、盛大に褒めるぞ。
アキラ	「！」
KP	無言でパチンパチンと二回瞬きをして口をむずむずさせる。
長谷部国重	可愛いな
長船光忠	むずむずしてる！かわいい.....！ 「よく頑張ったね、アキラくん」 いっぱい、いっぱい褒めてあげよう...
KP	褒められるたびにパチンパチンと瞬きを二回して見上げるだろうな やがて、救急車が到着し、少女とその父親は運ばれていく。 彼らが救急車に乗せられていくのを眺めながら、アキラがポツリとつぶやいた。
アキラ	「.....なぜ、あの男はあの女の子を助けようとしたんだ？」
長谷部国重	「己の大切な人が、目の前で危険に遭っているなら助けるものだろう。」 「人はな、驚く程簡単に死ぬぞ。」
アキラ	「大切な人...助ける...」 「大切な人とは...どういう関係のものをさすんだ？」
長谷部国重	「どうだろうな、...上手く説明ができないが。 俺は、お前も、光忠も大切だよ。」
長船光忠	「そうだな.....、どんな関係でもいいんじゃないかな。君が、『この人には笑っていてほしい』って思う人は、きっと大切な人だよ」
アキラ	「長谷部も光忠も...大切な人...笑っていてほしい人...」
長船光忠	「僕にとっても、長谷部くんもアキラくんも、大切な人だよ！」
長谷部国重	「この人が、居なくなったら悲しいと思う人とも言えば良いか、.....どうだろうな。」
アキラ	「居なくなったら悲しい人...」
長谷部国重	「手が届くなら、死なせないさ。たとえ届かなくても、足掻いてでも。」
長船光忠	長谷部くんのその言葉は重みが違うよなあ
アキラ	「足掻いても...手が届かなくても...死なせない」
長谷部国重	彼奴は事故、此奴は己の手で喪おうとしていたからな。
男性	「変わった坊主だなあ！親が子を助けるのは当然のことだ！がっはっは！」
アキラ	「親が子を助ける...当然...」
長谷部国重	こいつには、死んでほしくないな。 こいつにも、か。
KP	；；

長船光忠	「どう？アキラくんには『大切な人』、いるかな」
------	-------------------------

雑談	
KP	あおぐん！！！！

メイン	
アキラ	「まだ...わからない...」
長谷部国重	「これからゆっくり学んでいけば良いだろう」
長船光忠	「まだ、分からないか。ゆっくりでいいから、君の気持ちを大切に育ててあげてね」
長谷部国重	「教わってできるものでもないからな」
アキラ	こくん
KP	こうして、きみたちは人命救助に尽力し、帰路に着く。/

雑談	
長谷部国重	心が軋みっぱなしだ

メイン	
長谷部国重	そうとうな力を出しただろうからな。疲れているだろう。
KP	たーだいまー
長谷部国重	すっかり我が家感があるな...
長船光忠	僕まで思っきり居ついてるしねw
KP	まあ、シナリオ的にはありがたい話だw 夜ごはんはなににする？
長谷部国重	米が良いな。
長船光忠	そうだな～今日は頑張ったことだし、ハンバーグでも作っちゃおうか！肉が食べたい！
KP	ハンバーグ！！ 今日はアキラは光忠の作ってるところを見ているぞ
長船光忠	「どうしたの？やってみるかい」
長谷部国重	「お、料理を覚えるのか？」
アキラ	首を横に振る 長谷部に向かってこくと頷く 「ごはんをもらったから、ボクは嬉しかった。だから、ボクがごはんを作ったら、おかあさんも嬉しいかと思って」
長谷部国重	「それは良いな。光忠のレシピならきっと美味しく出来るだろう」
長船光忠	「覚えるんだったら一緒にやろうよ、それとも嫌？」
長谷部国重	良い子過ぎるな...
アキラ	「ボクがしてもいいのか？」
長船光忠	「もちろん。あ、でもその前に手をきれいに洗ってきてね」
アキラ	「わかった」しゃわしゃわ
KP	アキラも手伝いつつハンバーグ作りだな
長谷部国重	俺はその間に部屋の掃除でもしておくか。 調べ物ができるならしておくが、スマホが精々か...？
長船光忠	じゃあ一緒に成形してもらおうかな。 「丸めて、平べったくして一、真ん中を少し凹ませるんだよ」
KP	そうだなあ、何を調べたい？>長谷部
アキラ	べちべち
KP	アキラは光忠の真似をしながらハンバーグを丸めていく
長船光忠	「そうそう、上手じょうず」 アキラくんの手だったら小さいのしか作れないだろうから、僕もあわせて小さいのをいっぱい作ろう。べちべち。
長谷部国重	そうだな...事故の事は知れたからどうするか
KP	ちっちゃいハンバーグかわいすぎか！！！！
長船光忠	かわいいねえ.....
長谷部国重	「山中暁良」について調べられることはもうなさそうか？>KP 弁当に入れられそうだな。
KP	そうだな、きっと出てこないだろうなあ。個人情報だし>長谷部
長谷部国重	伽羅川と俺は親戚だが、幼少期の写真を親戚から貰えないだろうか。 アルバムをスマホのカメラで撮影等で良いんだが
KP	メールとかで送ってくれるだろうな、アキラと伽羅川はそっくりだ
長谷部国重	では入手したデータを保存しておこう。 幼少期だけではなく現在に近い時分の写真もお願いしておくぞ、調べる時に使うかしらん。

KP	現在に近いものならきみも持ってそうだな。了解した、集められたことにして構わんぞ。
長谷部国重	わかった。ありがとう。
KP	長谷部が調べ物を終わったところにハンバーグも出来上がるかな？
長船光忠	あ、特になければいいんだけど、幼稚園について調べられることってあるのかな
KP	つばさ幼稚園は普通の幼稚園だな。 場所はきみたちの住んでるところから二駅離れたところにある。
長船光忠	あ、思ったより近場だった。了解！ じゃあ長谷部くんに「もうすぐご飯できるよ〜」って声を掛けようか
長谷部国重	「ああ、有難う。」俺はスマホをしまってダイニングへ行くか。 二駅程度なら明日にでも行けそうだな。
長船光忠	そうだね！明日の行動は決まりかな ダイニングテーブルにハンバーグとスープとサラダ、あとライスも並べて夕飯の時間にしようか。 今日はアキラくんも手伝ってくれたから、アキラくんにも「いただきます」って言わなきゃね
アキラ	「いただきます」
長谷部国重	そうだな、二人に感謝して食事をしよう。 「いただきます。二人とも、作ってくれて有難う」
KP	アキラはちょっと目を見開く
長船光忠	「いただきます。アキラくんも手伝ってくれてありがとう！」
アキラ	「...」
KP	目をパチンパチンと二回閉じて口をもごもごさせる
アキラ	もぐもぐ
長船光忠	口がもごもごするのは嬉しくてむず痒いのかな 可愛いな
長谷部国重	受け取りなれてなさそうだな
長船光忠	いっぱい褒めてあげたくなっちゃう
KP	かわいいよねえ〜
長谷部国重	可愛いな
長船光忠	「おいしいかい？」
アキラ	こくと頷く
長船光忠	「お母さんに作ってあげられそうかな？」
アキラ	こくと頷く
長船光忠	覚えたんだ.....すごい
長谷部国重	「何度でも練習すると良い。繰り返しさえそれだけわかるだろうしな」 料理の出来ない俺が何を言ってもだが。
アキラ	「わかった」
長船光忠	長谷部くんはDEX高いしやればできないことはないんだろうけどねえ 「そうだね、じゃあまたお手伝いしてくれるかい？」
アキラ	「手伝う」
長谷部国重	自分のために飯を作るという行為に興味がないのかもな。
長船光忠	「ありがとう。またいろいろ教えてあげるからね！」 う〜ん長谷部くんらしい理由だ！
KP	www
長谷部国重	光忠が作ってくれているしなあ...
長船光忠	なるほどw
長谷部国重	パンを焼いてマーガリン塗って食うくらいはしてるぞ。
KP	パンしか食わんのかきみは
長谷部国重	米って炊くの失敗した時のダメージでかくないか？
長船光忠	お米は好きなわりにね..... 炊飯器使ったら失敗しないよ...？
KP	リカバリーがな...きかないからな...
長谷部国重	レンチンの飯なら... サ〇ウのご飯的な...
KP	それは調理というのだろうか
長谷部国重	料理ではないか調理ではあるんじゃないか ともかく、美味い飯が食えて大変助かっている。
長船光忠	多分その現状を見て「ダメだこの人！」って僕が押しかけてしまうんだろうな！
長谷部国重	大変助かっている。
KP	長谷部の健康状態も改善するな
長船光忠	w w w
長谷部国重	光忠が帰ってから次に来るまでの冷蔵庫かわってなさそうだな
KP	まあそんなこんなで、アキラは食事、入浴など一通り教えて貰ったことは出来るようになっている。

	今日は辞書は見えないぞ
長谷部国重	学習能力が高い 児童書も買うべきだったか...
KP	寝る時間だが、アキラは何も言わずに昨日の布団の状態に準備する
長谷部国重	w
KP	枕を三つ並べるだろうな
長船光忠	もう決まり事になってるw
長谷部国重	では、また客用の布団を敷くか 真ん中がアキラだな
長船光忠	川の字だね！
KP	綺麗な川の字だなあ 夜、就寝の時間。 またアキラはきみたちと共に眠りたがる。布団に入ったところでアキラが訪ねる
アキラ	「ねえ、光忠と長谷部は嘘をついたことがある？」
長船光忠	「うん、あるよ。どうして？」
長谷部国重	「どうした？」とまずは何故その質問に至ったのかが気になるから訊き返すぞ。
アキラ	「地球上で嘘をつく生き物は人間だけだ。 だから、嘘は人間が人間であることと、深く関係しているのではないかと思った。 どうして、人間は嘘をつくんだ？」
長船光忠	「嘘をつくのにはいろんな理由があるけど、大体が『隠したいことがあるから』かな。それは自分のためだったり、相手のためだった、他の誰かのためだったり、いろいろだけど ううん、難しいことを聞くなあ.....言葉を選びながら、誤解がないようにゆっくり話してあげたいな
長谷部国重	「そうだな、...事実とは異なる事を告げる、騙すなど悪い面ばかりが目立ちすぎるが.....」 「.....保身や利己心だけではなく、優しい嘘も、あるよな」 光忠の言葉を聞きながら、俺も考えよう。 列車を思い出す
アキラ	「誰かのため...優しい嘘...」
KP	アキラはとても感銘を受けたような声で何度も呟く
長谷部国重	「それは、時には心を守るためであったり、傷つかないためであったりするだろう」
アキラ	「誰かのためにつく...優しい嘘...」
長船光忠	「『やさしい嘘』がいいことかどうかは分からないけど、どうしても誰かを守るためにつかないといけない嘘も、きっとあるのだと思うよ」
長谷部国重	「一概に悪いばかりではないが、...良いばかりでもない。嘘も方便、という言葉もあるくらいだ。」

雑談	
長谷部国重	一々セルフSANCにひっかかるんだが???

メイン	
KP	アキラはふむふむとうなずいて聞いている

雑談	
KP	振ってもいいんだよ？
長船光忠	w w このKP煽りよる

メイン	
長谷部国重	「.....人間だけがというのなら、人の心を慮り、言葉でそれをどうにかしようとするからではないか。」

雑談	
長谷部国重	CBC<=49【SAN値チェック】 Cthulhu:(1D100<=49)>48>成功 ギリ耐えたな。
KP	www すごいな
長船光忠	こわ...
KP	アキラの前だからな、ババは情けないところ見せられないんだろうな

メイン	
長谷部国重	「たとえ事態がどうにもならなくとも、せめて心を傷付けたくない、つく嘘も.....あるんだろう。」

雑談	
長谷部国重	アキラに心配かけるからな...!
KP	いろいろ思い出して辛いぞKPは (全部俺が回したんだけどな)

長谷部国重	俺だってつらい 今日一のお前が言うんじゃないか
-------	----------------------------

メイン	
長船光忠	「僕はそういう嘘であろうと、本当に大切ならついてほしくはないけど。……でも、自分がそういう立場に立たされたら、きっと君たちに嘘をついてしまうだろうなあ」
長谷部国重	「自分自身の心に嘘は、つかないほうがいいぞ」 「ひと時だけ、安寧を得ても、……よりつらくなるからな」

雑談	
KP	つるべろ！
長谷部国重	このやろう 列車では俺はずっと自分自身を嘘で誤魔化していたからなあ

メイン	
アキラ	「...わかった...」むにや
長谷部国重	ゆっくりとアキラの頭を撫でながら言おう
長船光忠	「.....少し、難しい話だったかな」
長谷部国重	もう眠ってしまうと良い。
KP	そんな話をしていると、次第にアキラはうとうととしてきたようだ。 ムニャムニャ言いながら、目をこすっている。

雑談	
長船光忠	君って人は.....!!!

メイン	
アキラ	「.....光忠と長谷部は...龍吾がいなくて、さみしい？」

雑談	
長谷部国重	アキラへ言う事に実感しかない

メイン	
長谷部国重	「そうだな、.....さみしいし、心配だ。大切な人が、つらい目に遭っていないか。」

雑談	
KP	ああああ

メイン	
長船光忠	「うん、寂しいし、心配だな。ちゃんと食べてるかな、辛いことはないかな、って.....元気なら、いいんだけど」
KP	アキラはうとうとしながら何か呟いた。聞き耳を振ってくれ。
長船光忠	CcB<=76 聞き耳 Cthulhu : (1D100<=76) > 29 > 成功
長谷部国重	CcB<=75 【聞き耳】 Cthulhu : (1D100<=75) > 80 > 失敗 俺はまた... 親バカの目線に...?
KP	今日は長谷部が眠かったか
長船光忠	昨日と逆だねw
長谷部国重	これは先に落ちたな
KP	光忠にだけその小さなつぶやきが聞こえた
アキラ	「.....大丈夫.....が、龍吾の.....になるから」
KP	それからすぐに寝息が聞こえる。どうやら、アキラはそのまま寝てしまったようだ。きみたちも自然な眠気に身を任せることだろう。
アキラ	スヤ

雑談	
長船光忠	「龍吾のためになるから」ってところだろうか。嘘をつこうとしたのかなあ

メイン	
長船光忠	スヤ

雑談	
長谷部国重	龍吾の何になるんだろうな

メイン	Zzz
-----	-----

雑談	
長船光忠	なんだろう...

メイン	
KP	君たちは夢を見る... そこは綺麗に整えられた部屋だった。 淡いピンク色のカーテンが揺れているから、女性の部屋なのかもしれない。 窓際のロッキングチェアに髪の長い女性が座っている。その顔はぼやけていてよく見えないが —どこか、消えてしまいそうな儂い印象を与える。 そんな女性の元に一人の少年が近づく。少年は抑揚のない声でこう言った。 —おかあさん、と。 女性はゆるゆると顔を上げて少年を見ると、 両手で顔を覆い、金切り声をあげた。 —来ないで！ 化け物！！ なんだか不思議な夢を見たような気がする。 夢の中で見た少年の声はアキラに似ていたような..... アキラは既に身支度を終えていた。 そして、そばに座って、じっときみたちを見つめている。/
長谷部国重	その夢は、覚えていられるのか
KP	覚えてるぞ
長谷部国重	「.....おはよう、アキラ。」 覚醒しきらん頭で挨拶するか。
アキラ	「おはよう」
KP	得意げな顔でアキラは言う
長船光忠	「おはよう。もう着替えたの？早起きさんだね」 頭を撫でてあげよう.....夢を見た後だから余計に褒めてあげたくなっちゃうな
KP	パチンパチンと大きな瞬きを二回して光忠を見る
長谷部国重	挨拶を覚えたな
長船光忠	そういえば！！
長谷部国重	「すっかり朝の挨拶を覚えたんだな。」と頭をわしわし撫でるぞ
KP	パチンパチンと大きな瞬きを二回して長谷部を見るだろうな

雑談	
KP	撫でられてるなあ、今日も

メイン	
長船光忠	「そういえば、昨日も随分早く起きてたよね。いつ頃起きてるの？眠くならない？」
アキラ	「眠くない」
長谷部国重	「ちゃんと眠れたか？」
アキラ	「いつ...」 「寝たぞ」 「ごはん作った」
長船光忠	随分ショートスリーパーだよな...？寝てる場所は見ているにしろ 「え、ご飯作ってくれたの！」
アキラ	「肉がもうなかった、だからハンバーグはない」
KP	こう...何か言いたげに二人をちらちら見る
長船光忠	「うん、何でもいいよ。作ってくれたことが嬉しい、ありがとう」
アキラ	「！」
KP	無言でパチンパチンと二回瞬きをして口をむずむずさせる。
長谷部国重	「.....食事の用意までしてくれたのか」

雑談	
長船光忠	下手したら「かわいい」しか言えなくなりそうなんだけど.....
KP	www

メイン 長谷部国重	驚いてアキラを見る。 そわそわしている様子に目を細めてわらう 「大変だったろう、……俺たちのために用意してくれて有難う。」
--------------	---

雑談 KP 長谷部国重	今回語彙力がみんな低下してなwwwおもしろいわwww いやもうこれは仕方ないだろ...
-------------------	--

メイン アキラ	「...」もごもご
------------	-----------

雑談 長谷部国重	可愛い暴力を毎日浴びてるんだぞこっちは
-------------	---------------------

メイン 長谷部国重	どういたしまして、の言葉を教えるべきなんだろうが 可愛いから良いかと思いついて今に至っている。 光忠あたりを見て学ぶだろう、そのうち。
KP	いいと思う
長船光忠	かわいいよね、このもごもごしてる顔...
長谷部国重	可愛いよな

雑談 KP 長谷部国重 長船光忠 長谷部国重 長船光忠	これも俺が口だけ書いたんだぞ！ 俺等を かわいいよお..... アキラ可愛いBOTにする気か www
--	--

メイン KP	ではきみたちはアキラの用意してくれた食事を食べる。内容は昨日と同じだがな。 朝食を食べ終わって身支度を済ませると、アキラが君たちの袖をひっぱってこう言う
アキラ	「龍吾は、光忠と長谷部といつも、どんな風に過ごしたんだ？どんな場所に行ったんだ？」

雑談 KP	アキラ可愛いBOTwww もうすでになってるんだよなあ
----------	--------------------------------

メイン 長谷部国重	御馳走様とアキラへ感謝の言葉を述べて食事を終える。 身支度を済ませた途端の声には、少し意外に思うだろうな。 「龍吾のことが、気になるのか？」
--------------	--

雑談 長谷部国重	確かに手遅れ感が凄いな。
-------------	--------------

メイン アキラ	こくんとうなずく
長谷部国重	ではしゃがみこみ、改めてアキラと同じ目線になろう。 「どうして、龍吾のことが気になるんだ？」
アキラ	「ボクも同じことがしたい」
長谷部国重	「.....それは、どうしてそう思う？」
アキラ	「いわない」
長谷部国重	「言えない、のではなく、言いたくないのか」
アキラ	「...」

雑談 KP	これもちょこっと顔が違うんだぞ
----------	-----------------

メイン 長船光忠	「君は、龍吾くんと同じようになりたいのかい？」
-------------	-------------------------

雑談 長船光忠	ちょっとへの字口になってるのか かわいいね
------------	-----------------------

メイン	「...」
長谷部国重	「お前と龍吾は別だろう。似てはいるが、別の個体だ。」 「.....俺は、龍吾も、お前も大切だよ。」
KP	アキラはちょっと泣きそうな顔をする
長谷部国重	頭を撫でるだけではなく、抱き締めてやれるだろうか。
KP	ああ、いいぞ
長谷部国重	小さな体を抱きしめて、頭を撫でよう。 「お前は何か、思いつめていそうだからなあ.....」 杞憂であればそれが一番なんだが
アキラ	「ボクは...龍吾とおなじことがしてみたい」
長谷部国重	「同じには、ならなくともか？」

雑談	
長谷部国重	今俺達となれ合う倶利伽羅を想像しているんだが
長船光忠	お父さんを喜ばせたい、お母さんを喜ばせたい、と来て龍吾と同じことがしたい、かあ
長谷部国重	どうにも難しくな...どう過ごしていたんだろうな彼奴...
長船光忠	www 非常に慣れ合ってるね

メイン	
アキラ	「...」
KP	また泣きそうな顔をする
長谷部国重	「泣きたいなら、泣いて良いぞ。」 この場合泣かせているのは俺になるんだろうが... 頭や背をぼんぼん、とする
長船光忠	「もしかして、君は僕たちが龍吾くんがいなくて寂しいって言ったから、龍吾くんみたいになれたら寂しくない、って思ったのかい？」
KP	ちなみに今日の行動場所に伽羅川との思い出の場所に行くこともできる。行かないのも自由だ。

雑談	
長谷部国重	虐げられたり無視されて育った子供は愛を得るために過剰な程、献身的になるからな

メイン	
長船光忠	思い出の場所かあ...
長谷部国重	思い出の場所なあ...
KP	www

雑談	
長船光忠	つらい

メイン	
長谷部国重	あいつ、俺らとレジャー施設とか、行くと思うか.....?
長船光忠	僕だったらそれこそ大学だろうけど、3人で共通ってなるとな.....
KP	ここか？w
長谷部国重	俺の家で光忠の飯を食ってる場面しか出てこないんだが...?
長船光忠	まあでも僕が主催したら嫌そうな顔してどこでもついてきてくれるんじゃないかなとはちょっと思った
長谷部国重	それはあるかもしれないな
KP	好きなどころでいいぞ 伽羅坊が好きなどころ...動物園とかか？(勝手なイメージ)
長谷部国重	男三人で行ったんだろうか
長船光忠	www
長谷部国重	こう、少し郊外にある小動物のふれあいが出来るような小さな動物公園とか...?
KP	光坊なら弁当持て行こうよーとか言いそうだけど ああ、いいなww
長船光忠	ありそうで困る
KP	人があんまりいないところか

雑談	
長谷部国重	http://www.tobuzoo.com/zoo/feature/fureai/ こんな感じかとな<ふれあい

メイン	
長谷部国重	昨日拵えて貰った小さいサイズのハンバーグ余って居たりしないか。

	『ピノキオ』だったな。
KP	そうだなあ
長谷部国重	「……お前は、今のままでも俺には大切なんだがな」 どう言えば伝わるものかわからないからな、頭に手を置いて緩々撫でながら零すしかできん俺に、大切にされても屹度意味がないんだろうが
アキラ	「それじゃあ、ダメなんだ……」
KP	泣きそうな顔で肩をしかめて呟き、うなだれる。
長谷部国重	「……そうか」
KP	聞き耳でまた振ってくれ 光忠も振っていいぞ
長谷部国重	CCB<=75【聞き耳】 Cthulhu : (1D100<=75) > 56 > 成功
長船光忠	ありがとう！ CCB<=76 聞き耳 Cthulhu : (1D100<=76) > 4 > 決定的成功/スペシャル
長谷部国重	w
KP	www
長船光忠	ンヲァ
KP	うーん さっきの聞こえてたことにすると、次に補正+10どっちがいい？
長谷部国重	そういえば俺補正の存在忘れてたな
長船光忠	じゃあ補正貰おうかな、言ったこととしては昨晚と変わらないし
KP	了解
長船光忠	昨晚？一昨日か
アキラ	「……“ボク”じゃあ、誰も喜んでくれないから」
KP	と聞こえた
長船光忠	「どうして、僕は君の気持ちが嬉しいよ。それじゃあダメなのかい」
KP	アキラは困ったように黙り込んでしまう
長谷部国重	どうするかな 何度も言うのもな…、俺では響かないのだろうと思う 親の愛でなければ響かないのじゃあないか
長船光忠	そ〜〜うなんだよなあ
長谷部国重	「……それでも、俺はお前を大事に想う。お前のしてくれることが、嬉しく思うよ」 しかし、伝えないよりは何度も言うか。 言葉は後からは届かなくなるものだからな
KP	困った顔でパチンパチンと瞬きをする 思い出の場所はこんな感じだな そろそろ昼だが弁当食べるか？
長谷部国重	そうだな、作ってくれたハンバーグが入っている弁当を食おうか。
長船光忠	そうだね、ご飯にしようか！
KP	今日も天気が良くて暑い日だろう 皆は木陰で作ってきた弁当を食べる

雑談

KP	BGMにミンミンゼミが無かった
----	-----------------

メイン

アキラ	「いただきます」
-----	----------

雑談

長谷部国重	夏だからなあw
長船光忠	ちょっと夕方っばいねww

メイン

長谷部国重	自販機で麦茶でも買うか
KP	アキラももくもくと食べる

雑談

長谷部国重	日暮か？
KP	ミンミンミンミン！！！！！！
長谷部国重	ヒグラシ
KP	俺が鳴いておこう
長谷部国重	鶴丸じゃなくて蝉丸になるな

KP うるっさいだろうなあ

メイン
長船光忠 「ねえ、アキラくんは、どの動物が一番好きだった？」

雑談
長船光忠 また上手いこと言うて

メイン
アキラ 「ふわふわの...うさぎ」
もぐもぐ

雑談
長谷部国重 歌人の名だし歌仙にでも引き渡してやりたい

メイン
長谷部国重 「うさぎ可愛かったよな」
長船光忠 「ウサギかわいかったね！毛がふわふわだったもんね」
アキラ こくんと頷く
「あたたかかった」

雑談
長谷部国重 しかし、これは...伽羅川を探さずにもた終わるパターンではないか...？

メイン
長船光忠 「ふふ、動物に触るのは気持ちがいいよね。僕はね、ヤギに餌やりしたのが楽しかったな！」

雑談
KP 悲しいなあ

メイン
長船光忠 というか、暖かい、は分かるのに、熱いは分からないのか...

雑談
長船光忠 w w w

メイン
長谷部国重 「山羊は.....服喰われそうになったりするが、可愛いよな。」
KP 熱いはわかるが...なんというかな...
アキラ 「長谷部も美味しいのか」
長船光忠 熱いのは分かってはいるのか やけどとか怪我しないってことはやっぱり異様に丈夫なのかな...
長谷部国重 「俺は美味しくないぞ。あいつら、取敢えず繊維状のものは食おうとするんだ。」
アキラ 「長谷部は物知りだな」
長船光忠 「ね、長谷部くんは物知りだよ！いろんなこと知ってるんだよ」
長谷部国重 「生きていれば身につく物だ。お前は学習能力が高いからな、いまに俺など比べ物にならないぞ」
アキラ 「ボクも勉強する」
KP そう言ってアキラはごちそうさまをする
長谷部国重 「そうだな、合う合わないは出てくるかもしれないが勉強は楽しいぞ。.....御馳走様。」
「有難う、美味かった。」光忠とアキラに礼を言って食事を終えよう。
アキラ 「...」
「光忠、ありがとう」
長船光忠 「どういたしまして、こちらこそきれいに食べてくれてありがとう」
KP 午後はどこに行く？
長谷部国重 そうだな、幼稚園はどうだ？
長船光忠 幼稚園行こうか！
KP よし、幼稚園だな

雑談
長谷部国重 本日の刻限を聞いておきたいんだが

メイン
KP 山中暁良と七原美由が通っていたつばさ幼稚園へと、きみたちはやってきた。
きみの住む家から二駅離れた場所にあるその幼稚園は、夏休み期間中なのか人の姿はあまりない。
ただ、夏休みでも預かり保育等は行っているらしく、チラホラと園児の姿も見える。

雑談	長船光忠	何時ごろまで大丈夫そう？
KP		あ、もうそんな時間か！ 光忠がこはんに呼ばれるんだっけか？
長船光忠		多分7時過ぎくらいに夕飯に呼ばれると思う！
長谷部国重		ではもう少しかな 何かあれば言ってくれ
KP		では18:50くらいまでやるか
長船光忠		合わせてもらってしまってごめんね、ありがとう

メイン		
KP		聞き込みが出来るが、誰に聞く？
長谷部国重		そうだな...
長船光忠		職員室にお邪魔...できるかなあ
長谷部国重		アキラと一緒に来ているという前提でいいな？ ならば、アキラが来年あたりから通う下見という理由で入れないだろうか。
KP		ああ、職員室に行けるし、アキラもついてきてる
長谷部国重		これこそ嘘も便利な訳だが。
KP		そういうならば案内してくれるだろうな
先生		「あら見学ですか？」
長谷部国重		「ええ、こいつが来年から幼稚園になりますから下見をと思ひまして。.....アキラ、こんにちはってご挨拶できるか？」
アキラ		「こんにちは？」

雑談	長船光忠	ババミが強い
----	------	--------

メイン	先生	「...!!こ、こんにちはあ〜！」
-----	----	-------------------

雑談	長谷部国重	どちらかが父兄にならんと怪しいか過ぎるだろう
----	-------	------------------------

メイン	先生	「下見でしたら私が案内しますね。どうぞ〜」
-----	----	-----------------------

雑談	長船光忠	長谷部くんがシブなら僕は何者なのかという話になってしまうな...?
----	------	-----------------------------------

メイン		
KP		花村知香（はなむちか）という女性保育士が案内をしてくれる。優しそうな美人保育士さんだぜ。 彼女は案内をしながらもチラチラとアキラの顔を見ている。!
長谷部国重		いきなり彼は尋ねるのも不審だろうからな まずは案内を頼むか。
長船光忠		「ありがとうございます、お願いします」 やっぱりびっくりしてるよなあ
長谷部国重		保育士の様子が気になるな まあ、3年前まで通っていた児童に似ているなら当然だろうが
KP		言いくるめ・信用・説得でロールを振ってみてくれ
長谷部国重		
長船光忠		CCB<=75 説得 Cthulhu : (1D100<=75) > 82 > 失敗
KP		あ...APP補正は...+20くらいかな... あっ
長船光忠		だめか〜！ あっ
長谷部国重		補正前に振るからだ
KP		成功で...いいぞ...
長船光忠		ありがとうKP!!!!!!
長谷部国重		高いな w w w w w
KP		ではなんかこうRPを頼む

雑談	長谷部国重	お父さんとか言い張るか？
----	-------	--------------

メイン	
長船光忠	w
KP	僕の顔面はそんなに威力が高いのか...
長谷部国重	絶世の美男子だからな
長谷部国重	大いに助かっている。

雑談	
KP	お父さんが...2人???
長谷部国重	不審極まるなあ
KP	実は男装してるんですとかか? w

メイン	
長船光忠	待ってこれどう聞いたらいいんだ!? 「どうかしましたか、アキラがなにか?」って感じて答えてくれそうかな
KP	いいぞー

雑談	
長谷部国重	光忠がか...?
長船光忠	無理がありすぎるw w

メイン	
先生	「昔、通っていた子によく似てるから、驚いちゃって.....もしかして、山中さんのご親戚?」
長谷部国重	「ええ、そうなんです」 光忠が否定する前にすると肯定しておく
先生	「やっぱり! 暁良君にそっくりだものね! 山中さんはお元気かしら? お店はたたんじやった、って聞いたけれど...」
長谷部国重	お、良い方に転がったな
長船光忠	しれっと嘘をつく長谷部くんにびっくりしてしまった
長谷部国重	良い方へ勘違いしてくれている場合は利用すべきだろう 警察を呼ばれるかと懸念も一瞬したが
先生	(え? めっちゃかっこよくない?) (どうしよう... 夏休みだからメイクあんまりしてない!!)
長船光忠	リアル言いくるめが高いんだよなあ.....
長谷部国重	先生w w
長船光忠	先生心の声しまってw w w
KP	暇だからつい
長谷部国重	「ああ、古書店ですよ」と知っている情報で無難な相槌を打っておくぞ
先生	「そうそう! 山中古書店、っていう古書専門店の。私もそこで、プレミア付きの本を取り寄せてもらったことがあったから、よく覚えてるの。私、こう見えて古書が好きなんですよお。趣味のせいで、男には逃げられちゃって(テヘペロ)」
長谷部国重	ん、確証はないんだっか? (大分情報が錯綜している)
長船光忠	確証は出ていない気はす...る.....? 僕も後でログ見て整理しとかないとそろそろまずいな
長谷部国重	思い付きと勘はまずいな、後で整理するか 「古書を慈しむ気持ちを持つ女性の、何処が悪いのか俺にはわかりませんが、.....その古書店には、良く行かれていたんですか」 場所まで聞いたら御の字だな。
先生	(えっ好き!)
長船光忠	タラシ度MAXじゃないか
先生	「ええ...よく言っていましたの」
長谷部国重	古書趣味良いと思うがなあ
KP	先生が意味わからんくなってきた
長谷部国重	「確か、どのあたりにある店舗でしたか.....」思い出そうとする素振りを見せよう
先生	「場所ですか!! ええ! もちろん、覚えてますよ!!! メモに書いてお渡ししますね!!!」
KP	先生はそこら辺の教室に入って書いてきたであろうメモを差し出す 目星が振れるぞ
長谷部国重	「——ああ、御親切にありがとうございます。御座います。」笑みと共に受け取っておく。 CCB<=75【目星】 Cthulhu : (1D100<=75) > 3 > 決定的成功/スペシャル
長船光忠	僕も振っていいかな?
長谷部国重	w w w
先生	(ぐはっ)
長船光忠	嘘じゃん

KP	www いいぞwwwwwwwwww
長船光忠	CCB<=55 目星 Cthulhu : (1D100<=55) > 27 > 成功
KP	いや...あの...そのな...
長谷部国重	どんな情報があるんだ？
KP	メモの裏に先生の電話番号とLINOのコードがな...
長谷部国重	w w w w w
長船光忠	w w w w w w
KP	クリティカル...
長谷部国重	光忠宛だろうなあとと思うだろうかw
長船光忠	パパ(推定)なんだけど不倫する気かなこの先生
長谷部国重	まあシングルではある訳なんだがw w
KP	危険な橋を渡ってもいいくらいメロメロなんじゃないか
長船光忠	絶対君だろ！？僕最初に説得振っただけでRP全部君じゃないか
長谷部国重	3クリである必要性無かったなw w w w w
KP	では先生は言われてもないのにこんな話をしてくれる
長谷部国重	おお
長船光忠	おっ
先生	「その例の子なんだけど...三年前に交通事故で亡くなったお子さんでね.....子ども達には、ショックを受けさせないよう転園したって言っているんだけど.....その事故がきっかけで、奥さんも心を病んでしまっただけでね.....山中さんもお店を畳んじやったのよ。以前は山中古書店っていうお店をやってたんだけど」
KP	というのがクリティカル情報だな
長船光忠	これはありがたい
長谷部国重	山中古書店は先程もでた名だな 当て推量が確信を得たな。
KP	ニコニコと微笑みながら先生は案内をしてくれる。どことなく先ほどよりもおしとやかに見える。
長谷部国重	「そうですか、.....お辛かったです。先生も、決して気持ちの良い話ではないのに話してくださって有難う御座いました」少し眉尻を下げてすまそうな表情で述べよう。

情報	
長谷部国重	山中古書店

メイン	
先生	「え...！！気が強そうなのに礼儀正しい...えっかつこよ...」（いえいえ、そんなことはありませんよ）
長船光忠	逆
長谷部国重	先生w w w w
KP	きっと顔にもかつこよって出てるだろうな

情報	
長谷部国重	奥さんは心を病んでいる

メイン	
KP	幼稚園でわかるのはこれくらいだ
長谷部国重	そうか、大分情報を得られたな。
長船光忠	古書店の場所も分かったことだし、次の行動の方針が立てられるかな
先生	「またぜひ！！いらしてくださいね！！！！」
KP	先生とはここでさよならだ
長谷部国重	アキラにも先生へ手を振って貰うか。
KP	おんなら手を振らせようと、アキラを見るとだな。ちょっと顔色が悪いように見える。
アキラ	「疲れた、眠い、帰りたい」
長谷部国重	「そうか、.....大分色々歩いたからな。家に帰るか？ 抱っこかおんぶするか？」
長船光忠	「そうだね、少し家で休もうか」 眠たそうならおんぶしてあげられるかな 同じことを.....w
長谷部国重	w w w
KP	www 早い者勝ちで長谷部がおんぶかな
長谷部国重	交代してもいいが、できるものかな。 「運ぶから、眠っても良いぞ」と背負うか

KP	アキラは長谷部にもたれかかって、すうすうと寝息を立てる。どうやら、本当に疲れているようだ。
長谷部国重	子供のようなだ。否、子供なんだが。
長船光忠	かわいいな.....
KP	そのまま帰宅するかい？
長谷部国重	そうだな、もうこの状態では真直ぐ帰るのがよさそうだ
長船光忠	そうだね、いったん帰るかな。今って何時ごろかな
KP	18時くらいだろうか
長船光忠	あ、結構いい時間だった
KP	ただいまー 家に着くと、アキラはむにゃむにゃと目をこすりながら、何事かを呟く。聞き耳ロールを振ってくれ。
長谷部国重	背負っているからな、光忠に鍵開けて貰って入ろう。 CCB<=75【聞き耳】 Cthulhu : (1D100<=75) > 35 > 成功
長船光忠	CCB<=76 聞き耳 Cthulhu : (1D100<=76) > 44 > 成功
アキラ	「.....体がおかしい.....おとうさんに、なおしてもらわないと.....」
KP	と聞こえた
長谷部国重体がおかしい？ 医学、では検分できないだろうか
KP	振ってくれていいぞ
長谷部国重	CCB<=65【医学】 Cthulhu : (1D100<=65) > 64 > 成功
KP	おお
長谷部国重	危な
KP	長谷部はアキラが眠そうにしているのは、疲労がたまっているような症状だと思うだろうな
長谷部国重	実際に疲れたとっていたからな... 動物園の後に移動したのが拙かったんだらうか

雑談	
KP	そろそろ時間だな

メイン	
長谷部国重	兔に角、布団を敷いて寝かせたい

雑談	
長谷部国重	と、そうだな

メイン	
長船光忠	まあ朝起きるのも早かったし、歩き回ったし疲れるだろうけど、3日間の蓄積のような気もするなあ

雑談	
長船光忠	そうだね、ありがとう

メイン	
KP	布団で寝かせるならすやすや眠るな

雑談	
長谷部国重	後で、情報を整理させてくれ
KP	ではここまでとしよう 夜もやれるかな？
長谷部国重	思い込みと実際に出ている情報が混ざっている
長船光忠	夜も大丈夫。開始は何時から？ 僕もまとめておかないとな
KP	21時にするか？
長船光忠	分かった！
長谷部国重	そうだな、可能であれば。
KP	必要なら情報に発言とか貼っていくぞ
長谷部国重	ああ、有難う。 俺も見直しておく。
KP	そういえば皆は情報タブ見返すのと、マウスオーバーで見れる奴どっちが見やすい？
長谷部国重	マウスオーバーは手間じゃないか？
長船光忠	割とその時々だな... 盤面上にあるとどの情報がどこか分からないし、逆にタブだと流れていくから、どっちも見ろかな.....
KP	いや、ずっと使えるから楽だな
長谷部国重	もし良ければ、マウスオーバーを頼みたい 偶にスクロール行き過ぎたのか見落とすこともあってな
KP	そうか、なら作っておこう

	情報も出来たら貼っとく 作る予定だったんだが、そういえば忘れてたままだったんだよな
長谷部国重	いつも有難うな、手間をかけさせてすまないが非常に助かる。
長船光忠	ありがとう、そうそう、本当に助かってるよ
KP	いやいや、俺の趣味みたいなもんだからな ではひとまずかいさーん！ お疲れ様
長谷部国重	ああ、てはまた後で。
長船光忠	お疲れ様！

情報	
KP	<p>この始まりは一週間前、きみたちは、伽羅川と一緒に食事をする約束をしていた。しかし、待ち合わせの時間になっても伽羅川は現れないまま。そのまま音信不通の状態が一週間も続いている。</p> <p>よくある白い封筒。封筒の底にあたる部分の糊付けが少し剥がれかけ、赤黒いシミが付いている。剥がすとごくごくわずかな余白に小さな字で「古本屋の二階」と書かれている。</p> <p>美由の母親「美由が幼稚園だった頃、同じクラスに山中暁良君っていう子がいてね.....暁良君は美由とも仲が良かったんだけど、交通事故で亡くなって.....子ども達にはショックを与えないように、転園したって話してるの」</p> <p>今から三年前の七月三十日、十字路で乗用車とトラックが衝突する事故が発生。事故の原因は乗用車運転手の余所見。この事故で、乗用車に乗っていた山中暁良君（5歳）が頭を強く打って死亡。また、助手席に乗っていた母親、山中繭莉さん（39歳）が重傷。運転席の山中鈴彦さん（42歳）は軽症。トラックの運転手に怪我はなかった。</p> <p>幼稚園の先生「三年前に交通事故で亡くなったお子さんでね.....子ども達には、ショックを受けさせないように転園したって言っているんだけど.....」</p> <p>その事故がきっかけで、奥さんも心を病んでしまっってね.....山中さんもお店を畳んじゃったのよ。以前は山中古書店っていうお店をやってたんだけど」</p> <p>そこはととても冷たく、薄暗く、そしてじめじめとした洞窟。そこに、“それ”はいた。ぼこり、ぼこりと泡立つ不定形の塊。そこからは、何百もの触手のようなものが伸び、餌を求めるかのように蠢いている。ぼこり、と大きな音がして、また一つ“何か”が産み出された。あなたは唐突に理解する。“それ”から産み出されたのが、己なのだ</p> <p>そこは綺麗に整えられた部屋だった。淡いピンク色のカーテンが揺れているから、女性の部屋なのかもしれない。窓際のロッキングチェアに髪の毛の長い女性が座っている。その顔はぼやけていてよく見えないが—どこか、消えてしまいそうな儂い印象を与える。そんな女性の元に一人の少年が近づく。少年は抑揚のない声でこう言った。—おかあさん、と。女性はゆるゆると顔を上げて少年を見ると、両手で顔を覆い、金切り声をあげた。—来ないで！ 化け物！！</p>

雑談	
KP	アキラの会話は入っていないけど、こんなものかな そこまで入れるとどの会話が重要かわからな
長船光忠	ログ読んでて気付いたけど、もしかして川でおぼれてるところで救助してたのって岩融くん(がモチーフの男性)なのかな.....
KP	いや...特に決めてなかったんだが... 俺の中の強い男が岩融だったのかもしれない
長谷部国重	すまない、遅くなった。
KP	俺の今来たところだ！
長船光忠	あ、皆さてる 決めてなかったの!?めちゃくちゃ岩融くんじゃん...ってな
KP	がっはははは岩融イメージだったな
長谷部国重	ああ、河原の男かw
KP	そうそう
長谷部国重	一応情報は出していたが、確証も無い儘に繋げまくってたな、俺。 (情報見返した)
長船光忠	まあでも合ってたしねw
KP	よし！それじゃ始めるかあ
長船光忠	はい、よろしくお願いします！

メイン	
KP	アキラは夕食の時間まで寝ているだろう。 夕食時に起こすなら眠いながらも起きてくるぞ

雑談	
長谷部国重	ああ、よろしく頼む

メイン	
長船光忠	じゃあ夕飯までゆっくり寝かしておいてあげようか。目が覚めたら具合は良さそうなのかな
長谷部国重	疲れているだろうからな...
KP	眠そうだけど大丈夫だな
長谷部国重	「.....体は大丈夫か？」とアキラにも訊ねたいな
アキラ	「大丈夫」

長船光忠	そうかそうか、元気そうならよかったんだ。 お父さんになおしてもらわなきゃ、が不穏だなあ。
KP	それじゃ君たちは夕食を済ませ、寝る支度をするだろう。 またまたアキラが寝床を作っているな。
長谷部国重	風呂も歯磨きも済ませて、何時もの位置に布団かな。
アキラ	てしてし
長船光忠	「アキラくんはこうやって三人で寝るのが好きなのかい？」 すっかり「いつもの」になってしまったねw
アキラ	「うん、すき」
長船光忠	「それはどうして？」
アキラ	「...」
KP	アキラは困った顔をして黙ってしまうな
長谷部国重	「寂しくないから、などではないのか」
長船光忠	そうか...困っちゃうのか
アキラ	「光忠と長谷部と寝るの、好き」
長谷部国重	「.....そうか。なら、理由などそれで十分だろう」
長船光忠	「そうかあ.....うん、僕も三人で川の字で寝るの、好きだよ」 まあ、それもそうかな
長谷部国重	俺は一人暮らしの静けさに戻れるんだろうか... つらい
KP	アキラは大きな目をパチンパチンと二回瞬きをして口をもごもごさせる
長船光忠	すっかり慣れてしまったもんね...
長谷部国重	夏休みが終わって二人ともいなくなってみろ、俺しかいないんだぞ。つらすぎるだろ。
KP	つっら
長谷部国重	残される児童用品
KP	生々しい
長谷部国重	つら
長船光忠	僕もそのうち寂しくなって遊びに行くから安心して...
長谷部国重	ルンバでも飼うか...
長船光忠	>>ルンバを飼う<<
KP	せめて動物にして...
長谷部国重	有機物は...死んだときにつらいだろ...
KP	有機物というくり
長船光忠	サボテン程度にしとこ
長谷部国重	あいつ水やると腐るし放っておくと枯れるじゃないか ともかく今はアキラを真ん中にして寝る。何なら抱き込む。
KP	ははっ、抱き込んでもいいぞ！
長船光忠	暑くないのかいそれ、とか言いながら僕もくっついちゃおうかな 子供体温...
長谷部国重	いいんだ、空調をつければ丁度良いだろう ぎゅむぎゅむにされるアキラ
長船光忠	狭そうだw
KP	仲良くみんなでくっついて横になって、落ち着いた頃またアキラが訊ねてくる
アキラ	「光忠と長谷部は龍吾に会いたいのか？」
長谷部国重	「ああ、.....会いたいな。無事だと良いんだが.....」
長船光忠	「会いたいよ、もちろん。...でも已むに已まれぬ理由があって、どうしてももう二度と会えないというのなら、元気でやっていることを知れたらそれでいいかなとも思うけど。もう、大人だしね」
アキラ	「龍吾が帰ってきたら、ボクはもういらない？」
長谷部国重	「なぜだ？」 「龍吾とお前は別で、お前は、お前で必要だ」
長船光忠	「どうしてそんなこと言うんだい、君がいることは何も関係ないよ」 「要る、要らない、じゃないんだよ。君は僕らにとって大切な友人だ。仲良くしてほしい、龍吾くんが帰ってきたら、龍吾くんと4人で一緒にね。.....それじゃ、だめかな」
アキラ	「.....うん」
KP	アキラはパチンパチンと二回瞬きをして、そう呟き、目を閉じた。
長谷部国重	抱締めるまま、さらさらと頭を撫でて寝かしつけない 「.....不安がっているなあ」
長船光忠	「伽羅ちゃんの代わりにでないと、愛されないと思ってるのかなあ」
KP	ではアキラの小さな頭をなでる君の手には柔らかな子どもの細い髪の毛の感触と、すやすやと寝息を立てるアキラの体温が感じられるだろう。
長谷部国重	「此奴の憂いが、全て無くならずとも。.....少しでも、軽くなれば良いんだが」

長船光忠	「そうだね。幸せになってほしいな」
KP	そんなことを話しているうちに、君たちも自然と喉が落ちる。
長谷部国重	スヤ
アキラ	スヤ
長船光忠	スヤ
KP	薄暗い部屋の中で、誰かが話している夢を見た。 水の滲んだ絵のように、ぼんやりとしたシルエットしか分からないが、それでも目を凝らせば、それが辛うじて大人と子どものシルエットであることが分かる。 子どもが大人に言い募る。 「人間らしくふるまうには、どうしたらいい？ どうすれば、キミみたいな人間になれる？ 何が人を人たらしめる？」 淡々とした口調で、けれど切実に言い募る子どもに、大人が静かに言って聞かせる。 「人は...一人では生きていけない。 今まで生きてきて出会った人 支えてくれた人 手を差し伸べてくれた人 —そういった存在があるからこそ、今の俺がいる」 子どもは衝撃を受けたような顔で黙り込みました。 どういうわけか、あなたには、その子どもの心の叫びが手に取るように分かります。 —ズルイ、ズルイ、ズルイ。 —だって、自分は知らない。そんな存在を。 だったら。 ボクが。 —に、なればいい。 朝起きると、アキラの姿がない。 近くにアキラが書いたとおぼしき、手紙が置いてある。
長谷部国重	見渡して、いないと思ったら飛び起きるぞ
KP	手紙を読むかい？
長船光忠	慌てて飛び起きて、手紙を見つけて確認したい。
長谷部国重	ああ
長船光忠	読む！
KP	「光忠・長谷部へ、おとうさんのところにいってくる」！
長谷部国重	「おとうさん.....」 「ッ、追い掛けるぞ。嫌な予感しかせん」慌てて身支度をするぞ
長船光忠	「おとうさんのところ、って古書店、かな」 そうだね、取るものもとりあえず飛び出すよ
長谷部国重	「今の処、思い当たる処はそこ位だが...、兎も角行ってみよう」
KP	山中古書店へ行くかい？
長船光忠	行く！
長谷部国重	ああ
KP	電車などを乗り継いで山中古書店へと向かう。 山中古書店は、古書店という言葉からイメージするほど古い建物ではない。 三階建てのこじんまりとした店舗で、一階が店舗。二階、三階が住居になっているらしい。 店舗部分はシャッターが下りている。
長谷部国重	住居一体型か...
長船光忠	シャッターを叩いて声を掛けて、誰か出てこないかな
KP	反応は無いな
長谷部国重	入口を探せるか？
KP	ぐるりと店を回り込むと、建物の裏に出入り口らしき扉があることが分かる。ただし、鍵がかかっている。
長谷部国重	ああ、まあ、そうだよな.....

	何処か換気で空いていたりしないか トイレの窓だとか
KP	おお、なら目星を振ってくれ
長谷部国重	CCB<=75【目星】 Cthulhu : (1D100<=75) > 25 > 成功 よし
KP	おーいいねえ
長船光忠	おお、僕が振るまでもないね
KP	一階の扉の横にある窓の鍵が開いている事に気づく。/
長谷部国重	「……うまい言い繕い方を考えておいてくれ」 光忠へそう向けて、窓から中へ入ろうとするぞ
長船光忠	「はは、何とかするよ」 じゃあ、僕も続こう
KP	ひとひとりなら入れるな なら2人は窓から中に入る 中に入ると事務室のような狭い部屋になっていた。 奥には階段があり、二階へと続いているようだ。左手には扉が一つ。 どうやら、店舗の方に続いているらしい。
長谷部国重	一人ずつならいけるということか？ ああ
KP	そうだな
長谷部国重	事務室か… 部屋に、何か見付からないか？
KP	部屋を見るなら目星だな
長谷部国重	鍵でもあればいいんだが… CCB<=75【目星】 Cthulhu : (1D100<=75) > 24 > 成功
長船光忠	CCB<=55 目星 Cthulhu : (1D100<=55) > 37 > 成功
KP	出目がいい！！
長谷部国重	今日割といいな
KP	この部屋は古書店の事務スペースのようだが、あちらこちらに埃が積もっている。長いこと使われていないらしい。 机の上に紙の束が放置されている。 これを読むなら図書館を振ってくれ。
長船光忠	CCB<=80 図書館 Cthulhu : (1D100<=80) > 98 > 致命的失敗 ソエ
長谷部国重	おっと
KP	あああああ
長谷部国重	俺も振っていいか
KP	いいぞ
長船光忠	よろしく…
長谷部国重	CCB<=78【図書館】 Cthulhu : (1D100<=78) > 40 > 成功 埃が積もっているとあるが、足跡などはあるか？新しそうな
KP	光忠はどうするかなあ！アキラがないことに焦って、物を倒してしまってHP1減らしとくか 足跡がわかるほど積もってないかな
長谷部国重	そうか…
長船光忠	ドジっ子だ…了解！
system	[長船光忠] HP: 12 → 11
KP	では長谷部はメモの中身だな
長谷部国重	ああ
KP	どうやら研究メモらしい。何かを翻訳したものらしく、外国語が混じっている。

情報

KP 『それは、かつてこの地球を支配していたモノが生み出した使役生物であるらしい。名をショゴスという。黒い粘液状の生物で、自在にその姿を変化させる。知性が低いが、完全に操るのは一筋縄ではいかなそうだ。

加工すれば、あるいは……？』

	<p>更に読み進めれば、その研究メモが、玉虫色の悪夢—ショゴスという生き物を人工的に製造、加工する技術についてまとめられたものだということが分かる。</p> <p>また、最後の方にはこう走り書きされている。</p> <p>「非常時に備え、ショゴスの弱点である金色の粉『ヘルメス・トリスメギストスの毒塵』を作成。</p> <p>人間には無害なものだが、一応バスルームの戸棚の奥にでも隠しておこう</p> <p>また、最悪の場合に備えてショゴスの退散の呪文をまとめておく」</p>
--	--

メイン	
KP	<p>情報タブに載せた</p> <p>ここまで読んだ長谷部は</p> <p>そのあまりに冒険的な内容に、あなたは身の毛がよだつだろう。</p> <p>SANチェック (1/1d4) 更にクトゥルフ神話技能に+1%</p>
長谷部国重	<p>「しよ、ごす……？」</p> <p>CCB<=49【SAN値チェック】</p> <p>Cthulhu : (1D100<=49) > 13 > 成功</p>

情報	
KP	<p>【ショゴスの退散】</p> <p>(呪文を習得するなら、1/1D6のSANcが発生)</p> <p>MPを3を消費して呪文を詠唱する。</p> <p>この時点での成功率は5%だが、任意の値のMPを追加で消費することで1MPにつき成功率を5%上昇させることができる。</p> <p>このMPは他PCのものと合算して良い。</p> <p>(ただし、呪文を唱えるのはあくまで一人なので、呪文も一人が覚えればOK)</p> <p>詠唱は1Rで終了し、即座にショゴスを退散させることが可能。/</p>

メイン	
system	[長谷部国重] SAN : 49 → 48
KP	えっ、長谷部がSANC成功してる...
長谷部国重	なんじゃそら、だったんじゃないか。
KP	これがシビバカ
長船光忠	長谷部くんが強くなってる.....
長谷部国重	何度も減多打ちにされたメンタルだからな！
長船光忠	あと適当に共有をお願いしたいけど、共有されたら僕もSANC入るのかな？
長谷部国重	光忠なら大丈夫だろう。
KP	そうだなあ、どんなにぼやかしてもSANCは入るだろう
長船光忠	オーケー、振ろうか
長谷部国重	ん、まてよ
長船光忠	ん？
長谷部国重	ああ、否、SANCは振ってくれ
長船光忠	CCB<=54 SANチェック
	Cthulhu : (1D100<=54) > 32 > 成功
長谷部国重	創造と加工と、退散...
KP	安定
system	[長船光忠] SAN : 54 → 53
長船光忠	余裕のよっちゃんだね！
長谷部国重	強いな
	信頼していたが

雑談	
長谷部国重	なあこれ
	物凄く嫌な予感しかせんのだが
長船光忠	長谷部くんの考えてることはなんとなくわかるけど、たぶんそうだよな.....
	ショゴちゃんきついな
長谷部国重	退散？させるのか？自分で???

メイン	
KP	では...あとはどうする？

長谷部国重	呪文を習得というのは 今出来る事なのか
KP	いや、目標が見えないと発動できんだろうな
長船光忠	習得できるかってことじゃないかな？
長谷部国重	習得、はあらかじめできないのか
KP	今でもできると思う（考えてなかった）
長谷部国重	...厭な準備だが しておくか。
KP	どっちかでいいらしいから、決めてくれ
長船光忠	待ってまってまって
長谷部国重	SANCすればいいんだな？
長船光忠	僕がします
長谷部国重	否、 お前精神分析持ってるだろう
長船光忠	あ~~~~そっちか
長谷部国重	俺は持っていないからな。 何かあったら頼む。
長船光忠	それもそうだ.....分かったよ.....
KP	相棒感... ではSANCだな
長谷部国重	発狂担当と治す担当だな CCB<=48【SAN値チェック】 Cthulhu : (1D100<=48) > 40 > 成功 よし
KP	つよい
長船光忠	よかった.....
KP	マジか長谷部きみ...成長したな...
system	[長谷部国重] SAN : 48 → 47

雑談

長船光忠 心臓がキュッてなったよ.....よかった.....

メイン

長谷部国重 万が一此处で発狂したとて
光忠が正気でいてくれるなら、大丈夫だ。

雑談

長谷部国重 (すまない一瞬席を外す)
KP いってらっしゃい！

メイン

長船光忠 信頼に値する働きは見せられるよう頑張るけどさ.....！

雑談

長船光忠 行ってらっしゃい~
本当に心臓に悪いな 発狂したらどうしようかと
KP いいなあ...この絆感...
長船光忠 僕はまあましんつつつっどいけどね.....！！
KP 発狂したとて、時間たてば直るしいけるいける
長谷部国重 すまない、待たせた。
KP お帰り~
長船光忠 でもしょごちゃんSANC失敗でd20だよな そっちに耐えられるのか問題
おかえり！

メイン

長谷部国重 頑張らんでも
いつも見ているから、問題ないだろう。

雑談

長谷部国重 そうなのか...えぐい数字持ってるな

メイン

長谷部国重 さて、呪文も覚えた。
長船光忠 はは.....本当に信頼されてるな
あと1階は左手の扉と店舗だよな バスルームは2階か3階かな

長谷部国重	店舗を一応見てみるか？
長船光忠	行ってみようか
長谷部国重	伽羅川は2Fと書いてあったが、見落としがあるのも怖い。
KP	では扉を開けて中に入るかい？
長船光忠	情報はあるに越したことないしね
長谷部国重	扉の前で一応耳を澄ませるぞ
長船光忠	待って、聞き耳出来ない？
KP	出来るぞ
長船光忠	振ります！！
KP	どうぞ！
長船光忠	CCB<=76 聞き耳 Cthulhu : (1D100<=76) > 36 > 成功
KP	中からは音はしないな。誰の気配もない
長谷部国重	そういえばシャッター叩いて声を掛けていたからな
長船光忠	そういやそうだな...w
長谷部国重	では入るか？
長船光忠	入ろうか
KP	埃を被った店内にはいくつもの大きな棚がずらりと並び、そこに大量の古書がぎっしりと詰まっている。目星出来るぞ
長谷部国重	では目星をしよう CCB<=75 【目星】 Cthulhu : (1D100<=75) > 61 > 成功
長船光忠	CCB<=55 目星 Cthulhu : (1D100<=55) > 6 > スペシャル
KP	すごいなあ
長谷部国重	今日凄いな？
KP	アキラへの愛情かな？
長船光忠	なんていうか、活きがいいなあ.....
KP	大量の本が床に散らばっている。まるで、棚をひっくり返して適当に読み漁ったかのようだ。特に生物学に関する本が多いような気がする。/
長谷部国重	家探しでもされたような有様だな
長船光忠	もしかしてアキラくんが読み漁ってたのかなあ...
長谷部国重	本棚ということだが、図書館は振る必要がないのか？
KP	ああ...読むのかい？
長谷部国重	生物学に関する物であれば、俺にも理解できるかと思ったんだが 31じゃ無理かもしらんなあ（真面目に授業受けてない科目）
KP	たぶん...なんかこう...見たことない本だぞ、散らばってるのは...
長谷部国重	そうか、見てわからなさそうなら良い。
KP	まあここはこれくらいしかないな！
長谷部国重	他に探れそうな処がないなら、二階へ行くか
長船光忠	じゃあ2階に向かうか
KP	では2人は2階へと上がっていく 二階に上がると、そこはダイニングキッチンのような場所になっていた。 右手には扉が三つ。左手にはバスルームとトイレ、そして三階へと続く階段がある。 目星が振れるぞ。
長船光忠	CCB<=55 目星 Cthulhu : (1D100<=55) > 67 > 失敗
長谷部国重	CCB<=75 【目星】 Cthulhu : (1D100<=75) > 53 > 成功
長船光忠	う～んダメか
KP	ちょっと出目が高くなってきたな...
長船光忠	ここで腐らないで.....！
KP	そういえば君たち、+10補正持ってるの忘れないでくれよな ダイニングキッチンに使用した形跡はない。ただ、ゴミ袋に冷凍食品やインスタント食品のパッケージが乱雑に詰め込まれている。 また、テーブルの上には出しっぱなしのノートが一冊あった。
長谷部国重	使いそびれたから無効になっているとばかり ん、ノートがあるのか。読めるなら読みたいな。
長船光忠	できたら戦闘まで持ち越したい気持ちはあるな>補正值
KP	2人で読むか？

長谷部国重	戦闘ある...よなあ... 俺がまず読もう
長船光忠	ああ、じゃあ長谷部くんに教えてもらって読もう アッコめん
KP	また情報に貼るぞ
長谷部国重	いや、...二人で発狂するのは笑えないからな。 まず俺が読んで、大丈夫そうであれば回そう。

情報	
KP	『暁良が死んでから、妻の精神状態はおかしくなってしまった。俺のせいだ。俺が余所見をしたばかりに。俺が交通事故を起こしたばかりに』 『暁良が、妻が、夢の中で俺を責める。痛い、苦しい、と。お前のせいだと』 『店の本を整理していたら、面白いものを見つけた。これさえあれば、もしかしたら.....暁良が作れるかもしれない。暁良が蘇らないことは分かっている。それでも、暁良によく似た人形があれば、妻は正気を取り戻すかもしれない』 『人形の製造がなかなか上手くいかない。何度やっても、パーツが似ない。暁良はどんな目だった？どんな口だった？どんな鼻だった？どんな風に笑って、どんな風に泣いて、どんな風に拗ねた？日に日に、暁良の姿が風化していく。暁良のことを忘れていく。写真を見ても！ビデオを見ても！！』

メイン	
長谷部国重	金糸雀役だ。

情報	
KP	『暁良によく似た青年を見つけた。驚くほどによく似ている。アレを素材にすれば、あるいは.....』 『伽羅川 龍吾というその青年との接触到成功。彼と親しい長船 光忠と長谷部 国重という人物に何があっても良いのかと脅したら、簡単に従わせることができた。とりあえず、暁良の部屋に閉じ込めておこう。なに、彼は貴重な素材だ。丁寧に扱わせていただくさ』 『完成した！素晴らしい出来だ！！これなら繭莉もきっと.....』 『ダメだダメだダメだ。アレはあまりにも人間味に欠けるただの人形だった。アレでは、繭莉の心を揺さぶることはできない。もっと、もっと、もっと暁良に似た人形を作らなくては.....』

メイン	
長船光忠	理由は分かって長谷部くんを盾にするのが許せるかと言ったらそうではないのがな...
KP	ここまで読んだ長谷部は、SANチェック 1 / 1d3。

雑談	
長谷部国重	(船切になってる)

メイン	
長谷部国重	もっと大きくないかこれ?????

雑談	
KP	まじだ
長船光忠	燭台切と上手いこと混ざっちゃったねw

メイン	
KP	いいぞ！！1d6/1d10くらいにするか！？
長船光忠	やめて~~~~~!!!!!!

雑談	
長谷部国重	船切って相当切れ味良さそうだな

メイン	
長谷部国重	俺のせいで 龍吾は、とらわれたんだろう

雑談	
長船光忠	確かにw w

メイン	
長谷部国重	龍吾そっくりの子供、人形というもの ここまできたら、否応なしに理解するだろう...
KP	そうだろうなあ...
長船光忠	誰も！君のせいだとは！言っていない！！

KP	真面目な話 1D3/1D6くらいは行っていいと思う
長谷部国重	CCB<=47【SAN値チェック】 Cthulhu : (1D100<=47) > 75 > 失敗
KP	ああああ
長谷部国重	1d6 Cthulhu : (1D6) > 2
KP	おお 強くなったな
長谷部国重	持ちこたえたか...
system	[長谷部国重] SAN : 47 → 45
長船光忠	僕はどうしたらいい？SANC振るから共有してもらって大丈夫かな
KP	見たいなら長谷部から奪ってみた、という事にしてもいいぞ
長谷部国重	俺は、そうだな ノートを手にし少し呆然としているな。
長船光忠	じゃあ、「借りよ」って声をかけるだけかけて、長谷部くんの手からノートを取るよ
長谷部国重	なすがまま、取られるだろうな
長船光忠	CCB<=53 SANチェック Cthulhu : (1D100<=53) > 39 > 成功
KP	つよい
長船光忠	1d3だっけ
KP	そうだな
長船光忠	1d3 Cthulhu : (1D3) > 1
KP	やっばつよい
system	[長船光忠] SAN : 53 → 52
長谷部国重	強いな
長船光忠	こんなとこで躓いてるわけにはいかないからなあ まだ呆然としているようなら、長谷部くんの肩を軽く叩いて「行くよ」って声を掛けよう。
長谷部国重	「.....そう、だな。」 「悪い、.....どうにかしなければ、ならないのに」 そうだ、バスルーム
KP	バスルーム行くか？
長谷部国重	ヘルメス・トリスメギストスの毒塵を取りに行きたい。
長船光忠	行こう
KP	なんの変哲もないバスルーム。脱衣所には戸棚がある。
長船光忠	戸棚の奥を探して、それらしいものはあるかな
KP	ああ、戸棚の奥を故意に探すならすぐに見つかる
長谷部国重	あるんだな...
KP	戸棚の奥にビニールパッケージに入った金色の粉を見つけた。だいたい、一掴みぐらいの量だろうか。/ バスルームは以上だな
長船光忠	了解。どうする、どっちが持っておく？

雑談

KP	なんていうか...緊迫感がすごい
長船光忠	だって敵本陣が目の前なんだもの...

メイン

長谷部国重	粉...、どう使うんだ...？投げつけるのか？ 其れとも手に塗って殴るのか
KP	投げつける感じだな
長船光忠	その発想はなかった>殴る
KP	持って殴れば拳の判定になるかもな
長谷部国重	殴るなら少しは可能性があると思ったんだが 光忠、DB持っていたよな 粉、託して良いか？
長船光忠	あるよ！分かった、持っておこうか
KP	了解した あとはどこに行く？
長谷部国重	構造を情報で確認してくる あ、情報タブではなかったか

情報	
Kr	二階に上がると、そこはダイニングキッチンのような場所になっていた。 右手には扉が三つ。左手にはバスルームとトイレ、そして三階へと続く階段がある。

メイン	
長谷部国重	すまない、有難う。
長船光忠	「二階に上がると、そこはダイニングキッチンのような場所になっていた。 右手には扉が三つ。左手にはバスルームとトイレ、そして三階へと続く階段がある。」かな あっ情報に貼ってくれた ありがとう
KP	地図があった方がいいな、すまんすまん
長谷部国重	扉が三つ、の内訳が、トイレとバスルームと階段部屋かと思っていた。 別個にあるんだな？
KP	そうそう、別に3つある
長船光忠	そういうことみたいだね...見てみるか
KP	手前から1.2.3.とあるがどれがいい？ 遠目から見た目を知りたいなら目星かな
長船光忠	とりあえず目星したいな
長谷部国重	まずは目星するか CCB<=75【目星】 Cthulhu : (1D100<=75) > 98 > 致命的失敗
長船光忠	CCB<=55 目星 Cthulhu : (1D100<=55) > 5 > 決定的成功/スペシャル
長谷部国重	っげ
KP	ええええええ！?!?!?!?
長谷部国重	なんだこの差www
長船光忠	うっそ 打ち消せ...る...?
KP	いいぞ...??
長谷部国重	先程の補正を放棄する代わりに、通常の失敗にしてもらおうかと思ったんだが
長船光忠	あなるほど、特典は貰っておいたほうがいいか
KP	+0にする？ なら長谷部の補正は無しにして、今回打ち消しだな
長谷部国重	俺の補正を放棄するかわりに、今回のファブルを通常失敗にしてもらっても良いか？ 光忠のクリティカルには別途で何かくれ。 ああ、有難う。
KP	ではだなあまず普通の成功情報だ 1、木の扉 2、鉄の扉 3、木の扉 クリティカル報酬だが、2つの木の扉の方から人の気配がする
長谷部国重	鉄...

雑談	
長船光忠	そういえば忘れてた 3階上がる前に応急手当振ってもらいたいと思うんだけど、また忘れそうだからメモ
長谷部国重	ああ、そうだった。減っていたな。

メイン	
長船光忠	人の気配あるところに聞き耳できるかな
長谷部国重	KP、光忠に今応急手当を振っても良いか？
KP	構わないぞ>長谷部
長谷部国重	CCB<=75【応急手当】 Cthulhu : (1D100<=75) > 51 > 成功
長船光忠	あ、ごめん ありがとう ありがとう!!!頼もしい
長谷部国重	良かった。回復値が1なら自動成功でも良いだろうか。
system	[長船光忠] HP: 11 → 12
KP	聞き耳情報をクリティカルで出したからこれ以上は出ないな>光忠 ああ、いいぞー
長船光忠	ああ、これ聞き耳情報なのか！了解 そしていいぞって言われる前に増やしてしまった 申し訳ない
長谷部国重まずは、人の気配がない扉を開けてみるか。

長船光忠	鉄の扉だね
KP	2の鉄の扉か？ わかった 扉を開けると、きみたちは異様な空気に息を飲むだろう。 壁も床も鉄でできており、窓には鉄格子がはめられている。部屋の扉も鉄製の。 まるで、何かを閉じ込める為に作ったかのような…… 家具らしい家具は一つだけ。 部屋に置かれた小さな勉強机だ。
長谷部国重	異様だな、…確かに 小さな… 机をあらためたい
KP	詳しく見るなら目星を振ってくれ
長谷部国重	CCB<=75【目星】 Cthulhu : (1D100<=75) > 72 > 成功
長船光忠	CCB<=55 目星 Cthulhu : (1D100<=55) > 25 > 成功
長谷部国重	危なかった
KP	ほうほう 引き出しから筆記用具と紙束を見つける。 紙束には拙い子どもの字で、こう綴られていた。 情報に貼るぞ

情報	
KP	『おかあさんが、泣いていた おかあさんが泣いたから、おとうさんがおこっている。 うまくよるこばせるには、どうしたらいいのだろう ボクができそこないで、やくたたずのバケモノだから、おかあさんが笑ってくれない。 どうすれば、ニンゲンになれるんだろう？』 『となりのへやに、ボクのオリジナルがいる。そうだ、あいつにおしえてもらえばいい。あいつはニンゲンなのだから あいつはいった。 ヒトをヒトたらしめるのは、じぶんひとりではダメなのだと。ささえてくれるヒトや、たすけてくれるヒトがいて、はじめてヒトはヒトになるらしい。 それなら、ボクはどうすればいい？ ささえてくれるヒトも たすけてくれるヒトもないボクは ヒトになれない？ ボクにはそんなヒト、いないのに。 オリジナルにはいる。 ズルイ。ズルイ。 ズルイズルイズルイズルイズルイズルイズルイズルイ』 『そうだ、オリジナルと同じことをすればいい。 きっとできる。 だって、ボクはコピーだから。 きつとうまくやれる。 オリジナルのタイセツなヒトに会えば、きっとボクもニンゲンになれる。ニンゲンになれば、おかあさんがわらってくれる。 ボクは、やくたたずの、できそこないなんかじゃない』

メイン	
Kr	以上だ。
長谷部国重	何/何でSANCだ？
長船光忠	オリジナルはたぶん伽羅ちゃんのことだよな 話もしているし、人の気配もする、生きてるのかな
KP	セルフでどうぞwww

雑談	
長谷部国重	CCB<=45【SAN値チェック】 Cthulhu : (1D100<=45) > 38 > 成功 泣きそうなんだか？？？？
KP	成功してんじゃーん
長船光忠	成功してる
KP	中身へのダメージが...
長谷部国重	今日俺強いな
長船光忠	へこんでる場合じゃねえ！って感じかなw

メイン	
長谷部国重	顔を歪ませるが、紙束を握り潰しそうになるのを辛うじて堪えて元に戻そう。
長船光忠	「大丈夫、まだふたりとも生きてるよ、はやく行かなきゃ」
長谷部国重	「そう、だな。——行こう。」 残る扉は人の気配がある二つか...
長船光忠	ここがこれで以上なら、両隣の部屋の前でそれぞれに声かけたいんだけど、反応ってあるかな
KP	反応はないだろうな
長船光忠	ないかあ.....
長谷部国重	ダイスで決めるか？ 1d2で
長船光忠	ああ、先に行くほうってことかな？そうだね
長谷部国重	ああ、現状、どちらがどうという決定打はない。
長船光忠	じゃあ、振ってもらってもいいかい
長谷部国重	1d2 Cthulhu : (1D2) > 2 3、木の扉だ
KP	わかった、なら行こうか
長谷部国重	ああ
長船光忠	行こう
KP	部屋に入ると、そこは必要最低限の家具だけを置いたようなこじんまりとした部屋だった。 部屋の奥にはベッドがあり、そこでは一週間以上行方不明になっていた伽羅川が静かに眠っていた。そして、ベッドサイドには、アキラが静かに佇み、伽羅川の顔を覗き込んでいる。 アキラはきみたちをちらりと見て、困ったような顔をした。
長谷部国重	「アキラ！龍吾！」
アキラ	「.....龍吾が...起きない」
長谷部国重	は
長船光忠	「伽羅ちゃん、」 ベッドの側によって顔を見たい 息はあるの？
長谷部国重	眠っている、んだよな。容体はみれないか！？
KP	目星と医学が振れる
長谷部国重	ああ、アキラは、アキラは無事なのか？
KP	アキラは変わった様子はないぞ
長谷部国重	そうか、...では伽羅川へまずは目星をしたい 其々振れるか？ どちらかか？
KP	ああ、いいぞ
長谷部国重	CCB<=75【目星】 Cthulhu : (1D100<=75) > 29 > 成功 CCB<=65【医学】 Cthulhu : (1D100<=65) > 49 > 成功
KP	すご
長谷部国重	...良かった。もう補正は無いからな。
長船光忠	長谷部くんの本気度がすごい 出る幕なさそうだから、アキラくんと下がって見てよう
KP	まず目星情報だ

	顔色が青白く、血の気が無い。また、腕には無数の注射針の痕がある。
長谷部国重	注射針...
KP	医学情報
長谷部国重	血を、抜かれたのか
KP	極度の貧血だということが分かる。早めに輸血しなくては命に関わるかもしれない。
アキラ	「血を、たくさん抜かれたんだ。 ボクが、いなくなったから.....」
長谷部国重	救急を呼ぶことはできないか
アキラ	「龍吾を連れて、逃げて ボクはおとうさんを止めるから」
KP	呼べないかな...
長谷部国重	だよなあ... 「お前ひとりで、どうするんだ」
長船光忠	「お父さんを止める、って？何か考えが、あるのかい」
アキラ	「...」
長谷部国重	「.....俺も連れていけ」
アキラ	「本当は、頑張ればなれると思っていたんだ。 完璧な山中暁良にも、完璧な龍吾にも。 完璧に演じることができたら、きっと、おとうさんも、おかあさんも.....光忠も長谷部も、喜んでくれるって、思ってた でも、やっと分かったんだ..... どんなに似せたって、ボクは山中暁良にも、龍吾にもなれない。 ボクはボクでしかない.....不完全な玉虫色の悪夢でしかない ...だからこそ、ボクが止めるんだ.....おとうさんを」 「長谷部を...？」
長船光忠	「僕も行くよ。一緒に行こう」
長谷部国重	「お前の父とやらを、どうにかして」 「お前も、.....アキラも、龍吾も助けだす」
アキラ	「ありがとう おとうさんは、3階にいる一緒に、行こう」
長谷部国重	「ああ、...急ごう」
KP	アキラはパチンパチンと二回瞬きをして、なんだか泣きそうな顔できみたち手を握りしめる。その手は小さく、柔らかく.....そして、温かな子どもの手だった。
長谷部国重	3Fへ行く
長船光忠	待って、もう一つの扉があるんだけど.....いい？行かない？

雑談

KP	今日で終わるかもしれん...
長船光忠	ふゑ

メイン

長谷部国重	時間が惜しいな...、どうするか
-------	------------------

雑談

長船光忠	まあもうラストスパートっばいもんねえ
------	--------------------

メイン

長谷部国重	ああ、しかし何かあると困るな
KP	もう一つの扉の話をしていると
長谷部国重	アキラへ訊いてみるか？
長船光忠	それがいいかな

雑談

長谷部国重	大詰めっばいとは思っていたが
-------	----------------

メイン アキラ	「木の扉はおかあさんの部屋だから、入っちゃダメだ。……おかあさんを休ませてあげたい。」
雑談 長船光忠	3階にラスボスがいるんだもんなあ
メイン 長船光忠	ああ、そういうことか
雑談 KP	めっちゃみんな早くてな
メイン 長谷部国重	「……そうか、お前の。……わかった。すまないな。」
KP	ではアイデアを振ってくれ
長船光忠	「分かった。教えてくれてありがとう」 CCB<=60 アイデア Cthulhu : (1D100<=60) > 33 > 成功
雑談 長谷部国重	取り零しがありそうで怖いんだよなあ…
メイン 長谷部国重	CCB<=70 【アイデア】 Cthulhu : (1D100<=70) > 22 > 成功
KP	出目凄い
長谷部国重	フラグじゃないといいんだが
KP	いつの日か見た女性の夢、あれは「おかあさん」の夢だったのではないかと気づくだろう
長谷部国重	……ああ…… 儂い、あの。
長船光忠	ああ〜〜〜そうだよなあ 拒まれてもおかあさんが大切なんだね、君は…… よし、3階行くか
KP	長谷部も3階で、いいかい？
長谷部国重	ああ
KP	階段を上ると、扉が一つある。 くるみ材の頑丈そうな扉だ。どうやら鍵がかかっているようだ。
アキラ	「少し下がってて」
長谷部国重	「…ああ」 鍵があるのだろうか
長船光忠	「うん。……気を付けてね」 蹴り壊すのでは…？
KP	というと、ドアノブを握りしめた。 そのままグイとノブを引くと、バキン、と金属が悲鳴をあげて、扉の鍵は壊された。 アキラは何事もなかったかのように、鍵の壊れた扉を開ける。
長谷部国重	物理か… 凄いなアキラ。マスターキーだな。
KP	そこはワンフロアの広い部屋だった。 雑多に山積みされた資料、実験器具がずらりと並ぶと机、壁際に作られた棚にはホルマリン漬けの瓶が幾つも並んでいる。 瓶の中身は爬虫類、哺乳類と様々だが、中には明らかに人間の体の一部らしきものまである。 だが、それ以上に目を引くものが部屋の奥にあった。 それは、部屋の奥を占領する巨大な水槽。 その中に、黒い粘着性の物体が幾つも幾つも浮いている。 その黒くぬめぬめとした物体からは、まるで土から花が咲くかのように、子どもの体の一部が生えていた。 指だけが複数生えたもの、手と足がいびつにくっついているもの、そして、首だけのもの —あなたは、その顔に見覚えがあった。 あなたの横にいる少年—アキラと同じ顔だ。 (SANチェック 1d6 / 1d20)

長	雑談	これか1d20のエグイやつ
長船光忠		テケリリ...

メイン	
長谷部国重	CCB<=45【SAN値チェック】 Cthulhu:(1D100<=45) > 7 > スペシャル 1d6 Cthulhu:(1D6) > 3
KP	ひええ
長船光忠	CCB<=52 SANチェック Cthulhu:(1D100<=52) > 20 > 成功
system	[長谷部国重] SAN: 45 → 42
KP	ええええ！！
長船光忠	1d6 Cthulhu:(1D6) > 2
KP	つよない??????
system	[長船光忠] SAN: 52 → 50
長船光忠	つよ.....
長谷部国重	大事な者がかかっているからなア
KP	水槽の前には、白衣を着た中年の男が一人いた。 げっそりと痩せこけた顔の男は、ゆっくりとあなた達を振り向き、顔をしかめる。
白衣の男性	「.....出来損ない。ここには入ると言った筈だ」

雑談	
長谷部国重	こいつこそせばいいのか??????
KP	まだ待ってwwwwwww
長谷部国重	うちのアキラになんてこと言いやがるんだ

メイン	
長船光忠	アキラくんを自分の後ろに隠したい。そんなことを言われる覚えは、彼にあるわけないんだけどな
長谷部国重	俺も、横に並んで塞がろう
KP	庇われたアキラは光忠と長谷部の袖をつかんで引っ張る 結構力強い
アキラ	「ボクが...止めるんだ。」 「だって...家族...だから」
長船光忠	「お邪魔しています。友人たちがずいぶんお世話になったようで」 あくまで穏やかに、にっこり笑って言うよ。

雑談	
長谷部国重	(光忠がこわい)

メイン	
長谷部国重	「.....家族だからって、何もかも赦すんじゃないぞ」 「お前には自我がある。心がある。感情があり、温もりも、鼓動もある。——何一つ、出来損ないなどであるものか」
白衣の男性	「そいつが出来損ないでなくてなんなんだ？ 薊莉の心をふさぶれなければ意味がない！！」
アキラ	「おとうさんを、止めに来たんだ」
KP	光忠と長谷部を押しつけて前に出る
長谷部国重	では、脇へ一歩ずれよう
長船光忠	強いのは分かってるんだけど、なあ。でも僕もその背中を見守ろう
白衣の男性	「勝手なことを.....役立たずは.....一度、水槽に戻すべきだったな」
KP	男——山中鈴彦が、水槽に取り付けられた機械のパネルをいくつか押す。 すると、水槽の蓋がスライドして開き、中から一際大きい黒い物体がぬるりと這い出てくる。 それは形容するなら、丸太のように太い蛇に似ていた。 長さは数メートルあり、その胴体のあちらこちらから、いびつに子どもの足が伸びている。 それが尻尾に似た触手をアキラに伸ばした、その時 ——誰かの手がアキラを突き飛ばした。 それは、きみたちの背後から駆け寄って来た 髪の長い女性だ。 女性が薄く微笑んで 「——あき、ら」

	と口にしたその瞬間 黒い生物の触手が縦に裂けて、女性の体をバクリと飲み込む。 突き飛ばされたアキラが呆然と目を見開き、「おかあ、さん」と呟くのが、きみたちの耳に届いた。 (SANチェック1/1d3)
長谷部国重	うわ
長船光忠	ひいえ CCB<=50 SANチェック Cthulhu : (1D100<=50) > 55 > 失敗
長谷部国重	CCB<=42【SAN値チェック】 Cthulhu : (1D100<=42) > 97 > 致命的失敗
KP	えええええ
長船光忠	1d3 Cthulhu : (1D3) > 3
system	[長船光忠] SAN : 50 → 47
長谷部国重	1d3 Cthulhu : (1D3) > 3
長船光忠	そんなことある？
KP	いやどうなってんだ
長船光忠	そんなことある?????
KP	ドラマだなあ...マジで
長谷部国重化け物呼ばわりをしていた母が、初めて、認めて守った姿だからな。
system	[長谷部国重] SAN : 42 → 39
長谷部国重	ああ、...30台だ... 光忠、すまんが色々頼んだ。
長船光忠	う、頑張るよ
KP	長谷部は不定の狂気だな？
長谷部国重	ああ、そうか、短時間で減ったからな アイデアか？

雑談

長船光忠

心臓を絞られるような気分だよ.....

メイン

長船光忠

いや、不定はアイデア無しじゃないかな

KP

いや-----まあ今回はこのすべてが終わってからでいいかな...
不定だったら
だからすまんが後で処理しよう

長谷部国重

承知した。...助かる。
何、また入院するだけだ。

KP

慣れてるう

長船光忠

ありがとう...
嫌-----!

白衣の男性

「薊莉iiiiiii!!!」

KP

男が半狂乱になって叫んだ。その目は血走り、口の端からは泡を吹いている。

雑談

長谷部国重

あのな、

メイン

白衣の男性

「やめろ！やめろ！やめろおお！！」

雑談

長谷部国重

あちらで相談しようかと思ったんだが

長船光忠

はい.....

長谷部国重

俺は退散の呪文を覚えているよな

メイン

KP

男は慌てて手元の機械を操作する。
だが、焦っているのか、何かの操作を間違えたいらしい。水槽の上から次々と粘着質な生物が飛び出してくる。

それは「てけり、り。てけり、り」と奇妙な声で鳴きながら、次々と近くにいるもの同士で体を寄せ合う。

やがて、その体は一つの大きな塊へと変化した。
玉虫色のきらめきを持つ黒い、粘着質な物体。そのあちらこちらから飛び出す子どものパーツが、よりグロテスクさを強調する。

その化け物は一番近くにいる白衣の男に触手を伸ばした。

雑談
長船光忠 覚えてるね
長谷部国重 アキラは、.....アレの一種が元なんだよな。
.....、退散、させてしまうことに、なるのじゃあないかと思う、んだが...

メイン
白衣の男性 「やめろおお！やめてくれえええ！だれかあああ！」

雑談
長谷部国重 避けたい

メイン
KP ここからは、玉虫色の悪夢——ショゴスとの戦闘だ。

雑談
長船光忠 そうだなんだよねえ

メイン
長谷部国重 これ、母君は救えるのか？
KP 母君は...すまない
長船光忠 ちなみに思いつきり庇おうとしてたのにアレなんだけど、アキラくんは戦えるんだろうか
戦えるならお父さん引きずって逃げてほしいんだけど
長谷部国重 母君は無理か
クソ親（父）は巻き込まれているんだよな
正直、アキラと伽羅川を連れて出ていきたい気持ちもあるんだが...
アキラが納得せんだらうなあ...
KP 親父を助けるならショゴスとのSTR対抗に勝たないといけない>光忠
長谷部国重 ん、父親助けるのか。
KP アキラはここから動かないなあ>長谷部
長谷部国重 そうか、.....やるしかなさそうだな。
ああ、...
アキラ、ここから動かないのか。
長船光忠 ショゴスとの対抗は無理なのは...

雑談
長谷部国重 耳を塞いでやっても、効いてしまうんだろうか

メイン
KP STRは...すんごいぞ
長谷部国重 あのな、
アキラがいる状況で、退散の呪文を使いたくない。

雑談
KP 「ショゴスに」きくからな

メイン
KP アキラはここから動ないぞ
長谷部国重 腕に覚えは余りないが、...殴って、如何にかするしかないか。

雑談
長船光忠 それ以外の選択肢があるかどうかだよなあ
長谷部国重 粉で殴ればどうにかならんか

メイン
KP 殴るとはだれを？
長谷部国重 黒い塊...ショゴスだったか？
父親を巻き込み母を喰った方な。

KP	ああ、あの粉をつかんで殴るんだっか
長谷部国重	ああ ヘルメス・トリスメギストスの毒塵
長船光忠	粉使うかあ 一発当てて手こたえがなさそうだったら呪文、でもいいかな
長谷部国重	呪文な.....
長船光忠	正直、僕はアキラくんが消滅してもロストだけは絶対に嫌だよ 僕がロストしても長谷部くんだけは生き残らせるくらいの気概だよ
KP	アキラは様子をうかがっているから長谷部の行動でいいぞ こぶしかな
長谷部国重	あのな お前まで、喪って 生き残ることに意味はないぞ
長船光忠	ん、粉持ってるのは僕だよな これふたりで分けられるかな
長谷部国重	揃って生きて帰る。
KP	一応行っておくがな ショゴスだからな、敵は
長船光忠	ずるいのは分かっているけど、じゃあ呪文頼んでもいい？って話だ
長谷部国重	本来は戦う相手じゃあないんだよなあ...
長船光忠	ショゴスは甘くないよねえ
長谷部国重	遭遇した時点で逃げ出すべき相手だ
KP	マジもんだからな
長船光忠	その通り.....
KP	そうか...光忠が持ってるんだっか...粉
長谷部国重	何か、何かないのか

雑談

長船光忠 僕も呪文取得しとくべきだったなってちょっと後悔してるよ

メイン

長谷部国重 何か...考えたい

KP なら長谷部は受け渡して1ターンだろうな...

長谷部国重 ああ、そうか戦闘始まっていたんだっかな
では行動を遅らせよう
殴るなら光忠の方がDBがある

KP わかった

長船光忠 DBとかの問題じゃないと思うんだよ.....多分.....

長谷部国重 だろうな

KP なら光忠の順だな

長谷部国重 焼け石に水だ

長船光忠 ええいやったるわい よくて動きが止められる程度だろうなあ...!

長谷部国重 だが、...人工物であれば、人に御せるレベルになっていないかと.....思ったんだが
希望的観測が過ぎるな...

KP 粉持って殴るならこぶしだな

雑談

長船光忠 多分正しい使い方は、呪文の詠唱の時間稼ぎを粉でする、って感じなんだと思うんだよな.....

メイン

長船光忠 あれ、僕が一番手で大丈夫？

KP 長谷部は待機してるから大丈夫だ

雑談

長谷部国重 だよなあ...

メイン

長船光忠 わかった

雑談

長谷部国重 すまない、...俺の心が決まらない、せいで。

メイン

KP 光忠のあとに長谷部の順だな

長船光忠 CCB<=50 こぶし

Cthulhu : (1D100<=50) > 12 > 成功

雑談

KP いいんだぞ...

メイン

長谷部国重 行動を遅らせる場合は一番最後ではないのか？

KP つよい

雑談

長谷部国重大事と認定した存在を、手に掛けるのか。
今度は夢なんかじゃあなく

メイン

KP えっ...シヨゴスのあとでいいの??>長谷部

長谷部国重 ああ...一撃死するよなあ
否、KPが融通を利かせてくれるなら甘える

KP シヨゴスは避けないから、ダメージ出していいぞ>光忠

長船光忠 あ、ごめんごめん

1d3+1d4

Cthulhu : (1D3+1D4) > 3[3]+1[1] > 4

しょっぱ...

長谷部国重 此奴装甲とかあるんだろうか...

KP そのぬるりとした体に光忠は渾身の一撃！！
すこし手ごたえがあったような気がした。
それと同時に袋が破れて破裂する
シヨゴスは苦しんでいるが、完全に倒すには粉の量が足りないようだ。

長谷部国重 一握りでは足りなかったか...！

KP 2D6を振ってくれ

長船光忠 だよね！

2d6

Cthulhu : (2D6) > 8[2,6] > 8

KP ふむ
シヨゴスは2ターン動けない

長船光忠 2ターンか

長谷部国重 詠唱には、1ターンか？

KP 今回と次のターンだな
そうだな、今詠唱するなら今ターンで発動だ

長谷部国重 ...1ターン、アキラと話しても良いか。

KP ...ああ、いいぞ

雑談

長谷部国重 一寸待ってくれ...

ああ、否、...刻限か

長船光忠 大丈夫大丈夫

KP 俺はまだいけるぞ
まさか今日で終わるとは

長谷部国重 すまない

長船光忠 僕もまだ大丈夫

KP (いやあ...軽率にえげつないシナリオ選んじまったかもしれん...)

長船光忠 軽率にwww

KP 的確に長谷部を追い込んでるもんな
すまん

長船光忠 僕の中では何を差し置いても長谷部くんだから、僕はそれこそ呪文の取得しとけばよかったなあって方向の後悔しかないけど、なんか長谷部くんの心情考えるとね.....

KP 光坊はぶれないよなあ

長船光忠 殺されかけてもずっと友達なんだからね...

KP そりゃあ...そうか...
(俺...ひっどいやつだなあ...改めて)
(後悔はしていない)

メイン

長谷部国重 踏ん切りが、如何仕様も無くつかなかった。
目の前の脅威。そう、脅威其の物と相對しても尚。

「.....アキラ。少しだけでいいんだ、この部屋から出ていてくれないか」

「俺は、彼奴を如何にかする事が、出来る。」

	<p>「其れはお前、……アキラにも危害を加える事になるんだ。」</p> <p>嗚呼 嗚呼、酷い 酷いデジャビュだ 脳裏に点滅するモノクロームの景色と花 むずがゆがるような面映ゆそうな幼い顔 得意げに挨拶をしてきた顔だって鮮烈に思い出せる</p> <p>咽喉がカラカラに乾涸びている 縫れそうな舌で懇願を紡ぎ続ける</p> <p>「お前が、お前の父を止めようとする気持ちは尊重したいが、 俺は、お前を死なせたくは ころしたくは、ないんだ 」</p>
--	---

雑談	
長谷部国重	優柔不断で、すまない
長船光忠	こういう優しさが長谷部くんだよなあ...

メイン	
KP	アキラは静かに近づき、長谷部の手を取る
長谷部国重	手を、固く握る
アキラ	「ねえ、長谷部...ボクお父さんをたすけたい。呪文...使って...おねがい。」
長谷部国重	「.....ッ 」
KP	初めて見せるアキラの笑顔だった ぎこちないが確かに感情がこもった笑顔

雑談	
長船光忠	やっぱこれ僕が取得しとくべきだったんだよ.....長谷部くんにあキラくんを殺させるのは僕が耐えきれないんだけど.....

メイン	
アキラ	「ボク...知ってる、なにが起きるか。でも助けてほしい、長谷部と光忠に。」
長谷部国重	「お前に、酷い事をいう父だぞ」 「母の、己の伴侶のために、お前を利用して」 「お前を出来損ないと呼ばわる男だ!!!」 目の前が眩む心地だ 徐々に言葉へ熱が入る だが、笑顔を見て仕舞った。 握り込んだ手の力を解いて、一度アキラを抱き締めたい
KP	抱きしめられたアキラはしっかりと抱き返す
アキラ	「でも...かぞくだから...」 「ボクの...たったひとりのおとうさんだから」
長谷部国重	「.....お前は、自分で其れを選んだな」
アキラ	「うん」
長谷部国重	幼い体を抱き締めていた腕の力を解く 「.....光忠。」
長船光忠	「うん？」
長谷部国重	「.....すまない。」 呪文の詠唱を、開始する。
長船光忠	「何で謝るんだよ。僕こそ、君に辛い役目を押し付けてしまってますまないね」
アキラ	「長谷部、光忠...」 「頭を...撫でて？」

雑談	
KP	KPは今、号泣している 前が見えない

メイン	
長船光忠	「うん」 撫でてあげるし、抱きしめてあげたい、かな。アキラくんが本当にしてほしい人ではないのだろうけど。
長谷部国重	慣れぬ音を紡ぎながら、小さな丸い頭を撫でる

	ここ数日ですっかりと、癖になった動きだ
system	[長谷部国重] MP: 10 → 7
KP	では光忠が抱きしめ、長谷部は詠唱しながら撫でるのだろう、いつもの動きで...な

雑談	
長谷部国重	追加しないといけないだったな <MP

メイン	
長船光忠	待ってこのままだと成功率5%だよな これって次のターンからでも加勢できるのかな
KP	長谷部はその手に感じるだろう、アキラからあたたかな何かが流れてくるのを ああ、大丈夫だ

雑談	
長船光忠	僕も今思い出したんだけど あ？

メイン	
長谷部国重	己のMPを6更に追加する +30で35アキラは、力を貸してくれるんだな。
KP	光忠はいくつ出す？
長船光忠	1残ってたら気絶しないんだっけ...？
system	[長谷部国重] MP: 7 → 1
KP	そうだな
長船光忠	ありがとう 確認してたけど見つからなくて うん、まあ10かなあ
KP	わかった
長谷部国重	+50 85だ
KP	呪文は自動成功だ
長谷部国重	アキラの、分か
system	[長船光忠] HP: 12 → 1
KP	そう...だな...
system	[長船光忠] HP: 1 → 12 [長船光忠] MP: 11 → 1

雑談	
長船光忠	(間違えたごめん)
長谷部国重	(目の前でなんてことしやがる)

メイン	
KP	部屋全体が白い光に包まれる。 そして、その光の中に、黒い巨体の化け物は少しずつ、飲み込まれていく。 化け物も 化け物に半分以上沈み込んでしまった白衣の男も そして.....アキラも。

雑談	
長谷部国重	笑ってる...

メイン	
KP	アキラの体は白い光を浴びるたびに少しずつ透明になっていく。 これ以上光を浴び続けたら、彼も消えてしまうことに、きみたちは気付くだろう。
長谷部国重	「俺は、」 「.....お前と会えて良かった。お前が、居てくれて良かったよ。」
長船光忠	「そうだね。楽しかったよ、君と過ごせて」
アキラ	「ボク...光忠と、長谷部と出会えて、とても楽しかった。いろんなことを教えてくれてありがとう。ボクと過 ごしてくれてありがとう。ボクを認めてくれて、ありがとう。」
KP	アキラは光の方へ歩いていく
長谷部国重	伸ばしそうな手を懸命に堪えて 只、其の背を見送る事にする
長船光忠	「僕らに助けを求めに来てくれてありがとう！」

	光の中からも見えるように、大きく手を振ろう。彼が決めた道だもの。
アキラ	「ボク、おとうさんと、おかあさんと一緒に行かなくちゃ だって、家族って、そうするものでしょう？ 光忠 長谷部 ……ありがとう、またね」
長谷部国重	「……次は、光忠の子供にでも転生してこい！」
KP	そう言って、アキラは今まで見た中で一番子どもらしい笑顔できみたちに手を振った。
長船光忠	「はははっ、じゃあ待ってるよ！」
KP	やがて光がおさまると、そこには何も残っていない。 化け物も、化け物に飲まれたアキラの両親も、そしてアキラも…… ただ、空の水槽だけが虚しくそこに残り、悪夢の存在が夢ではないことをきみたちに知らしめる。
長谷部国重	呆然と見詰めていたが…我に返る為り、俺は部屋を飛び出す勢いで出て行こうとする
長船光忠	そうだね、長谷部くんを追って僕も出よう。伽羅ちゃんを早く病院につれていかなきゃ……
長谷部国重	龍吾を、速く早く診せなければ
KP	そうだな きみたちは気絶した伽羅川を連れて山中古書店を後にする。 そのあと、すぐに病院に運び込まれた伽羅川は、輸血を受けてなんとか一命を取り留めることができた。 きみたちは病室で眠る伽羅川の顔を見つめながら、アキラと過ごしたこの数日のことを思い出すだろう。
長谷部国重	よか、った 手遅れに、なっていなかったか 俺の、判断が遅いせいで、手遅れになっていたらと…
KP	大丈夫だ、安心しろ
長谷部国重	…ああ。
KP	アキラは最後の最後で、人間として、山中夫婦の子どもであることを選んだ。 アキラがきみたちに向けた最後の言葉 「ありがとう……またね」 それはきっと、今まで嘘を知らなかった彼の、人生で初めての——そして、最後の嘘。 悲しい願いから生まれたコッペリア（人形）は 家族を愛することと、きみたちのための優しい嘘によって、己が人であることを証明した。 それでも、きみたちは願わずにはいられない。 彼の「またね」という言葉が真実になることを。 エンディングA「最初で最後の嘘」 シナリオクリアだ。おめでとう
長谷部国重	ああ …お疲れ様。
長船光忠	お疲れさまでした。 アキラ君は、最期のさいごに嘘をつけるようなニンゲンになれたんだよなあ
KP	そうしてくれたのは君たちだ
長谷部国重	もっと色々、教えてやりたかったな
KP	俺からもありがとう
長船光忠	理由が何であれ、この世に生んでくれた父親と、助けようとしたり、助言を与えた伽羅ちゃん存在も大きかったと思うし、本当に人と人の中で人になったんだなあ って僕は思う訳だ
長谷部国重	まさか、 まさか、ショゴスとは、なあ。 ……医学を修めるよりも、魔術に手を出した方が、救えるんだろうかと。つい、役体も無い事を検討しかけて仕舞った。
長船光忠	やめて……
KP	こいつ危ない このシナリオはな、きみたちの返答でエンディングが変化するんだ

長谷部国重	俺達の返答...？
長船光忠	しばらく見張ってなきゃ知らないうちに魔術書が本棚に増えそうだ...
KP	何をしたかじゃなく、RPにて答えた内容だ
長谷部国重	古書店の店主がアレを作り出せたなら、可能性を考えないか...？
長船光忠	ふむ...？
長谷部国重	RPでか 分岐なんてあったか.....？？
長船光忠	優しい嘘、の話かな
KP	だからこそ、アキラは幸せだったなあ アキラが失踪する前に、聞いただけろう 伽羅川に会いたいかと
長谷部国重	うん？ ああ、訊かれたな
長船光忠	ああ、そういうことか
KP	まあ普通はAに行くようになってるが
長谷部国重	あの、伽羅川が戻ったらいらんない云々か、もしかして
KP	もし会いたくないと答えたら、伽羅川をアキラが殺す
長谷部国重	...は
長船光忠	うへ...思ったよりえぐかった...
長谷部国重	あの答えなど、一択だろう 会いたくないだとか、要らないだとか、何で出てくる
長船光忠	まあでも僕は危ない答えだった気はするな.....
KP	会いたいと言って、僕はもういらんない？の返答にそうだねと答えたら、アキラが伽羅川と長谷部光忠を殺す
長船光忠	んん、かわいくても神話生物だ.....
長谷部国重	そうだね、って...
KP	そう、だからちょっと待ってたんだよなあ>光坊
長谷部国重	言う訳ないだろう、そんな
KP	だよなあ、かわいいもんなあ
長谷部国重	光忠も、あのこたえは決して伽羅川を見捨てるものじゃあなかったろう
長船光忠	ほんとだそういうことか.....危なかった.....
長谷部国重俺はな、 結末で、伽羅川か、アキラか、どちらかを選ばなければいけないのかと ずっと、思っていた。 アキラを選べば、龍吾が間に合わなくなり、龍吾を選べばアキラを喪うのかとな。 だから、救急に間に合って本当に良かった。 温情措置かもしれんが...
長船光忠	ああ、それはちょっと思ったな.....あとアキラ君と会うまで、古書店到着時点で龍吾は確定死かとも思った
KP	アキラはな...人工だから父親がつくった冒流的な薬がないと生きられない だからどのみちアキラの生きる道はないんだ
長船光忠	だから「おとうさんになおしてもらわないと」なのか
長谷部国重そう、だったのか
KP	眠いと言っていたのは、薬切れだな 成功報酬とか、成長はまた後日にするか？
長船光忠	最後のさいごまでしんどいなあ そうだね、もう1時前だし、ちょっと、気持ちを整理してからかなあ
長谷部国重	時間が許すなら、今でも良いが そうだな、...後日でもいい
長船光忠	時間は大丈夫だよ！今やっちゃう？
KP	もしよかったら、ログも見返すとな...アキラの心がわかって...泣けるぞ...！
長谷部国重	其れは流石に後日しておく...
KP	あ、やる？おれは構わないぞ
長谷部国重	ああ
長船光忠	じゃあお願いしようかな
KP	生還報酬+1D6 シヨゴスの退散に成功+1D8 KPCが生存+1
長谷部国重	1d6+1d8+1 Cthulhu : (1D6+1D8+1) > 1[1]+5[5]+1 > 7
長船光忠	1d6+1d8+1 Cthulhu : (1D6+1D8+1) > 4[4]+3[3]+1 > 8

system	[長船光忠] SAN : 47 → 55 [長谷部国重] SAN : 39 → 46
長船光忠	ぴったり差し引き0だ
長谷部国重	まあまあ回復はしたな
KP	長谷部はまたマイナスか
長谷部国重	不定どうするか
KP	そうだった この場合はどうなるのか
長谷部国重	1 d 10するか？
長船光忠	よかったあと思ったけど良くないよ 大変なものをお持ち帰りしてた.....
KP	いいんじゃないか？回復したし
長谷部国重	初めて一度も発狂しなかったなあ
KP	本当だな
長船光忠	何でこんなにいつも危ういんだ君は...！
長谷部国重	そりゃあ 大事なものがあるからな
KP	つか-----
長谷部国重	大事であればある程、つらいもんだ
長船光忠	それはずるいな.....
長谷部国重	否、だってそうだろう
KP	大切な人...か
長谷部国重	青も、光忠も、龍吾もアキラだって、俺には大切だ。 目の前で喪って己の手に掛けたと思って見殺しにしたと思って自分の手で消したんだぞ よく発狂しなかったと褒め称えろ。
KP	強くなったなあ...本当に... 絶対発狂すると思ってた顔
長谷部国重	俺もた。
KP	いやまあ不定はあったけど